夕刊 滿洲日報 七月九日



# 特權回收を標榜して 滿鐵の勢力驅逐に着手
## 支那側暴民を使嗾し 札免公司を暴力奪回せん形勢

【ハルビン九日發電】興安嶺に於ける尨大な森林は滿鐵が十數年前露西亞人シエフチエンコより讓り受けたものであるが支那側は蒙古人又は露西亞人に右森林の所有權なしとして滿鐵對シエフチエンコの契約に難癖を附けたので滿鐵も日支親善の大局から遂に四年前日支合辦で札免公司を設立今日まで經營して來たものであるが支那側は業績良好なるに鑑み特權回收を標榜して滿鐵の勢力を驅逐すべく根本の方針を定め暴民を使嗾して暴力に訴へても之を奪回せんとし事態は極めて險惡なる狀態に在る、なほ北滿に密接な利害關係を有する日露經濟的勢力を驅逐せんとする支那側の運動は漸次具體化しつゝある

# 滿洲の對日問題 根本的對策を講ず
## ゆふべ北上の王氏談

【南京八日發電】王正廷氏は蔣介石氏の招電に依り八日午後六時浦口發北平に向つたが氏は語る

日支通商條約改訂交渉は日本内閣の更迭に遭ひ芳澤公使の南下が延期されたが今度北平で公使と打合せをしたいと思つてゐる東三省の外交問題は今迄奉天當局が當つてゐたが今度蔣介石、張學良兩氏の北平滯在中に全部中央に引繼ぎ度い、最近日本は滿洲駐屯軍の增兵を行つたが此の際國民政府としては東三省に於ける對日外交問題に關し根本的對策を講じて置かねばならぬ露支關係は一、二年來事實上斷絶に等しいが之亦張學良氏と具體的取決めを行ひたいと思つてゐる

## 蔣氏は十三四日頃歸京

【北平九日發電】蔣介石氏は十三四日頃北平發歸京の豫定でそれまでに鹿鍾麟、劉郁芬氏等を北平に招致し閻氏等と西北善後策具體案を協議すべく招電を發した

# 入蒙の阻止は明かに排日
## 奉天醫大診療團員談

【奉天特電八日發】既報の如く入蒙を阻止された滿洲醫大の第六回東蒙診療團は豫定を變更し海城、湯崗子、接官廳、魏家屯、湯池溝、岫巖、柏家堡子、沙包店、大孤山、青堆子、莊河、太平嶺、岔溝、業家屯、方福庄、龍王廟等の各部落を廻ることゝなり八日午後五時十分奉天發南下したが一行中の一員は語る

毎年夏季を利用して態々東蒙各部落の患者施療に出かけてゐるこの一行が支那官憲のため入蒙を絶對阻止されたのはこれが初めてである、無論入蒙に際し洮南の縣知事に許可を受けてゐるので阻止される譯はないのであるが愈洮南に行つて見ると縣知事は目下奉天に行つて留守と稱し公安局に聞いて見よと云ふので早速公安局に訊ねた處公安局では又之を縣廳に移し縣廳では入蒙は絶對出來ぬと拒絶された之は明に排日のためであらうと思はれる

# 蔣張を招き閻氏盛宴を張る
## 馮派要人も多數列席

【北平八日發電】閻錫山氏は本夜外交大樓に蔣介石、張學良氏を主賓として蔣、馮、張、閻各派要人數十名を招待し盛宴を張つたが這は自己の病氣全快披露を兼て一面時局圓滿解決の大手打をなしたものと見られ重要意義を持つものとされてゐる

## 顧維鈞氏等の財産沒收

【上海八日發電】江蘇省政府は同省崑山縣に在る顧維鈞氏等の私有不動産全部を沒收し之を中山學校建設費に充當するに決した

## 外遊を延期し善後策努力
### 閻錫山氏談

【北平八日發電】今朝北平ホテルに於ける蔣介石、閻錫山の會見後閻錫山氏は左の如く語つた

蔣介石氏の懇篤なる慰留に依り馮玉祥氏と余の外遊は三ケ月間延期し其間專ら西北善後策に當る事となつたそれ迄馮氏は太原に留まり各善後策に就て協議する筈である、蔣氏は張學良氏等と會議のため更に數日滯在するが此間余も之に參加し和平に努める

# 次は鞍山製鐵所の分離實現に努めん
## 製鋼所は成立確實 山本總裁の諸事業着々と進む

山本滿鐵總裁の立案せる滿鐵の積極政策に關する諸事業は總て國策に立脚せるものであつて在滿邦人の齊しく之を歡迎しつゝある處であるが此等の諸案件が未解決の狀態に在る間に偶政變に際會して多少の行き惱みを生じたわけである、松田拓相が過般發表せる滿鐵に對する追加指令の如き山本氏に對する侮辱なりと解する向もあつたが八日同總裁と拓相との會見の結果、決して左樣の意志でないことが諒解され同時に昭和製鋼所が國策上から必要の事業であることも諒解を得たので同所の成立はもはや問題でなく山本氏としては次に鞍山製鐵所の分離さへ實現の手續きを執り得れば他の新設會社等の懸案は一切を擧げて後任幹部に引繼ぐ所存であると確聞する

# 豫想し難き滿鐵總裁の後任
## 民政黨内では片岡直温氏説 滿鐵關係は大平氏説

【東京特電九日發】滿鐵總裁の後任が何人であるかは全く未定であるが滿鐵關係では前副社長大平駒槌氏が最も嘱望され同氏ならば山本總裁の計畫を破壞することとなしに遂行するであらうと期待されてゐる、然しながら一方民政黨内には閣員の人選に洩れた人々の不平が相當に大きいので對内策から片岡直温氏の如き人物を之に押し推めるのではないかとの懸念も濃厚であつて目下孰とも豫想し難い

# 理事はなるべく留任せしめよ
## 滿鐵關係筋での意嚮

【東京特電九日發】滿鐵總裁の更迭する場合理事其他の異動も當然豫想されるのであるが理事中小日山、齋藤、神鞭等の諸氏は早くも辭任說傳へられてゐる、素より之は後任總裁の裁量で決する問題ではあるが滿鐵に諒解する筋の意嚮としては岡、藤根、田邊、小日山氏等の社員出の理事は成るべく任期滿了まで在任せしめることが對大策上必要であり、又神鞭、大藏兩氏の如きもそれ〴〵外務、關係のエキスパートであつて何等政黨的色彩がないのであるから其儘留任せしむるのが穩當であると主張してゐる

# 樺太長官 縣氏に決定

【東京九日發電】樺太長官及び拓務省管理局長異動は九日の閣議にて左の如く決定し直に發令された

任樺太長官(一等) 縣 忍
　臺中州知事 生駒 高常
任拓務省管理局長(一等)
　臺灣總督府事務官 水越 幸吉
任臺中州知事(二等)
　樺太長官 喜多 孝治
依願免本官(各通)
　拓務省管理局長 成毛 基雄

## 遞信次官更迭

【東京九日發電】遞信事務次官は本日左の如く發表された

任遞信次官(一等) 今井田 清德
依願免本官
　遞信次官 桑山 鐵男

# 部長級の大異動 計百十九名に及ぶ
## ゆふべ決定發令さる

【東京九日發電】部長級地方官大異動は八日午後九時左の如く發令されたが、總異動數は百十九名で中罷免二十三名、榮進四十六名、復任十四名である

任内務書記官(三等)
　兵庫縣學務部長 川崎 末五郎
任警察講習所教授(三等)
　佐賀縣警察部長 金井 佐久
任社會局書記官(三等)
　岐阜縣内務部長 一戸 二郎
任警視廳書記官(三等)補官房主事
　警察講習所教授 小林 光政
補警視廳警務部長(三等)
　靜岡縣内務部長 高橋 雄豺
補警視廳刑事部長(三等)
　元兵庫縣警察部長 阿部 嘉七
補警視廳保安部長(三等)
　福岡縣學務部長 古川 靜夫
補警視廳衛生部長(三等)
　山口縣警察部長 近藤 駿介
補北海道警察部長(三等)
　和歌山縣警察部長 別宮 秀夫
　元警視廳書記官 中谷 政一
補東京府内務部長(三等)
　地方事務官(大阪) 林 茂
補東京府學務部長(四等)
　警視廳書記官 品川 主計
補京都府内務部長(三等)
　元新潟縣警察部長 井上 英
補京都府警察部長(三等)
　栃木縣内務部長 牛井 清
補大阪府内務部長(三等)
　元神奈川縣警察部長 藏原 敏捷
補大阪府警察部長(三等)
　元山梨縣内務部長 稗方 弘毅
補神奈川縣内務部長
　元靜岡縣警察部長 横山 正
補神奈川縣警察部長(三等)
　大阪府警察部長 池田 清
補兵庫縣内務部長(三等)
　德島縣内務部長 藤岡 長和
補兵庫縣警察部長(三等)
　警視廳書記官 戸塚 九一郎
補兵庫縣學務部長(三等)
　休職島根縣書記官 間宮 龍眞
補埼玉縣學務部長(四等)
　秋田縣内務部長 天谷 虎之助
補群馬縣内務部長(三等)
　山梨縣學務部長 蜂須賀 善亮
補長崎縣學務部長(三等)
　元秋田縣内務部長 除野 康雄
補新潟縣内務部長(三等)
　宮崎縣警察部長 出石 於兎彦
補埼玉縣警察部長(三等)
　地方事務官(福岡) 本間 精
補群馬縣警察部長(四等)
　元栃木縣内務部長 吉田 勝太郎
補千葉縣内務部長(三等)
　鳥取縣警察部長 中井 光次
補千葉縣警察部長(三等)
　警視廳警視 纐纈 彌三
補茨城縣警察部長(四等)
　北海道事務官 甲斐莊 正顯
補茨城縣學務部長(四等)
　元愛知縣警察部長 村松 武美
補栃木縣内務部長(三等)
　内務事務官 三橋 孝一郎
補栃木縣警察部長(三等)
　地方事務官(京都) 留岡 幸男
補栃木縣學務部長(四等)
　内務事務官 早川 三郎
補奈良縣内務部長(三等)
　大分縣警察部長 二見 直三
補奈良縣警察部長(三等)
　北海道警察部長 石川 芳太郎
補三重縣内務部長(三等)
　東京府學務部長 田中 藏六
補三重縣警察部長(三等)
　靜岡縣事務官 白戸 半次郎
補三重縣學務部長(四等)
　元宮崎縣内務部長 有吉 實
補愛知縣警察部長(三等)
　皇宮警察長 加賀谷 朝藏
補靜岡縣内務部長(三等)
　山梨縣警察部長 梅津 芳三
補靜岡縣警察部長(三等)
　鹿兒島縣事務官 濱田 壽一
補靜岡縣學務部長(五等)
　鹿兒島縣警察部長 松島 源造
補山梨縣内務部長(三等)
　三重縣學務部長 尾池 秀雄
補山梨縣警察部長
　岐阜縣事務官 伊藤 爽哉
補山梨縣學務部長(四等)
　元鳥取縣内務部長 山口 尙章
補滋賀縣内務部長(三等)
　青森縣警察部長 松枝 角二
補滋賀縣警察部長(三等)
　奈良縣警察部長 藏重 久
補岐阜縣内務部長(三等)
　山形縣警察部長 馬場 義也
補岐阜縣警察部長(三等)
　山口縣事務官 島田 昌勢
補岐阜縣學務部長(四等)
　青森縣内務部長 石垣 倉治
補長野縣内務部長(三等)
　靜岡縣警察部長 金森 太郎
補福島縣内務部長(三等)
　石川縣警察部長 歌川 貞忠
補福島縣警察部長(三等)
　福島縣警察部長 中村 忠充
補岩手縣内務部長(三等)
　兵庫縣學務部長 木下 義介
補青森縣内務部長(三等)
　靜岡縣學務部長 足立 達夫
補同縣警察部長(三等)
　警視廳書記官 川村 貞四郎
補山形縣内務部長(三等)
(以下朝刊)

# 地方長官異動は 公平にやつた積りだ
## 安達内相の車中談

【東京九日發電】安達内相は伊勢神宮、畝傍桃山御陵に就任奉告の爲め八日午後九時五十分東京驛發西下したが車中左の如く語る

今度の地方長官の異動は公平にやつた積りだ、無理をして地方行政の實績が擧るものではない、地方長官會議は歸京後決定する積りだが多分七月下旬か八月上旬にならう

**今度の** 會議では地方行政財政の整理を中心に訓示し警察事務の改善にも力を容れる積りだ、實行豫算は思切つて緊縮しなければならぬ、内務省では土木關係のものを一番問題にされてゐるやうだが自分はそんなに難しいものとは思はぬ、別に地方の選擧關係など考慮しない今日我が國に於て如何に

**財政の** 整理緊縮が必要であるかと云ふことを充分理解徹底せしめたい地方民は充分理解する力を持つてゐる、此の際緊縮を徹底的にやつて一路金解禁に進むのだ、財政の基準が安定してから始めて土木其の他の事業を積極的にやればよい、地方財政の膨脹も充分緊縮する積りだ、地方財政調査會や財務監督官の經費は削除されるが何も此の際調査などしなくても採るべき

**措置は** 判つてゐる、地方財政を徒に膨脹させ稍もすると其の基礎を危くする起債も極度に制限し新規の事業は起さない樣にせねばならぬ總ての基礎が堅實に固まる迄は國民一般が隱忍自重すべきだ、現内閣は社會政策にも充分力を入れる積りだが兎角多額の經費を必要とするから直に思ふだけの仕事は出來ないかも知れぬ、歸京後社會局長官の後任でも決めて研究する積りだが

**救護法** は經費の關係上から來年度からの實現は覺束なからう、勞働組合法は充分考慮する積りだ來議會では勞ひ豫算よりも立法の方に力を注ぐことになるかも知れない

# 緊縮方針に基き關東廳に訓令
## 未着手の新規事業は着手を見合せよ、と

拓務省から關東廳に對して新規事業のうち未着手のものは着手を見合すこと及び實行豫算を至急送付せよとの訓電あり財務部經理課では各課に右の旨を通告すると共に實行豫算の整理を急ぎ兩三日内に神田内務局長の手を經て送付することになつてゐるが、削減は甚だ至難とされてゐるがそれがため土木、殖産の如き兩課の事業は一時未着手のものは休止するに至つた因に財務部にては到底削減の餘地はないと言つてゐるが、他の植民地同樣實行豫算案から尙幾分削減されるものと見られてゐる

# 新内閣との交渉方針
## 倉富議長ら打合せ

【東京九日發電】樞府の二上書記官長は八日午前午後に亘り倉富議長、伊東巳代治伯、平沼副議長等を歷訪顧問官二名增員問題、大臣の表決權等に關し新内閣との交渉方針につき打合すところあつた、なほ同書記官長は議長の意を受け該問題に關する強硬論者たる金子堅太郎子、江木千之氏等とも近く會見其の意向を質すはずであるが新内閣は曾て野黨時代樞密院廢止を決議したこともあり、かたく樞府の新内閣に對する態度は注目されてゐる

# 政府の態度 嚴重監視
## 公正政調會で

【東京九日發電】貴族院公正會は八日政務調査第五分科陸海軍部會を開き擧て滿洲某事件につき一條公、大井、井上兩男、江木四氏が田中前首相に眞相の發表と政治的責任を取るべく迫つたが之は前内閣が既に政治的責任を取り總辭職を決行したから殘る問題は眞相の發表である、此の際政府が何時眞相を發表するかについては嚴重監視を要するといふに意見一致した

# 芳澤公使と米公使要談
## 法院回收問題その他で

【北平八日發電】米公使マクマレー氏は本日午後六時昨日着平せる上海總領事を伴ひ芳澤公使を訪ひ約一時間會談したが主として上海臨時法院回收問題其の後の情勢並に兩國の態度につき意見の交換をなしたものであると、因にマ公使は母堂逝去のため二十日頃暫く歸國すると

# 米國の記者團上海着
## 酷暑に惱む

【上海特電九日發】アメリカ記者團一行内十名は八日午後五時入港の榊丸で青島から來滬した、一行は北平地方の猛烈な暑さに惱まされ一名は同地の病院に入院した、十三日まで上海滯在、十四日南京を訪問し附近巡覽の上、日本へ向ふ豫定である

# 局子街の學生團解散
## 當局より命令

【間島】吉林省政府が日本側と事端を釀すことを時局から不得策として各地に於ける學生の反日運動を禁止してゐることは既報の通りであるが探聞する處によれば同政府公安管理處長王之佑氏は此のほど延吉市公安局長永子元氏に宛て局子街に於ける延邊學生聯合會の解散を命じて來たので同局長は學生聯合會の代表にその旨を傳達すると共に即時解散するやう命令した模樣であると

# 荻川放談(64)
## 幣原外交(其一)

前々内閣の幣原外交は、支那の革命に理解と同情を有するものなりしが、遺憾ながら該革命に露國共產黨の侶伴あるを關らず爲に彼の恐るべき長江一帶に於ける支那兵暴虐事件を惹起せしめた、敢てこゝに之を惹起せしめたと斷ずるは、それに備へそれに應ずる用意が缺け、事を未然に防ぎ與はざりしを謂ふなり加ふるに事の起るや、其態度其措置が軟弱に過ぎ、そこに國民の憤慨を招きて、内閣の退讓も之が一因を爲す。

◇前内閣の田中外交は其反動と觀るべく、先づ以て之を山東出兵に徵すべし、本出兵は長江の失敗を再びせざらんが爲に、國民政府の北伐に際し、我在留民を現地に庇保せんとしたるものなり、然るに國民政府からは、北伐を阻止して、北伐の目標たる軍閥を擁護するものと附込まれ多數黨の非後に立たざりし當内閣は、それでまた國民否反對黨への氣兼遠慮が生れたと云ふものか、僅に出兵の目的を果さずして之を撤した、何をか目的を果さずとなすか、幵は幾もなくして其處に再度の出兵を爲したればである、噫外交に政爭は禁物にこそ。

◇當時の田中外交にして、政爭からする氣兼遠慮のなかりしならば、恐らく初度の出兵を斯く易く撤せざりしならん、而して國民政府の附込み宣傳に凹んだ如き爲體とも成らなんだと思ふが事實は國民政府に自己宣傳で田中外交を凹ましたの感を與へた、それで再度の出兵となるや、田中外交を組易しと觀て、這度は國民政府も聊か共產式を脱して居つたが、其身島は革命外交とやらで一層に荒く、爲に長江沿岸よりも一層暴虐なる彼の濟南事件を、支那軍隊によつて釀成された、さて事件は斯く顯はれ來たものゝ、國民政府は何處に田中外交が軍閥擁護を爲しある眞相を捉へ得たるか。

◇先づ濟南に在りし日本軍は、防衞を撤去して北伐國民政府軍を迎へたのである、こうして日本軍が國民政府軍をして此方へ暴虐を擅にせしめた動機になつたも皮肉で、其後田中外交としては支那の平和を熱望する聲明を發し、此内爭からして所在我權益の侵害をさるゝに對し、或は自衞手段を採るべしと宣言す、國民政府は之に對し、尙軍閥擁護を叫べども、自衞は何處までも自衞で、而も此聲明此宣言は、國民政府をして及に剛らずして北支を平定するに至らしめたではないか。

# 山崎本社々長けさ歸連

山崎本社々長は九日入港うらる丸で歸連し、星ケ浦ヤマトホテルに入つた

## 人事

▲櫻井學氏(關東廳遞信局長) 九日入港うらる丸にて歸連
▲山崎猛氏(本社社長) 同上
▲和田由常氏(大連醫院耳鼻咽喉科長) 同上
▲大佛衛氏(旅順工大豫科主事) 同上
▲兒島幸吉氏(大連製氷社長) 同上
▲大國貞藏氏(美術家) 同上來連ヤマトホテルへ
▲田丸信俊氏(海務協會檢査役) 同上來連
▲慶大旅行團三十五名 新館一正直氏に引率され同上
▲明大キャンプイング團十名 同上
▲若竹又男氏(遞信局囑託航空中佐) 本日大連市内各方面へ着任挨拶
▲山田勝康氏(要塞司令官) 九日入港長平丸にて歸連
▲穗積文雄氏(同文書院教授) 同上來連
▲石戸谷勉氏(京城大學講師) 同上
▲松井喜一氏(檢事) 九日入港奉天丸にて來連
▲金子要人氏(同) 同上
▲高橋豬兎喜氏(大連市會議員) 九日出帆大連丸で青島へ

## 大觀小觀

◇果然、植民地豫算の大緊縮。手も足も出ぬやうに不景氣にするのが現内閣の使命と見える。
◇國策本位の製鋼其他の事業が判らぬやうな拓務大臣がある。
◇製鋼所の幹部に政黨色あるもの一人もなし。強て之にケチを附くるは即ち自ら黨化せんとする意志あるもの。
◇勿體らしく高調する新内閣の内治外交方針、前内閣のそれとの差が孰にある。
◇滿洲事件は前内閣の態度を其の儘做ひ、顧問官增員まで恥づかしげもなく踏襲してゐる。
◇滿鐵新總裁遂に豫定の通りの人が來ることになつたといふ、但し社内は聊か驚くことあるべし。

## 天氣豫報

十日 曇り一時晴 南東の風
日出四時卅五分 日沒七時廿一分
滿潮前零時五分 後六時十分
干潮前六時十分 後七時二十分

各地の溫度

| | 十一時 | 最高 |
|---|---|---|
| 大連 | 二六、〇 | 二五、四 |
| 旅順 | 二六、六 | 二六、七 |
| 營口 | 二七、八 | 二九、五 |
| 奉天 | 二八、七 | 三二、〇 |
| 長春 | 二九、四 | 三一、一 |

# 張宗昌氏の後を追ひ褚玉璞氏は別府へ

## あす一先づ高松丸で大連寄港 便船を待つて渡日

その安否を氣遣はれること三月餘、褚玉璞氏は既報の如く五十萬元の身代金の支出によつて劉珍年氏の手より解放される事となつたが、九日當地某處への情報によれば褚氏の身柄取引は豫定より遲れて九日正午行はれ、高松丸は取引終了と共に褚氏を載せ大連に九日夜歸港する事となつた、尚褚玉璞氏は大連上陸を斷念し別府にある張宗昌氏吳光新氏の後を追ふて便船あり次第內地に向ふと

## デ盃戰の名選手 コーシエ來朝か

### ボロトラほか一名と 我庭球協會の招聘で

【東京特電九日發】世界庭球界の權威たるフランス選手コーシエは本年のデ盃戰終了後他のフランス選手と共に日本を訪問する豫定であるとロンドンに於て發表した旨入電があつた、右は我庭球協會の招聘に應じてボロトラ、ブルニヨン等と共に來朝するのであるが我庭球協會の針重氏は語る

フランス選手の來朝は我庭球界にとつて偉大な惠みであり我新進のプレーヤーは之によつて得る處少くないと考へ招聘の話を進めてゐるわけであるが、ギヤランチーの問題で未だ確定した返事を受取つて居らぬ、然し極力之を實現したいと考へてゐる

## 新入社員ら 滿洲館招待

### 滿鐵副總裁が

松岡滿鐵副總裁は八日午後三時より四月に採用した新入社員（專門學校以上の卒業生）百十名餘また四月から九月まで新入社員のため各種の講師として教養する人たち三十名餘を陪賓として滿洲館に招待、副總裁以下各理事各部長出席した、斯の如き新入社員の滿洲館招待は最初の催しだけに席上副總裁の訓辭と共に頗る有意義なもので同六時半散會したが招待された新入社員も非常に喜んでゐた

## 榊原農場事件 調査報告會

奉天北陵附近榊原農場問題の眞相調査の爲め同地出張中の滿洲青年聯盟理事一行は所期の調査を終り九日歸連したので十日沙河口支部に於て之が報告會を催し同時に同問題を中心として今後に於ける滿洲邦人の權益擁護に關し青年聯盟の勢力を以て在滿邦人一般の輿論喚起に努むべく氣勢を揚ぐる筈だと

## 日本大相撲

### 奉納相撲準備

日本相撲協會の白玉山奉納相撲は旅順世話人と協會側と協議の結果近く先發員の來旅と共に愈小屋掛其他準備に取かゝるが今の處來る六日興行と決定した一行は

| 東方 | | 西方 | |
| --- | --- | --- | --- |
| 橫綱 | 常の花 | 大關 | 大の里 |
| 大關 | 常陸岩 | 關脇 | 玉錦 |
| 關脇 | 若葉山 | 小結 | 山錦 |
| 小結 | 玉碇 | 前頭 | 信夫山 |
| 前頭 | 新海 | 同 | 和歌島 |
| 同 | 天龍 | 同 | 武藏山 |
| 同 | 常陸島 | 同 | 外ケ濱 |
| 同 | 常陸嶽 | 同 | 若常陸 |
| 同 | 出羽嶽 | | |

外百十餘名で殊に最近の人氣力士新海、天龍、武藏山等も加はつてゐる

## 奧地の傳染病が 漸次南下の傾向

### 各自御注意が肝腎

流行性病菌の蔓延狀態は夏に入ると北滿一帶から南滿と漸次南下の傾向あり關東廳衞生課としては協力各署衞生係と協力し防止方法を講じつゝあるが、最近は奉天に發生した赤痢が遼陽、撫順、鞍山等に波及し南下する樣子であるから州內大連への侵入に對しては各自に注意を要するであらう、川合衞生課長は右につき

「どうも總ての流行病は奧地方面から襲ひ來る系路で撫順は特に流行性病氣の多い處となつてゐる、毎年の例ではあるが、何分原因は奉天地方、長春は寒暑の差が激しいので自然腸チブス、赤痢等に罹り易く普通健康體のもので冬季の嚴寒に多少とも體を弱めてゐる上に

## けふ官民合同の 村岡中將送別會

### ヤマトホテルで盛大に

大連民政署大連市役所及び商工會議所、公議會等の主催に成る、前關東軍司令官村岡中將の送別會は九日午後零時半から大連ヤマトホテルに於て開催された、集つた顏觸れは田中民政署長、石本市長、佐藤商議會頭、岡、藤根兩滿鐵理事その他百餘名、定刻となるやホテルの大食堂で送別の宴は開かれ石本老市長の「吾々の測られざる御心勞があつたと信じます」と云つた思ひ遣り深き別離の挨拶あり、これに對して村岡中將はこの度の問題には言葉を觸れず、只市民諸君の厚意を謝し乍ら別離の杯を目をしばたゝき乍ら受けた（寫眞は左から石本市長、村岡中將、田中民政署長、佐藤大連商議會頭）

## 故後藤伯の銅像 建設寄附金

### 滿鐵、關東廳で受付く

前滿鐵總裁故後藤伯銅像は我國彫塑界の權威者朝倉文夫氏の實地見分を了し近く星ケ浦公園內霞ケ丘丘上に建設されることになつたと は既報の通りであるが、故後藤伯の緣故者は勿論在滿同胞は直接間接に伯に負ふところ決して少くないので滿鐵、篤志家の寄附申込を見つゝあり殊にハルビン方面では露人、中國人の申込が相當ある模樣で發起人側には非常な 感動を與へてゐるといふ然るに建設事務所が東京にある關係上滿州方面の寄附申込者には何彼と不便であるため今回滿鐵で萬端の世話を引受くることゝなつたから沿線の有志は滿鐵の各地方機關に關東州內は滿鐵本社總裁室文書課庶務係へ直接申込まれたいとのことである、但し寄附金は一口一圓以上だと

## 熊本縣天草 大出水

### 被害頗る甚し

【熊本九日發電】九州地方は梅雨明け後降雨續きにて連日各地とも出水を見つゝあるが、熊本縣下殊に激しく六日來の大豪雨にて天草郡二江村出向は全滅の外なしとされ內野川の堤防決潰せるより排水意の如くならず、尚危險は去らぬ

## 贈答廢止宣傳

### 靑聯沙河口支部

盆暮れの贈答品應酬は虛禮の最も甚だしきものとし關東廳生活改善も之が廢止を聲明したが、滿洲靑年聯盟沙河口支部では靑年聯盟が率先してこの弊風を打破すべく九日午後七時より霞町社員俱樂部に於て「贈答廢止」に就き其の實行方法を協議し大々的な宣傳をすると

## 內地向けの 空の郵便

### 多少遲延する

蔚山飛行場は出水被害のため向ふ一週間使用に堪へないので復舊までの間內地との間に發着する航空郵便物は京城福岡間を一般遞送の方法に依り遞送し東京、福岡間、京城、大連間を航空で遞送するので空の內地向郵便は當分多少の遲延を免れぬこととなつた

## 賣られるから 保護して呉れ

八日午前小崗子署に一人の支那美人が出頭し自分は人に欺されて賣り飛ばされんとし實父に發見され手ひどく意見された事や一座を脫走した事實もあり、實家には六十歲以上の兩親と精神病者の兄がある

## 形跡が

があると實父和歌山縣西牟婁郡出邊町山路德松から九日大連署へ取押へ方願つて來た、政子は曩に滿洲巡業の際も誘拐されんとし實父に發見され

## 娘浪花節語り 取押への願出

### 實父から大連署あて

今春三月二十六日から四月一日にかけて大連劇場で興行した浪花節京山小圓孃一行に加はり天野乙女と稱して出演した本名山路政子（一八）は元同じく小圓孃の弟子であつた京都市先斗町四條上ル藤の家方小池松堂（二二）の甘言に誘惑され客月二十六日大連方面へ逃走した られるので是非保護してくれと泣き込んで來た、女は市內大黑町九七元直魯聯軍第一師長陸軍中將黨金源方曾宇氏（二二）と言ひ、本年一月十七日山東より黨金源氏、弟黨金葉の妻として連れて來られ今日迄同棲してゐるが、最近黨金源氏は李氏を二百五十圓で賣飛ばさんとそれに隱せぬ彼女を日々毆打虐待するので斯く訴へて來たものである と

## 日滿間旅客空輸 九月にならう

### 遞信局長會議で上京中の 櫻井局長けふ歸連

遞信局長會議のため上京中であつた關東廳遞信局長櫻井學氏は九日大連入港のうらる丸で歸任したが左の如く語る

今度の會議では具體的にどうと云ふ議案もなく從業員の待遇改善、業務の緩和と云つた事務的のもので終始した、滿洲關係のものでは例の定期航空の件につき協議をとげた、これは着々進捗し既に東京、大阪、福岡間はこの十五日から旅客輸送を開始する、その試驗飛行に乘つたが

## 背廣に ステツキの身輕

な樣子で乘れて、實に氣持が好かつた、大連の方は九月になるだらうが、聞くところによるとオランダから船積されたスリーエンヂンの旅客機二機が使用に堪へない程壞れ初めの計畫より遲れたので、十五日から使用されるには米國製のフオツカー機である、目下次々に組立に懸命である、郵便の方は色々非難されてゐるがもつと圓滑に行くだらうと思つてゐる

## 月八圓の女教員

### 南支はスポーツが全盛

#### 遼寧省教育視察團の土産話

南支視察中の遼寧省教育視察團一行三十六名は九日大連入港の奉天丸で歸滿したが引率者王教育會副會長は語る

上海、南京、蘇州、杭州等の大中小學校の教育狀況を視察した教育狀態は北支より南支の方が餘程進步してゐて大に學ぶべきところがあつた、然し財政的に大壓迫をうけゝ教員の如き約八圓の月給である、教育方法は主としてフランスに則つてやつてゐるがまだ〳〵改善の餘地がある、スポーツの方も恐しく發達してゐる、これは學生のみでなく一般人もそうだ

## 園藝講演

大連園藝會では十日午後六時半かな市社會館で菊の栽培方（前會講話の續）齋藤平吉▲歐米における園藝の瞥見 外池平の講話あり、なほ花卉盆栽及び園藝用品の持寄交換又は分讓、仙人掌優良種の實費分讓をなすと

## 滿洲の青訓所 成績良好

### 視察の關少佐語る

全滿各地青年訓練所の狀況を視察し八日歸旅した關東軍司令部附關少佐は語る

州內は大連、旅順、州外は鞍山遼陽、奉天、撫順、安東、長春の八ケ所とも全體を通じて成績は良好であつた、特に撫順の如きは九十パーセントの出席者を有し非常に熱心に指導されてゐた、中には五〇パーセントの出席率の兩所もあつたが、滿鐵現業員の出席率が惡いのは止むを得ないとして少しく研究するの要があらう、唯感心したのは十八歲の青年で四尺二、三寸のものがゐたが、青訓の目的は社會公人として立派な規律正しい人物を養成する處であるから甚だ結構なことゝ思ふた

## 泰東日報納涼園

泰東日報では豫ね、小崗子露天市場西空地に支那人娛樂の納涼園を計畫してゐたが、七日より開放し芝居、手品、軽業等あり入場無料、珍しい企てなので支人の入場者が多い

## 南信編輯長 駈落ち

### ミシン傳習生と

長野縣下伊那郡上飯田町日の出町桑原鐵象および同町南信新聞社支配人前島貫一の兩名は九日大連署へ駈け落した南信新聞社編輯長宮下芳夫（三一）と同町主稅町ミシン教習所傳習生桑原コウ（二一）の取押へ方を願つて來たが宮下は妻あるに拘らず十年前夫を亡くしたコウと情を通じ宮下は六十圓、コウは千五百圓を持ち出し去る六月二十四日飯田町を出發し二十六日名古屋より大連行の聯絡切符を買つて二十八日門司を出帆した形跡あり、宮下は社會主義者としてその筋の要視察人であると云ふ

## 明大キヤンプ團

### けふ元氣よく大連入り

今年も明治大學○○會員がゲートル姿も甲斐々々しく支那事情研究傍々夏の休暇を男らしいキヤンプ生活で過ごさうと九日入港のうらる丸で來連、一行中の由村由了君は陽焼けした元氣な面持で語る

去年は私達の先輩が色々お世話になりました、今年も又ズツと力になつて頂くことでせうが、今度は十名、皆新しい顏觸れです、最初の頃からするとこのキヤンプ旅行の意義も漸次一般の人達に理解されて來た樣で非常にうれしく思つてゐるところです、一行は今日上陸したら先づ文化協會の方に御世話して貰ふ筈で、廿七日間かゝつて奧地に入り歸りは朝鮮經由です（寫眞はリユツクサツク片手に來連の明大生一行）

## 坐礁した 春山丸放棄

既報濟州島南端にて坐礁した春山丸は其後浸水のため危險につき船員は船を棄て避難したが、今朝六時サルベージ船那須丸が現狀に到着したから遭難船乘組員宛電報は總て那須丸氣付で發信されたしと大連無線電信局に通知があつた

## 一兵卒から 美しい同情金

既報—狂つた父親に幼い弟妹を抱へて孝養を盡す健氣な娘の加藤鹿太郎一家へ九日柳樹屯一兵卒として無名で金二圓弟さん等の學用品の足にもと沙河口署宛送つて來た

## 生活改善座談會

九日午後七時より霞町社員クラブに於て滿洲青年聯盟主催にて生活改善座談會を開くと

## 四萬六千日

十日は所謂四萬六千日の觀世音菩薩聖日に相當するので市內天神町常安寺では午後七時半より法要を營み森口老師の法話があると

## 解剖追悼會

關東廳旅順醫院では同院で解剖した故人の爲め十一日午後四時より旅順市內西本願寺にて追弔會法要を營むと

## 岳諷會

梅若流岳諷會例會は十二日午後六時半より大山通花園席で開催、番組は加茂、通盛、班女、小督、番外韻致等にて來聽を歡迎すると

◇…支那官憲が告發された—といふので、がでなくてにの間違ひだらうと言はれてゐたが、右は琿春縣用灣子區公安分局長巡官張子銘が住民を誅求、私腹を肥した爲め同地住民から上司に告發されたものと判明、また延吉警備軍司令吉興中將はこのほど東北憲兵司令部より「時局不安なる際、憲兵の配置を變更し軍隊を監視せよ」との訓令に接したと【間島發】

◇…八日午前七時市內惠比須町で小崗子署刑事に逮捕された遼寧省生れの紀雲齡（三〇）はモヒ三十匁許りを密買品として沒收されるや今迄豚を飼つてゐたが毎日々々死ぬ許りで損をし、この商賣は儲かると漸く豚を賣つた金でモヒを仕入れたら又ペーチヤンこんな不幸な事は無い」と泣き喚いて署員を惱ましてゐた

# 大豆の收穫

## 五百卅三萬四千噸　前年より十二萬二千噸増

### 第一回農作豫想

東三省に於ける農作物第一回收穫豫想は既報の如くであるが同豫想に於ける大豆の作付面積並に收穫高は左の如くである（單位面積は反、收穫は噸）

| 地方別 | 作付面積 | 本年收穫高 | 前年推定實收量 | 増×印減 |
|---|---|---|---|---|
| ▲南滿地方 | | | | |
| 奉天以南 | 三、二〇六、九五〇 | 四六九、九六〇 | 四八一、八三〇× | 一二、八三〇 |
| 京奉線 | 五五二、〇〇〇 | 七六、二一〇 | 七六、二三〇 | — |
| 開原 | 二、七一七、四〇〇 | 四三二、六七〇 | 四二一、三〇〇× | 九、六三〇 |
| 奉海線 | 一、〇〇六、一五〇 | 一六三、四五〇 | 一五七、八四〇 | 五、六一〇 |
| 長公 | 二、八三六、八八〇 | 四三二、八〇〇 | 四三〇、二一〇 | 一、五九〇 |
| 四洮線 | 一、四三七、六三〇 | 一五四、三七〇 | 一三六、九四〇 | 一七、八三〇 |
| 吉長線 | 二、四六七、九六〇 | 三三五、二三〇 | 三三二、一四〇 | 二、七六〇 |
| 間島 | 六二三、四九〇 | 八四、六二〇 | 八四、六二〇 | — |
| 小計 | 一四、九七三、四四〇 | 二、一六九、八八〇 | 二、一六三、五四〇 | 六、三三〇 |
| ▲北滿地方 | | | | |
| 東支南部線 | 三、九三〇、四五〇 | 五五六、三二〇 | 五四二、八六〇 | 一三、四六〇 |
| 哈爾賓管區 | 一〇一一、二四〇 | 一四一、六六〇 | 一三二、五九〇 | 一、一〇〇 |
| 東支東部線 | 三、三三九、七八〇 | 四六八、八四〇 | 四五七、五四〇 | 一一、三〇〇 |
| 松花江下流 | 四、四四三、八一〇 | 六一九、一八〇 | 四四七、五四〇 | 一一、六四〇 |
| 呼海線 | 三、一六七、三一〇 | 四六八、八四〇 | 四五四、〇四〇 | 一四、八〇〇 |
| 東支西部線 | 八、四四五、一〇〇 | 一、一二五、一一〇 | 一、一〇九、八六〇 | 一〇、八〇〇 |
| 北滿其他 | 七二一、一六〇 | 一〇、五六〇 | 八、九八〇 | 一、六六〇 |
| 小計 | 二三、七五九、七六〇 | 三、一六七、二八〇 | 三、一四〇、三六〇 | 一一六、六六〇 |
| 合計 | 三八、七三三、二〇〇 | 五、三三四、一〇〇 | 五、二一一、一一〇 | 一二二、九九〇 |

## 吉敦特定運賃

吉敦鐵路局では去る一日から貨物の特別運賃を左の通り制定し實施した

△貨物品名　鐵鑛石、粗石、花崗石、粗石、板、碎石、片石、バラス、石膏、石灰石、石灰、泥土砂磁石、石炭（蛟河仍子山石炭を除く）

△運賃（一）小口扱＝一公里百公斤に付現大洋三厘五毛（二）一車扱＝一公里一公噸に付現大洋二分五厘

## 米棉の植付反別　四千八百萬英町

【ニユーヨーク八日發電】米棉植付反別は四千八百四十五萬七千エイカで一般豫想より少かつた

因と見らるべきものは夥しき雜魚の増加と需要地に於ける一時的經濟事情より來る買方手控へ等に依るものであらう

# 大連魚市場の六月中の概況

## 前月に比し稍閑散

前月大盛況の後を受けたる六月の大連魚市場は稍閑散を辿るに至りしも依然取引活況を呈し例年に無き好成績を擧げた

即ちその取引高數量五十九萬四千七百三十一貫金額二十五萬六千八百二十九圓で之を前年同月に比し數量二十七萬二千三十三貫（約八割二分）金額三萬六千六十七圓（約一割六分）の激増を示した、其の產地別取引高前年同月との比較は別表の如し

**入荷狀況**　月初以來好勢の一途を辿つたが下旬に入りて稍減少した然し六月の大連魚市場としては前例のない大量入荷であつて其の主因は本州漁船の増加と內地より龍口鯛目當に出漁せし漁船中同漁期終了後も內地鯛價安の爲採算上一時當地に居殘り雜魚の漁撈に從事した結果と見られる、入荷中特に著しく多量であつたのは「グチ」であつたが其數量實に二十萬五千七百七十四貫に上り前年同月の八萬八千五百八十二貫に比し十一萬七千百九十二貫の激増を示した

**消化狀態**　元來本州水產物の主なるものは支那向品であるだけ廣汎なる販路を有するのであるが需要地に於ける通貨の關係農家の旱損豫想等に支配され需要筋の買方手控へで稍化雜の氣味を呈し之が爲め相場も著しく下押し步調を辿つた

**相場下押**　個々の品種に對する相場は高低區々であるが概ね雜魚の激増は自然其の相場を下落せしむると共に他面全體の平均價格を低下した、即ち全體の平均價格は貫四十三錢二厘であつて之を前年同月の六十八錢四厘に比し二十五錢二厘の値下りを示してゐる、相場下落の主

## 東支沿線穀物主要驛旬末在貨（昭和四年六月下旬單位米噸）

| | 昂々溪 | 安達 | 滿溝 | 哈市 | 双城堡 | 窰門 | 綏化 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大豆 | 一六、九九二 | 八一、二三四 | 二〇、七三三 | 八〇、一二〇 | 一、〇二六 | 一九二 | 二三二 | 二〇四、五九六 |
| 豆粕 | 四四 | — | — | 六三〇 | — | — | — | 六八四 |
| 豆油 | 六八四 | — | — | 三三三 | — | — | — | 九一八 |
| 小麥 | 三、九七〇 | 二、八四四 | 一、三二八 | 四三、二一〇 | 八三二 | 六六三 | — | 五二、〇九九 |
| 麥粉 | 二四〇 | — | — | 一、一四〇 | — | — | — | 一、六二〇 |
| 高粱 | 一〇八 | — | — | — | 二二 | — | — | 六八四 |
| 粟 | — | — | — | — | 二八 | 一、二二六 | — | 一五、七三四 |
| 包米 | 一三二 | 一、九二六 | 三、〇〇六 | 三、三二六 | 五四〇 | 八三 | — | 七、五五四 |
| 其他 | 五九四 | — | 三、三三〇 | 九三二 | 三、二四八 | 四、二四〇 | 三二九 | 四、七三三 |
| 計 | 三三、六四四 | 九〇、二三四 | 二六、七三四 | 一三四、二六二 | 六、三四五 | 二、九九四 | 二三二 | 二六八、四四四 |



# 教銀破綻と正隆の盥廻事件

## 銀行界に起つた悲喜劇

◇…大連手形交換所（中）

未達で石本市長の就任反對演說會で、どの辯士からも「市民に煮え湯を呑ませた教育銀行破綻の責任者…」といふ言葉を聞かされ…聽衆に新たなる記憶を蘇へらせた、所謂教銀破綻事件は手形交換所創立匆々の出來ごとで、當時金融界を騷がせたこと一方ではなかつた、其頭取は云ふまでもなく現市長石本鏆太郎君、支配人は雄本爲四郎君、何れも一時は財界に羽振を利かせた腕揃ひ、教育銀行は折柄押し寄せた好景氣の風潮に乘じて異常な貸出を敢てし、手形交換尻など一時は鮮銀、正金の大銀行を凌駕したものだ、そこへ襲來したのが戰後のパニツク、本社と睨む鮮銀の身が危なくなつたので他を顧みるの遑がない。

◇

隨つて、教銀に對しても態度を一變し、抵當擔保物の評價を引下げて限度以上を融通せず、流石の當事者もへこたれて、日日の交換尻も常に不足勝ち「教銀危ふし」との說一度巷間に傳はるや、預金者殺倒して忽ち取付け騷ぎとなり、防戰甲斐なく遂に「休業」の札を欲に貼り出したのが大正十一年八月末、そこで滿鐵商議、大銀行等が寄り集まつて尻拭をしてやり、その結果翌年三月復活を見たが受けた深傷は容易に癒えず同年六月大連興信銀行と改稱、頭取に丘讓二君が收まり整理銀行としてかすかに呼吸を續けてゐたが、何時とはなし名實共に大連金融界から消えてなくなつた。

◇

教銀取付事件と前後して起つたのが正隆の擔保盥廻し事件である、正隆の不始末事件は當時降つて湧いたものでなく、數年前から各地支店に胚胎してゐたのがたまく大正十一年末、保善社の安念、竹內兩臨時檢査員によつて看破され、一時に纒附き數名を出した所謂高木事件がこれだ、この發覺動機が頗る振つてゐる當時奉天、四平街、開原、長春、錦州、大連の各地本支店が上は支配人から下は貸付係まで銀行の金を食つて大穴をあけてゐる處へ、保善社から臨時檢査員を派遣して來たので、狼狽その極に達し發覺を防ぐ窮餘の策として、檢査員の行き先々へ擔保の盥廻しをしたものだ、つまり檢査員が撫順支店の檢査を濟まして奉天支店の檢査に取掛ると奇々怪々、撫順支店でチエツクした株券が續々現れて來る怪しいと睨んだ檢查員は錦州支店へゆくと云つて反對に再び撫順支店に取つて歸し、こゝに初めて不正事件の暴露となつた。

◇

そこで保善社は監督目付役として森彌五郎君を常務に、平松柏見君を支配人に据え、正隆の頽勢挽回に努めた、何しろ常務、支配人とも揃つた石部金吉で、平素の如きはいつも腰に手拭をぶら下げて實會に出掛けたといふ逸話の持主、その仕事振りは石橋を叩いてはほ踏まねば安心出來ないといふ行り方、この邊に安田の人選の苦心が窺はれた、寫眞は當時の石本鏆太郎

# 殆ど竣工した營口の石炭棧橋

## 四洮、吉敦線等を視察した佐藤鐵道部次長語る

滿鐵々道部次長佐藤俊久氏は先月二十八日大連出發約十日間に亘り四洮線、吉敦線並に營口等を視察八日夜歸連したが氏は語る

**四洮線は**　敷設に際し自分も關係した處であるが其後久しく視察もせず且同線は暫々水害に遭遇し又遼河の水流に時々變化があり之に關して同線の技師などから暫々相談を受けたが實際に視察した上でないとどうも云へないので出掛けたものである然し大したことではなかつた、吉敦線は自分は初めての視察であつた、吉林から蛟河まではバラスも入れてあり

**動搖少く**　車體はセミスチールで仲々整つて居り乘客も相當あつた特に目についたのはどの驛も原木や枕木が山のやうに積まれ全く森林鐵道の觀があつた然し官銀號所有を除くほか用地內は殆ど伐採し盡されて居た、此の調子では五六年中に同沿線一帶の森林は耕地と化するであらうが何分海拔五百米乃至六百米の高地のことゝて氣溫が九十度に昇ることがなく又十月から五月央頃まで雪が降り農作時期が六、七、八、九の四ケ月に過ぎぬゝで

**耕作には**　餘り適して居ないが水田を營んで居るが何分氷の解けた水であるから冷くて水田には具合が惡い樣である早稻ならよいが收穫は反に二、三石程度（內地は四石のものである）、牧畜や楢等が多いから柞蠶等は有望だらうとの事であつた、歸りに營口に寄つたが山本總裁が同港から石炭五十萬噸輸出の目的で牛心屯に汽船三隻を着ける石炭棧橋を建造中であつたが殆ど竣工し本月中に同所に移轉する筈で十六日頃天山丸が第一船として着けることになるかも知れない、云々

# 奉票の暴落と其の對策（十一）

## 我國は速に銀券を發行せよ

野添孝生（寄）

**新紙幣は第二の奉票**（續き）　かくて準備率から出てゐる聯合票は、僅かに抑れてある記號によつて、信を置くものあり、又信を置かざるものがあるといふ狀態である。更に支那人間では四行號聯合準備庫に於て、今後幾何の聯合票を發行するか知れないが、その稱するところによると、聯合票は無制限に兌換するとなつてゐるも傳へられる保證準備なるものは、現銀總計七百萬元と、これに三百萬元の公債を募り、都合一千萬元に過ぎないとせば、この準備が本當としても、無制限兌換に應ずることは出來ない筈であるといつてゐる。しかして一方現在發行されてゐる奉票五十億元が、漸次にしてもこの聯合票に兌換されるものとせば、今に第二の奉天票となつて、又復この現大洋票は硬貨との間に開きが出來單なるペーパーマネーとなること必然である。今四行號が聯合して現大洋票を發行したことは、要するに奉天票を現大洋票にするまでに止まり、無制限兌換などが出來るものではないと寄ると觸ると噂されてゐる。

# 六月中の大豆市況

## 豆信會社調查

大連取引所信託會社調查に係る六月中の大豆市況は左の如し

月初着車案外多く現物の軟弱に期物亦相伴れ六限六、三八、七限六、二九、八限六、二八、九限六、二八、十限六、二〇と月中の安値を出したり然れども銀市は僅かに二、三日間にして一圓方の下落を見たると且邦商主力の歐洲向け手當と稱せらる買ひ出現等に人氣好勢に轉じ而して一方埠頭在荷約三千車餘を算するも多くは官商筋の手持品なるに加へて而かも高値待の狀勢なれば賣物著しく拂底し當限殘玉の約六割を占むる賣方主力の外商筋も遠期へ乘替の餘儀なきに至る等四園强材輻輳に市況活氣を帶びて騰勢裡に初旬末に入りしが吹き値は必然的に利喰轉賣を喚へると且歐洲市場の軟勢を移して外商の賣物も多く反落商狀を呈したりしが值頃には華商思惑筋の買氣潛在に又復騰勢を見るに至りたり而して六限の如きは旗煎れの仕手關係に中旬央六、五九と昂騰を演じたりしも一般警戒氣味にて新規の出動極めて僅少にして多くは手詰め商內に過ぎざるより不味軟弱裡に下旬に入りしが現物市場は外輸向け船積急需買に活況を呈し期物亦奥地筋の買戾多かりし等に氣配滅切り硬化して七限六六〇、八限六、六〇、九限六、五九、十限六、四三と月中の最高値を以て越月せり而して月中の出來高五、三四四車にして前年に比し一、〇三二車の増加を見たり

# 第一無盡動搖す

## 水產會社事件の飛沫を浴び　十日對策に付重役會を開く

市內監部通第一無盡會社は一昨年整理直後の成績やゝ見るべきものがあつたが打ち續く財界不況で最近經營不振に陷り加ふるに同社の重役が二派に分れて暗鬪の絕え間なく兎角營業方面は等閑視され勝ちにあつたので、一部眞面目な會員は重役の不信をなじる向きがあつたが、折柄同社重役橫越友吉氏が水產會社不正事件に連座し去る五日收監されてより會員の動搖を來し、事態容易ならざるものがあるので同社では十日午後七時から重役會を開催し善後策を講ずることゝなつたが時節柄非常に注目されてゐる

## 黃塵

◇…陸海軍もその儘、恩給制度もその儘、その他國家の義務に屬する種々の經費もその儘では幾ら緊縮しても知れたもの。

◇…これ等に對し根本的の英斷を下す、ともなんとも言はない政府の財政々策が一大緊縮政策だ、さうな、ナルホドね。

◇…濟貧の處分にこまる一部金融業者の意見を財界の與論と誤認して居るのが濱口內閣の特長。

◇…昨日は卽行、今日は準備、昨年末卽行決議をした連中はウンともスンとも言はない。

◇…佐堂社長に副島高野の兩常務は、誰れが考へても申分のない顏合せ。

◇…既に一大國策を認むる以上、區々たる手續き問題などに拘泥はる、松田源治君でもあるまいぢやないか。

◇…但し松田君は國務大臣に非ず法律屋なりと云ふならこの限りにあらず。

## 會社業績

**開原滿電**　滿洲電氣會社では十一日重役會を開き昭和四年度上半期營業決算報告並に株主總會開催に關する件を協議するが同社は本年一月電燈並に電力料値下斷行により八九千圓の減收を豫想されたるも其後の增設及燭光增大等は豫期以上の好成績を示し純益金三萬一千餘圓にて前期以上の良成績である、配當は前期同樣一割二分に止め殘餘金は積立金後期繰越となす意向なりと

**鐘ケ淵紡績**【東京九日發電】鐘紡は十三日定期株主總會を開き利益配當三割五分案を決定した

# 市況

## 特產　高粱は暴落　輸出採算執れず

昨後場より下向き商狀を呈せる氣先、今朝銀暴落を眺めたが頃日來より行過ぎ相場とて響かず豆油のみ昂騰を呈し他品は概ね凡調を辿つた、然し旱魃と虫害說に高値を保つてゐた高粱は山東方面の降雨に不安を除かれ、旁々輸出採算執れず思惑筋の手控へに七八錢方の暴落を告げた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高值 | 安值 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月末 | 六七九 | 六七九 | 六七三〇 | 六七三〇 |
| 八月末 | 六八四〇 | 六八四〇 | 六八一〇 | 六八二〇 |
| 九月末 | 六八三〇 | 六八三〇 | 六八二〇 | 六八三〇 |
| 十月末 | 六五三〇 | 六五九〇 | 六五三〇 | 六五三〇 |
| 十一月末 | 六三三〇 | 六三八〇 | 六三二〇 | 六三三〇 |
| 出來高 | 百車 | | | |

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（强弱區々）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高值 | 安值 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月限 | 二二六七 | 二二七〇 | 二二五五 | 二二五七 |
| 八月限 | 二二四五 | 二二四五 | 二二四五 | 二二四五 |
| 九月限 | 二二一〇 | 二二〇〇 | 二一九九 | 二一九五 |
| 十月限 | 二二〇〇 | 二一〇〇 | 二〇九〇 | 二〇九五 |
| 十一月限 | 二一〇〇 | 二一〇〇 | 二〇九〇 | 二〇九五 |
| 出來高 | 三萬三千枚 | | | |

▲豆油（昂騰）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高值 | 安值 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月限 | 一七二五 | 一七二五 | 一七二三 | 一七三〇 |
| 八月限 | 一七三〇 | 一七四〇 | 一七三五 | 一七三五 |
| 九月限 | 一七六〇 | 一七六〇 | 一七六〇 | 一七六〇 |
| 十月限 | 一七六〇 | 一七七〇 | 一七六〇 | 一七七〇 |
| 十一月限 | 一七九〇 | 一七九〇 | 一七九〇 | 一七九〇 |
| 出來高 | 一萬八千五百箱 | | | |

▲高粱（暴落）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高值 | 安值 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月末 | 四四〇 | 四四〇〇 | 四三三〇 | 四三八〇 |
| 八月末 | 四四七〇 | 四四七〇 | 四三九〇 | 四三九〇 |
| 九月末 | 四四三〇 | 四四三〇 | 四三九〇 | 四三九〇 |
| 十月末 | 四〇七〇 | 四〇七〇 | 四〇八〇 | 四〇八〇 |
| 十一月末 | 三六八〇 | 三六八〇 | 三六八〇 | 三六八〇 |
| 出來高 | 百六十三車 | | | |

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保（袋込六七五〇）大豆（裸物） | | 六七三〇 |
| 出來高 | 二十車 | |
| 三等大豆（出來不申） | | |
| 豆粕 | 二二八〇 | 二二七〇 |
| 出來高 | 二萬二千枚 | |
| 豆油 | 一七二〇 | 一七二〇 |
| 出來高 | 千箱 | |
| 高粱（出來不申） | | |
| 包米 | 四四七〇 | 四四七〇 |
| 出來高 | 二車 | |

**雜穀出來值**（八日）　▲包米（虎石臺）四七、〇▲小黑豆（遼陽）五八、〇

**定期喰合高**（八日）

| 品目 | 喰合高 | 前日對比較×印減 |
|---|---|---|
| 大豆 | 二八〇七車 | 二車 |
| 高粱 | 一四七四車 | 八七車 |
| 豆粕 | 六六一千枚 | ×八千枚 |
| 豆油 | 二〇四〇百箱 | ×四五百箱 |

## 商品

**前場**

●麻袋（强保合）　產地情報錢四分の三安、寄十六分の五安と低落を報じたが地場割合にて寧ろ安値は拾はんとするものゝ如く各限共二三厘高唱へであつた引際氣配は現四十一錢五厘七月三十七錢八月三十六錢先物三十五錢八厘見當であつた

●綿糸（保合）　米棉各限六十錢高大阪三品は二圓高に反撥したが當市は銀票安に阻害せられて買氣無く保合閑散裡に散會した

◇定期

| 銘柄 | 約定期 | 值段 | 捌數 |
|---|---|---|---|
| 福助 | 十一月限 | 二一七五 | 一〇 |
| 出來高 | 十梱 | | |

## 株式　投物弗々で五品依然軟調

今朝新東の短期は一圓十錢高と反撥をみせたが東短の五品は十五圓ドタと安寄りし大新の短期又二十錢安と小甘く寄付いたので當市の五品も直寄鼻二十錢高乍らアト投物弗々で定期直共二三十錢安に引けた新豆は寄二十錢高引十錢安鈔は依然軟りであつた現物の大新は一圓揚の低落新東は一圓高出來高定期七百三十枚現物一千四百六十枚

## 錢鈔

**前場**（低落）　今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片十六分の三と（同事）先物は二十四片十六分の三と（同事）紐育は五十二仙四分の一と（同事）孟買銀塊は五十三高）滙畑は六十九兩四十五、滙申は七十二兩一二五、日米は四十四弗十六分の十一と（八分の一高）米日は四十四弗十六分の十三と（八分の一高）大洋は九十八圓六十五錢、英米クロスは八十五仙十六分の三と（十六分の五高）米支は五十七弗八分の五と（八分の一高）上海標金は三百八十二兩七と寄付き八十四兩八と止め當市の銀價は低落を呈してゐた

◇定期取引（單位錢）

| | 寄付 | 高值 | 安值 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | 九三二〇 | 九三八〇 | 九二〇〇 | 九二一五 |
| 遠期 | 九二三五 | 九二九五 | 九二〇〇 | 九二〇〇 |
| 出來高 | 期近百八十一萬圓 | 遠期三百五十一萬圓 | | |

◇現物取引（單位錢）

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 九時 | 九二五五 | 三三一〇五 | 一三〇〇 |
| 十時 | 九二五五 | 三三一〇〇 | 一三一〇〇 |
| 十一時 | — | 三三一〇〇 | 一三一〇〇 |
| 十二時 | 九二三五 | 三三一一〇 | 一三二一〇 |
| 出來高 | 銀對金 | 四十八萬二千六百圓 | |
| | 銀對洋 | 二萬五千十圓 | |

## 市場電報（九日）

**銀塊及爲替**

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二十四片十六分の三 |
| 同先物 | 二十四片十六分の三 |
| 紐育銀塊 | 五十二仙四分の一 |
| 孟買銀塊 | 五十三留比十六分の十一 |
| 英米爲替 | 四弗八十五仙十六分の三 |
| 米日爲替 | 四十四弗十六分の十三 |
| 米支爲替 | 五十七弗八分の五 |

**棉花**　◎米棉（換算十二錢高）

| 限月 | |
|---|---|
| 現物 | 十八仙六〇 |
| 七月 | 十八仙四〇 |
| 十月 | 十八仙七一 |
| 十二月 | 十八仙九五 |
| 一月 | 十八仙八〇 |
| 三月 | 十八仙八四 |

◎印棉

| | |
|---|---|
| ベンゴール | 二二留比 |
| ヴローチ | 三三五留比 |
| オウムラ | 二六七留比 |

**大阪株式**（前場寄）

| 銘柄 | 前場寄 |
|---|---|
| 大株新 | 一八五二〇 |
| 大阪株 | 一七二〇 |
| 郵船新 | 一三三一〇 |
| 日清紡 | 三三四〇 |
| 鐘紡 | 六七〇 |
| 東新 | 二二五〇 |

**東京株式**（前場寄）

| 銘柄 | 前場寄 |
|---|---|
| 東株 | 一三三五 |
| 東新 | 一四〇〇 |
| 五品當 | 二一七 |
| 五品中 | 二一五〇 |
| 五品先 | 一四四〇 |
| 新豆當 | 一二三〇 |
| 新東（短期） | |
| 寄值 | 一三三〇 |
| 引值 | 一四四〇 |
| 高值 | 一二五〇 |
| 安值 | 一一三〇 |

**大阪期米**

| | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 二六六五 | 二六一二 |
| 中限 | 二六八九 | 二六八五 |
| 先限 | 二六七九 | 二六四〇 |

**東京期米**

| | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 二六六〇 | 二六三二 |
| 中限 | 二六六六 | 二六五五 |
| 先限 | 二六八四 | 二六三三 |

**大阪綿糸**

| 限月 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 七月 | 二四四〇 | 二四三一〇 |
| 八月 | 二三五一〇 | 二三二七〇 |
| 九月 | 二三七一〇 | 二三六六〇 |
| 十月 | 二三三〇〇 | 二三一〇〇 |
| 十一月 | 二二九〇〇 | 二二八八〇 |
| 十二月 | 二二八四〇 | 二二七〇〇 |
| 一月 | 二二七三〇 | 二二五三〇 |

**大阪棉花**　寄付　大引

**神戶豆粕**

| | 前場一節 | 場外 |
|---|---|---|
| 七月 | 四四三 | |
| 八月 | 四四二 | |
| 九月 | 四四一 | |
| 十月 | 四六一 | |
| 十一月 | 四四三 | |
| 十二月 | — | |

| | 現物 |
|---|---|
| 當限 | 六四〇 |
| 先物 | 六二三 |

**橫濱生糸**

| 限月 | 前一節 | 前二節 |
|---|---|---|
| 七月 | 一三三〇 | 一三六〇 |
| 八月 | 一三三五 | 一三五三 |
| 九月 | 一三六〇 | 一三六〇 |
| 十月 | 一三八〇 | 一三八〇 |
| 十一月 | 一三八〇 | 一三八〇 |
| 十二月 | 一三八〇 | 一三八〇 |

**印度麻袋**

| | |
|---|---|
| 錄筋直積 | 五五留比四分五 |
| 宵筋直積 | 四〇留比八分一 |
| 爲替相場 | 一三四留比〇分〇 |

## 奧地市況（九日前場）

**特產**　▲大豆　寄付　大引

| 地名 | 限月 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|---|
| 開原 | 七月限 | — | — |
| | 八月限 | — | — |
| | 九月限 | — | — |
| | 十月限 | — | — |
| 長春 | 十一月限 | — | — |
| | 十二月限 | — | — |

## 上海爲替情報

## 手形交換高（九日）

## 爲替相場（九日）

## 上海標金

## 銀

## 豆

## 株

---



三女靜子事本日午前一時卅五分死亡仕候間謹告申上候
追て明十日午後四時半途中行列を廢し產靈教に於て告別式相營申候
七月九日
父　東條金吾
親戚一同

# 平安異香（44）

葉多默太郎作　中一彌畫

## 處女受難（一三）

「勸修寺へあんな返事をして、どうするつもりだ?」と云ふ弟子の嘉吉——。

是信はそれには應へないで、製作中の厨子へ下塗りの漆を、べたく刷きながら、

「嘉吉、年は とりたくないものだ」

自分を嘲るやうな苦笑が、への字の口尻を歪めた。

「へエ、——?」

嘉吉には、師匠の口裏が判らない。

「俺が負けたよ。意地が折れてしまつたんだ。これも年のせいだらうなア」

「なアに親方……」

「いや、强いもの にはかな はねエ」

「親方、一體どうするつもりなんです。まさか默つてお幸さんを人身御供にあげるんぢやありますまいな」

「うむ、そんなこたア出來ねエ」

「ちやどんなつもりであんな返事をなさつたんだ。四五日待つて貰つてどうしようてんです?」

「肚はきまつちやゐなかつたんだが、あゝいふより仕方がなかつたんだ」

「あきれたもんだなア——」

「だから年はとりたくないもんだと云つてるんだ。昔の俺なら、肚に得心の出來ないものに、御無理御尤もの頭を下げるなんて藝當は出來なかつたらう。——が嘉吉、かうなつた上は卑怯のやうだが、何處かへ逃出すより他に手はあるめエと思ふのだが、どんなものだらうなア」

「さうですか。私もそいつを考へてたんだが、理窟の徹らない世の中なら仕方がござんすまいな」

「家族といつても親子に弟子のおぬしと三人きりだ。三つの命を的にあくまでも楯突いて死ねば諸共いさぎよく死んでやりや、權力一つで何でも出來ると思ひあがつてゐる奴等に、ちつたアみせしめになるだらう——と俺も思ふは思つたが、嘉吉よ、やつぱり娘をむざく殺したくねエんだ。笑ふてくれ、そこがいまいふ年のせいといふものだらうよ」

「只今——只今歸りました」

娘の幸だつた。買物と見えて風呂敷包みを抱いてゐる。

師匠と弟子は目を見あつて、ガラリと樣子を變へた。

「幸か、早かつたな。——表が賑やかさうだが、あれやなんだ」

「傀儡師が來てゐるやうですよ、父つあん。向ふの空地で始まつてるらしいの」

「くゞつか、珍しいな。近頃とんと見なくなつたが、演ることもいろく變つてゐるだらう。行つて見て來るがいゝや。——嘉吉、附いて行つてやれ。一人で考へてみたい事もあるからさうしてくれ」

日頃無口な父が、今日はひどく機嫌よく喋舌るのを幸は却つて氣味惡く思つて、門へ出た時嘉吉に訊いてみた。が、

「なあに、なんでもないんですよ仕事が思ふやうに運ぶんであゝなんでせう」

嘉吉は幸に無用な心配をさせたくなかつたので、逼迫した今日の事情は知らさなかつた。

「それならいゝけれど。——あのそれから、勸修寺樣の方はどうなの?」

「あ、勸修寺ですか——この二三日何とも云つて來ませぬがね。——だが、なかくさつぱりしさうにないので、一層のこと何處かへ逃げ出さうかと、親方も云つてゐるんです」

「逃げるつて、何處へ行くのでせう?」

「どうせ京都やこの附近では駄目だから、行くなら大和あたりか丹波へでも行かなきやなりますまいよ」

「あら、そんな遠い所へ——。あの方お見えにならなかつた?」

「宮部樣ですか。見えませぬよ」

「勸修寺樣の御長男とお知りあひだから、話してみようと仰しやつておゐでゞしたのに……」

「向ふがあんな沒義道な奴だから御中で困つてゐるのぢやないでせうかねエ」

八條と高倉通りの辻へ來ると、ワツといふ歡聲、輕快な鼓笙の音樂——くゞつの踊りの賑やかさだつた。

## トーキー撮影 豫定通り再開

來連中のフオツクス社ムーヴイートーン、ニユース撮影班は五日撮影技師のシーバツク氏が不慮の災難で負傷し全治まで約四週間を要するため一時は撮影を中止するのでないかと見られてゐたが、種々講究の結果、取敢ずカメラは情報課囑託の早川一郎氏に依囑し監督ラーバス氏の指導で豫定通り撮影を再開することになつた

## 伯林交響樂 絶對映畫と音樂

して宣傳され毀譽褒貶相半ばした作品であるところで協和會館で試寫されたプリントは最もいけないことはそれが思ひがけもなくデユープ、プリントであつたといふことである、斯る寫眞は決して大衆的に筋を追ふて觀賞さるべき性質のものでないだけプリントがデユープであることは其價値を尠なからず低下せしめてゐる極端に言へば「伯林交響樂」はオリヂナルで見てこそ甫めてその價値が正しく判斷さるべきである、次に音樂映畫と稱して宣傳された如くこの一篇には特に伴奏樂が編曲されてゐるのであるから指定された通りの伴奏によつて映寫さるべきであらうがこれは一面この一篇が絶對映畫と稱し乍ら音響の力を借らねばならぬ點は「伯林交響樂」が大體どんな作品であるかといふことを物語つてゐるものである、先づ第一に感ずることは矢張り此の一篇も亦ヤノータイトルであることが映畫的に正しいことは首肯されろ、終始快よいスピードを持つて編成されてゐる點は感心させられるが、それ以上に何があるかとゝ問する時實寫物の通弊がつきまとつてゐるのはいさゝか智慧が無さ過ぎる期待が大きすぎた爲めか驚嘆すべき新た映畫の世界は展開されてゐなかつたいふことである、そしてフロイントにしては物足りなさを直感する作品である、もつと映畫的に構成され意圖されてゐたならばと意外に思はれる程案外に平凡であるトール、フロイントの作品であると

## 大衆本位の 蝶鳥會 入場料引下げ

來る十五日から八年振りで歌舞伎座で開演することになつた平松興行部の本家蝶鳥會は既に六日入港のはるびん丸で來連した西本舞臺裝置技師は舞臺裝置係及電氣技師と共に歌舞伎座に入り晝夜舞臺の裝置中で華やかな現代的照明と共に近代的の豐な裝置をなし期待に副ふと尚入場料は八十餘名の大一座のことゝて三圓五十錢を唱へてゐたが、本社の再三の勸告を入れ大衆的興行として大衆的觀物たらしめる爲め一足飛びに特等二圓、一等一圓五十錢、二等一圓に決定し八日より前賣を發賣したが、花柳界その他各方面の前景氣盛んであるが、入場料を引下げた爲め採算がとれぬので大連興行は極短時日で打揚て次場所に乘込むと

帝國館で募集したファン名簿は現在約三百名に達し▲毎週いろくな宣傳文や割引券を郵送してゐるが▲顔振れを見ると帝國館のファンは矢張り新派と時代劇で洋畫ファンらしいのは見當らぬと▲浪速館では近く內地から映畫伴奏用のエレクトラを購入するさうだ▲「東京行進曲」がのびくになつて「からたちの花」がお先に失敬する▲また久し振りでアドルフ、マンジウが「不良老年」でお目見得する筈だと▲夜更けの街を歩くものが多くなつた爲めか各館の立看板がしきりに引剝がれてゐる▲昨日協和會館で「伯林交響樂」の試寫があつた

◇◇此村大吉◇◇

脚色田中敏樹監督山口哲平主演阪東妻三郎の阪妻プロ新作品で寫眞は阪妻の此村大吉

## 漫談

### 掏摸だッ

人波を搔いくゞつて、甚太は飄け乍ら一人の男にドンと衝き當つた。『アッ痛てい』パッと逃げ乍ら甚太はまた一人の子供連れの奥樣にドンと衝き當つた。『アラ酷いわ』飛鳥の如き甚太は、走り續け乍らまた一人の男にドンと衝き當つた。『コラ貴樣』大都會の盛り場の宵は人の往き來が渦卷き返つてゐた。すると誰れ云ふと無く『ヤッ掏摸だ』『泥棒だッ』光と音と人いきれの盛り場は動搖めき立つた。

### 窮鼠の甚

あちらをくゞり、こちらを拔け人波にもまれ乍らも甚太は必死になつて逃げ廻つた。多勢の群衆が折重なる樣に追蹴した。最初衝當られた男は瘦せた蒼い顔をして居る、次の奥樣風もヒステリックな顔立ちをして居る子である。それ等も追蹴の人波に卷込まれ乍ら、喘ぎあへぎ雪崩れて行つた。窮鼠の運命に陷つた甚太は、いきなり一軒の藥店に橫飛びに跳び込んだ。

### 交番へ引致

藥店のかどは忽ち人山を築ひた群衆はワイワイ騒ぎ立てた。そうする內に交番から巡査が劍をガチヤガチヤさせて遣つて來た。群衆の中から誰れとも無く『退け退けッ』と曰ふ聲がした群衆はドヤドヤと動いて巡査のために路を開いた『ゑらい事になつた』と云ふ。後悔の念が一杯で、甚太は口も利けなくなつて、呆氣に取られてゐる番頭の腕に我武者羅にしがみついた。巡査は甚太を交番へ引致した。

### 惡洒落

交番で調べられた事實によると甚太は『正直甚太』また『洒落甚』と云はれ至つて正直者だが洒落が過ぎて時々失策を仕出かす癖がある。今日も主家の坊チャンが蟲氣に惱んでゐるので奥樣からの言付けでマクニンを買ひに行く途中、忌々しい雜沓と坊チャンの蟲氣病に心配の餘り例の惡洒落が出て、『皆樣かいちゆういい、ちゆうもの御要心』と遣つ付けて見たのであつたとは飛んだ人騒がせの一幕であつた。

滿洲日報

# 現代詩人全集

此壯觀を見よ

國民の公選になれる一大國民詩集として、我等の心と魂とを百代の後に記念すべき精神的大建築は是れだ。

第一卷 初期詩人集
第二卷 島崎藤村集 土井晩翠集 薄田泣菫集
第三卷 蒲原有明集 岩野泡鳴集 野口米次郎集
第四卷 河井醉茗集 横瀨夜雨集 伊良子清白集
第五卷 北原白秋集 三木露風集 川路柳虹集
第六卷 石川啄木集 三富朽葉集 山村暮鳥集
第七卷 日夏耿之介集 西條八十集 加藤介春集
第八卷 佐藤春夫集 堀口大學集 生田春月集
第九卷 高村光太郎集 室生犀星集 萩原朔太郎集
第十卷 千家元麿集 佐藤惣之助集 福士幸次郎集
第十一卷 白鳥省吾集 福田正夫集 野口雨情集
第十二卷 柳澤健集 富田碎花集 百田宗治集

夙に出づ可くして唯一つ閑却せられたる詩の大全集!! 全民衆の魂の共同制作に成れる我等の詩の全集は

遂に出でたり

背皮・紬織り表紙金模様・燦然たる特裝版
全集界空前の美本
用紙は別漉き色フールス・特に印刷の鮮麗を期す

東京牛込矢來町 振替東京一七四二
新潮社
締切 七月廿五日

第一回配本近々出來◆内容見本進呈
一冊・壹圓五拾錢
申込金五拾錢・最終の書費にうち充當す(送料拾四錢)

● 受驗準備は頭が第一である ノーシン 出來

夏向きの涼しき
窓掛用椅子張布地
澤山入荷致しました
本店 大連市愛宕町 成三商行 電話四二七五番
大連市大山通(三越前) 成三販賣店 電話六四六七番

# 研究社 英語通信講座

七月新學期 入會の絶好機!

▼見よ英語の解釋如何は今や政治問題をさへ惹起した。英語は斯く國際語であると共に第二日本語でもある。若き諸君に何の躊躇ぞ! 速に貴下の家を教室とし本講座を家庭教師として爽涼の夏の二時間を英語獨學に割き給へ!

毎日每時英語は同伴す

abcの讀方書方から
親切・明快なる講義!
講師は英學界の諸名家
五大附錄他特點あり!

▼十五ケ月全科卒業、併し所謂速成ではない。整然たる大組織入念なる講義で否應無しに中學同等の學力を獲得させずには措かない。詳細は内容見本が雄辯に語る。即刻ハガキを投じ給へ!

●學則内容● ●見本贈呈●
東京市麹町區富士見町六
研究社通信學部
振替東京三〇八五番

大連工業株式會社
電話 8238. 4161. 4162
學生 防水マント
五號防水布……@2.90—4.85
四綾防水布一…@3.50—5.90
家具 洋服
許特賣專 耐寒防水布

大原式羽毛蒲團購買會募集
大六組 金六圓掛 六ケ月滿了
東洋一の定評ある大原式羽毛布トンハ如何なるもの? 工場の完備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見ず輕く暖く保存に使用に簡易消毒完全なる故永久絶對羽虫發生の憂なく至極安心であります
青島本店
大連市磐城町二丁目七十八番地
大原商會大連支店
電話三六六七番

內科、小兒科
外科、花柳科
X光線科
大連市三河町四
病室完備 入院應需
院長 ドクトル メヂチーネル 近藤寛次郎
近藤病院
電話五四六九番

大連市紀伊町建築協會三階
小野木 横井 共同建築事務所
(略稱) 共同建築事務所
電話三五五九、四五一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

初夏男女兒服
外出用 富士絹及クレプシン製
御通學用 ブラウス
各寸共豐富に出來揚りました
イワキ町
モリタヤ
電三四九六

# 最も緊急を要する諸政策實現を期待
## 對支外交刷新、金輸解禁等
## 新內閣聲明書發表

【東京九日發電】政府は九日午後五時、一般施政方針に關し左の聲明書を發表した

茲に內閣成立の初めに當り政府が之より實行せんとする當面の政綱を聲明す

現內閣の施政方針は立憲民政黨が屢次發表したる綱領、政策等を綜合したるものなり、只事を行ふ自づから緩急あり、今茲に其の最も緊急を要すると認むる諸點を明かにし之が實現を期す

### 政治の基調向上

政治の公明は立憲政治の根本要件たり、政道曖昧にして百弊茲に生ず、政治をして國民思想の最高標的たらしむるに於ては政治上幾多の弊竇は自づから一掃せらるべきなり、政府は專ら政治の公明を旨とし政治の基調を向上せしめ以て庶政の高潮を期せんとす、輓近世相の變遷に伴ひ民心漸く輕佻放縱に流れ思想動もすれば中正を失する者を生ずるに至れるは深憂に堪えざるところなり、政府は益々國體觀念の涵養に留意して國民精神の作興に努め經濟政策の確立と相俟つて時弊の匡救に努め民心の一新を圖らんとす、近時綱紀の弛緩漸く甚だしきものあり、ために國民思想上不良の影響を及ぼすは豈し已むべからざるところなり、今に於て嚴に綱紀の肅正するにあらずんば民風の頽廢遂に救ふべからざるに至らんとす、政府は深く自から戒しめて官紀を嚴肅にし敢へて犯すなからんことを期す、苟しくも犯す者有るに於ては毫も假借するところなく、その非を糺し以て風教の振作人心の緊張に資せんとす

### 日支國交を刷新

日支國交を刷新して善隣の誼みを厚くするは刻下の一大急務に屬す、所謂不平等條約の改廢に關し我國の支那に對する友好的協力の方針は、曩に關稅特別會議並に治外法權委員會の開かるゝに當り如實に證明せられたるところにして、政府は爾來支那に於ける時局の進展に徴し益々同一方針を貫徹するの必要を認む、凡そ兩國間の懸案については双方共に自他の特殊なる立場を理解して同情的考慮を加へ以て中正公平なる調和點を認めざるべからず、徒に局部的の利害に跼蹐するは大局を保全する所以に非ず、輕々しく兵を動かすは固より國威を發揚する所以に非ず、政府の求むるところは共存共榮に在り殊に兩國の經濟關係に至りては自由無限の發展を期せざるべからず、我國は支那の何れの地方に於ても一切の侵略政策を排斥するのみならず更に進んでその國民的宿望の達成に友好的協力を與ふるの覺悟を有すと雖も我國の生存又は繁榮に缺くべからざる正當且つ緊切なる權益を保持するは政府當然の職責に屬す、支那國民亦能く之を諒とすべきことを信ず、帝國と列國との親交を增進し、併せて相互通商及び企業の振興を圖るは政府の重きを置くところなり、政治關係の見地に偏して經濟關係の考察を輕んずるは深く戒しめざるべからず、我國際貸借の趨勢を改善するは主として通商及び海外企業の平和的發達に俟つ、之と同時に今日帝國の列國間に於ける地位に顧み進んで國際聯盟の活動に協力し以て世界の平和と人類の福祉とに貢獻するは我國の崇高なる使命に屬す、政府は國際聯盟を重視しその目的の遂行に銳意努力せんことを期す

### 軍備縮小を促進

軍備縮小問題に至りては今や列國共に斷乎たる決意を以て國際協定の成立を促進せざるべからず、その目的とするところは單に軍備の制限に止まらず、更に進んでその實質的縮小を期するに在り、本問題に對する帝國の眞摯なる態度は既に屢々表明せられたるところなり、本件協定の企圖は從來屢次の難關に逢着せりと雖も世論の要求益々熾烈にして實行の機運亦漸く熟するの狀あり、此際列國いづれも卒直に各國の國情を參酌し齊しく國家の安全を期するの精神を基調とし、互讓妥協の精神を以て事に當らば此世界的大事業の完成決して難事にあらざるべきを信ず

### 財政の整理緊縮

戰時好景氣時代に馴致せられたる浮華の弊風は、經濟的反動及び大震災に遭遇するも多く減退するところなく、近時却つて甚だしきを加ふる如し、社會の指導的地位にある者は宜しく率先して勤儉力行以て一世を警醒するの覺悟ある事を要す、即ち政府自ら中央、地方の財政に對し一大整理緊縮を斷行し依つて以て洽く財界の整理と國民の消費節約とを促進せんとす、財政の整理を實現するに當り陸海軍の經費に關しても國防に支障を來さざる範圍に於て大に整理節約の途を講ずる處あらむとす、斯くの如きは實に國民經濟の根柢を培ふ所以なるのみならず、又以て國家財政の基礎を鞏固にし他日大に伸びんとするの素地を作る所以なり、若し夫れ整理緊縮の實際に至りては昭和五年度豫算編成に於て之が實現を期すべしと雖も、現行年度に於ても亦極力之が實現を期すべし

### 公債政策の改善

我國債の總額は世界大戰開始以來非常の勢を以て增加し、今や六十億の巨額を算す、然も現在の財政計畫に於てはその增加は殆んど止まる處を知らず、爲めに財政の基礎を薄弱ならしめ財界の安定を脅威し公債の信用を毀損する事、實に甚だしきものあり、依つて政府は昭和五年度以降一般會計に於ては新規募債を打切るべく、特別會計に於ても其年度額を已定募債額の半額以內に止むる事を期す、又國債償還の步合は之を增加するの方針を執り、獨逸より受くる賠償金は之を國債償還に充つる方針を樹つべし、斯くの如くして國債總額は昭和四年度末現在額より增加せざるを期し、更に進んで其總額を遞減するに努むべし、但し法律上の義務に屬する既定の交附公債及び借替差增等は前述の限りにあらず、地方債に至りても亦國債に準じ極力之が抑制を斷行せむとす、上述せる處は昭和五年度以降の事に係ると雖も、現行年度に於ても亦實行豫算の編成と相俟つて出來得る限り募債額の遞減に努むべきはいふを用ひざる處なり

### 金輸出解禁斷行

金輸出の解禁は國家財政及び民間經濟の立直しをなす上に於て絕對必要なる基本的要件たり、而も之が實現は甚だしく遷延を許さず、上述財政經濟に關する諸項は啻に財政經濟を匡救する上に於て必要なるのみならず、金解禁を斷行する上に於ても必要缺ぐべからざるの要件たり、政府は斯くの如く、諸般の準備を整へ近き將來に於て金解禁を斷行せむ事を期す、是れ即ち我が財界を安定し、其發展を劾す唯一無二の方途なるを信ず

### 社會政策的施設

社會政策の確立、國際貸借の改善、關稅の改正は共に現下緊要の時務に屬す、政府は各事項別に學識經驗ある少數の委員會を設け、その調査審議を託するところあらんとす、而してその調査はいづれも六ケ月を超えざる期間內に之を完了せしめんことを期す、教育機能の興新、社會政策的見地に基く中央地方稅制の整理、財政の緩急を圖りて實行すべき義務教育費の增額、農漁村經濟の改善、金融制度の改善殊に中小農工商に對する金融機能の整備、其他の政策に至りては機に臨み事に應じ更に聲明實行することあるべし、今や時局內外の狀勢頗る重大の秋幸ひに國民の協贊を倚賴し此難關を打開し、以て皇謨を翼贊せむことを期す

び示威運動の禁止令を發し解散された

## 民政黨の役員決定

【東京九日發電】八日の民政黨總務會で左の如く同黨の役員を決定した

政務調査會長　小山松壽
情報部長　一宮房次郎
遊說部長　木暮三四郎

## 吳鐵城氏赴奉し黨部組織に盡力
### 蔣、張兩氏協議の結果

【北平九日發電】張學良氏は蔣介石、陳果夫兩氏と再三協議の結果蔣介石氏は吳鐵城氏を張學良氏に隨行せしめ當分奉天に滯在し東北黨部組織指導に盡力せしむる事となつた

## 全支軍隊の編遣實行に移る
### 東北外交問題は近く決定
### 閻氏邸の巨頭會議

【北平九日發電】蔣、閻、張三巨頭會議は今朝七時より九時まで閻錫山氏の私邸にて行はれ軍事財政、政治、外交の全國統一に就いて議が行はれたが圓滿に意見の一致を見たもの〻如く十一時より外交部大樓で三巨頭をはじめ各派要人會合午餐を共にした、之より先蔣介石氏は北京ホテルに於て記者に對し左の如く語つた

閻錫山氏は予の慰留に依り外遊を延期し西北軍の改編に當ることゝなつた、全國軍隊の編遣計畫は既に成り今や實行に移るのみである、然し未だ東北外交問題其他につき尚兩三日滯在協議するはずである

## 大連消防署の法規審議

上京の豫定であつた日下文書課長は政府の實行豫算編成變へで時期を見合し關東廳事務分掌規程に就き目下研究中であるが、九日は大連消防署の法規改正に關し佐藤保安、林警務、今井大連署警部補列席し審議室で協議を遂げた、それで氏の上京は今の處未定である

於ける最後の晩餐會の席上松岡滿鐵副總裁が滿鐵の立場に就いて腹の底を割つた說明をなしたとに深く感動されたもの〻如くである、其後北平、天津地方では國民政府から時別列車を仕立て〻待遇に努めたが一行は之に對し

支那に對して最大の同情と援助を惜まぬものはアメリカである、建設途上の國民政府が最も確實に此の大業を完成せんことを希望すると共にアメリカは能ふ限りの助力をするであらう

と應對した、尚支那では政府が主として歡待したが日本では政府が干與せずに新聞記者が中心となり國民全般が非常な親しみを見せて異れたので支那の觀察を了つて再び日本へ歸ることは鄕里へ歸るやうな氣がすると言つてゐた

## 官制改正案成行は不明
### 神田內務局長談

神田內務局長は關東廳官制改正案の成行について九日左の如く語つた

關東廳官制改正案は目下のところ制定公布のほどは不明であるが、豫算は既に通過してゐることであるから何とかなるであらうと思つてゐる、拓務省では實行豫算決定迄は凡て新規事業中未着手のものは見合せ、補助金の如きも法定のものは別として、それ以外の未決定の補助は見合せるとの訓令がきてゐる、然し改正案の實行豫算に關する十分の研究を遂げて兩三日中には然るべき方法を講ずるつもりである

## 馮氏も即時外遊不可能
### 半身不隨で臥床

【北平九日發電】蔣介石氏代表として太原に留まり馮玉祥氏と折衝を重ねつゝあつた孔祥熙、張秉文兩氏は昨夜歸平し今朝蔣介石氏に報告したが兩氏は交々語る

馮氏は目下中氣風の半身不隨病に罹り臥床中であり、夫人亦姙娠七ケ月であるから即時外遊は到底不可能である、結局兩氏と共に第二、第三集團軍の編遣を終り約三月後に外遊の途に上るであらう、馮軍はなほ二十數萬あり閻氏の太原着を待ち之を二個師に縮少するはずである

# 政府の對議會策
## 年內に解散斷行か
## 議會召集期を繰上げ

【東京九日發電】政府は組閣以來政務官、地方官の人事を決定して漸く陣容を立てたが、右は政府にして何時臨時議會を召集して解散を斷行するも差支へなき迄の總選擧對策を整へた譯である、然し一方金解禁實施に伴ふ準備の爲め財政の緊縮節約を斷行する爲め既に本年度實行豫算の編成替を行ふべく努めつゝあり、此際臨時議會召集の暇なく、即ち政府が九日政府の一般施政方針を聲明して國民の諒解を求むる方途に出たものであつて之によつて政府は臨時議會召集の煩を避け得るものとしてゐる、斯くて政府は右方針の徹底を期する爲め濱口首相以下各閣僚手分けして全國に遊說する筈であるが、政府及び與黨內には今回五十七議會召集期日を往年大隈內閣當時の先例にならひ毎年十二月二十四日召集の例を破り十日位繰上げて年內に政府の信任を問ひ必要あらば解散すべしとの說が擡頭して來てゐる

組織し今後交涉國體の成立を目標として進むに決し

現內閣の聲明する財政緊縮、外交刷新綱紀肅正を肯定し輿論の統一を援けて之が貫徹を圖るべし

と聲明した

## 農林米穀課長

【東京九日發電】農林省新任農務局長以下の辭令は既報の如く九日發令同時に左の如く發令された

農林書記官　田淵敬治
農務局米穀課長兼務を命ず

# 植民地新規事業中止を電命
## 實行豫算の決定まで

【東京九日發電】拓務省は政府の財政緊縮方針に基き九日朝鮮其他各植民地首腦部に對し取敢ず本年度豫算中新規事業にして未着手のものは工事たると計畫たるとを問はず實行豫算決定まで之を一切中止すべき旨電命を發した、又神戶移民收容所增築及び長崎移民收容所新築工事も實行豫算成立まで中止を命じた

## 農林省局長更迭

【東京九日發電】九日の閣議は左の如く農林省の人事を決定した

蠶絲局長　石黑忠篤
任農務局長
平熊友明
任山林局長
農務局米穀課長　小平權一
命蠶絲局長心得

## 井上藏相民政入黨

【東京九日發電】井上藏相は九日民政黨に入黨した

# 實行豫算の節約額
## 八、九千萬圓の見込
## 大藏省主計局の查定

【東京九日發電】大藏省主計局では五日の實行豫算編成方針決定後直に調査に着手し查定を急いだ結果、九日午前中迄に略一般會計の分の查定を終了した、而して前議會を通過せる新規事業一億五千萬圓中待遇改善の如きを除き未着手事業の中止は勿論民間との契約濟のものと雖も違約金を拂つても極力繰延べ又は中止し前年度既定事業にも大斧鉞を加へた結果約八、九千萬圓の節約を實現する見込である、然しその可能程度につきては尚各省との交涉を要する見込である、尚主計局では更に特別會計につき查定を開始することゝなつた

## 條約案三件審議
## 御諮詢案は撤回
### きのふの定例閣議

【東京九日發電】定例閣議は九日午前十時半開會、先づ葉山御用邸御避暑中の皇后陛下御機嫌奉伺の爲め十日閣僚を代表し財部海相を御用邸に伺候せしめるに決定し、樞府御諮詢中の勅令案十六件、條約案四件中

一、日本スペイン通商條約暫定取決め公文交換の件
一、日土通商條約暫定取決め公文交換の件
一、第十八回國際勞働總會にて採擇された條約案に對する處理案

の三案は其の儘審議續行を求め他の諸案即ち內務、鐵道、農林、拓務、遞信各省の任用令及び官制改正の件、日本エンオピア修交通商條約の件は全部撤回し充分調查研究の上必要に應じ御諮詢を奏請するに決し、樺太長官其他の人事を決定した後政府の一般方針聲明書につき江木鐵相より草稿の說明を行ひ意見の交換を爲し正午一旦休憩した

## 非政友聯盟を組織
### 尾崎氏等が

【東京九日發電】革新黨、明政會、一新會及び無所屬議員團の一部有志尾崎行雄、大竹貫一、中西六三郎、久野彥資、椎尾辨匡、山崎延吉、小山邦太郎、鶴見祐輔氏は八日民政黨內閣に對する態度につき協議の結果同氏等は非政友聯盟を

# 駐支公使近く更迭
## 芳澤氏は駐露大使に
## 後任は佐分利氏の登用說有力

【東京九日發電】內閣更迭の爲め上海行を中止してゐた芳澤公使は一旦歸朝したき希望を本省に致し幣原外相は八日之を許可したので、同公使は近く北平發歸朝する筈である、氏の歸朝は支那公使更迭の前提であると見られてゐる、後任には大使館參事官佐分利貞男氏が登用さるべく芳澤公使は田中大使の後を襲ひ駐露大使に任ぜられるものと見らる

# 海軍省の豫算は若干節約されん
## 他省との振り合ひで

【東京九日發電】海軍省は政府の財政緊縮方針に依り昭和四年度實行豫算編成に着手したが海軍總豫算二億七千萬圓中補助艦建造費、造船造兵修理費、俸給費、醫療費、主力艦改裝費等約二億四千萬圓は節約の餘地なく殘り三千萬圓も節約の餘地少いが他省との振合上此の內から若干を捻出すべく考慮中である

# 東拓の社債發行
## 嚴重に審査決定
### 九日拓相に正式申請

【東京九日發電】東拓が鮮米增殖事業資金に當てる爲め一千萬圓を五百萬圓づゝ二回(一回は七月十日締切、二回は同十五日締切)に亘り社債發行の件は八日正式に拓務大臣宛申請して來たが、之を許可するや否やに就いては從來は碌に審査もせず全く盲目印を押してゐたに過ぎぬが、同社の經營方針に就いては兎角の評あるに鑑み拓務省は嚴重調査の上何分の決定をなす筈

## 內田顧問官大臣禮遇
### 九日辭表執奏

【東京九日發電】濱口首相は九日午後二時參內、天皇陛下に拜謁仰せ付けられ內田樞府顧問官の辭表を執奏する處あつた其結果左の如く發表あつた

樞密顧問官　伯爵　內田康哉
依願免本官特賜國務大臣禮遇

# 滿蒙交涉の一切は今後外交部で辨理
## 王氏北平て學良氏から引繼ぎ
## 芳澤公使を訪れん

【北平九日發電】王正廷、周龍光兩氏一行は十日朝着平するが王正廷氏は當地着後張學良氏より滿蒙の對日外交一切を引き繼ぎ其の後芳澤公使を訪ひ今後滿蒙交涉は國民政府外交部にて辨理すべき旨を通告する筈である

## 米國新檢疫法

【ワシントン八日發電】アメリカは今週中に大統領令を以て新檢疫法實施令を發する筈である、右につき當局は新檢疫法の目的は三等船客の多數來航するを防ぐに在り一、二等船客には影響がない、本法はフイリツピン、香港及び支那香港より乘船する船客に適用さるべきものである

## 排日實行大會解散
### 奉天當局から

【奉天特電九日發】七日支那側總商會では遼寧省國民外交協會成立大會並に排日實行具體案を協議し八日これが實行大會に入つたが午後五時頃支那官憲から排日演說及

## 部長級大異動(夕刊續き)

岐阜縣警察部長　村田武
補同縣內務部長(三)
元宮城縣警察部長　伊賀良一
補秋田縣內務部長(三)
新潟地方事務官　松岡四郎
補秋田縣學務部長(四)
德島縣警察部長　多久安信
補福井縣警察部長(四)
島根縣內務部長　小島庄吉
補石川縣內務部長(三)
群馬縣警察部長　麻生亮藏
補石川縣警察部長(三)
栃木縣學務部長　中井久三
補石川縣學務部長(三)
秋田縣學務部長　崎山省吾
補富山縣內務部長(四)
佐賀縣警察部長　田中修
補鳥取縣警察部長(三)
宮崎縣學務部長　松平外與麿
補鳥取縣學務部長(三)
愛媛縣警察部長　松崎讓二郎
補島根縣內務部長(三)
福井縣警察部長　辻野三郎
補島根縣警察部長(三)
富山縣學務部長　野田四郎
補島根縣學務部長(三)
三重縣警察部長　大竹十郎
補岡山縣警察部長(三)
千葉縣警察部長　横井直興
補廣島縣警察部長(三)
福井縣警視　山內義文
補山口縣警察部長(四)
高知縣警察部長　池田繁治
補和歌山縣警察部長(三)
元島根縣內務部長　毛利文治
補德島縣內務部長(三)
長崎縣事務官　松村光麿
補德島縣警察部長(四)
宮崎縣內務部長　郡茂德
補香川縣內務部長(三)
滋賀縣警察部長　福島繁三
補香川縣警察部長(三)
奈良縣內務部長　赤土正强
補愛媛縣內務部長(三)
埼玉縣學務部長　安原舜一
補愛媛縣警察部長(三)
北海道事務官　粟屋仙吉
補高知縣警察部長(四)
廣島縣警察部長　中村恒三郎
補福岡縣警察部長(三)
石川縣學務部長　猪俣喜藤
補福岡縣學務部長(三)
愛知縣警察部長　伴東
補大分縣內務部長(三)
鳥取縣學務部長　林田正治
補大分縣警察部長(四)
京都府學務部長　田口易之
補佐賀縣內務部長(三)
沖繩縣警察部長　關壯二
補佐賀縣警察部長(三)
茨城縣警察部長　立田清辰
補熊本縣警察部長(三)
島根縣警察部長　谷龍之助
補熊本縣內務部長(三)
埼玉縣警察部長　內山出三郎
補宮崎縣內務部長(三)
靜岡縣事務官　吉永時次
補宮崎縣警察部長(四)
島根縣事務官　中島知道
補宮崎縣學務部長(四)
熊本縣學務部長　畑山四男美
補鹿兒島縣警察部長(三)
警視廳警視　小林長彥
補沖繩縣警察部長(五)
復興局事務官　白松喜久代
任內務事務官兼內務書記官
警視廳書記官　久保田金四郎
三重縣書記官　芝辻一郎
山梨縣書記官　稻葉俊太郎
福岡縣書記官　安井誠一郎
依願免本官(各通)
內務書記官　村地信夫
大阪府書記官　木島茂
神奈川縣書記官　南波杢三郎
同　豐島長吉
新潟縣書記官　佐藤信安
群馬縣書記官　双川喜一
千葉縣書記官　鈴木茂
栃木縣書記官　中屋重治
岐阜縣書記官　前田偵吾
福島縣書記官　伊藤昌甫
岩手縣書記官　中島萬一
石川縣書記官　間野一
富山縣書記官　松本三郎
岡山縣書記官　三井饒
香川縣書記官　横尾惣三郎
同　山口織之進
愛媛縣書記官　齋藤俊平
大分縣書記官　兼子錦次
熊本縣書記官　永野清
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず(各通)

# 日本を忘れかね
## 米記者團歸途再び訪日

【上海特電九日發】夕刊所報—八日夕入滬した米國記者團一行は滿洲視察後、北平、天津、濟南、青島の各地を廻つて當地に來たのであるが一行は日本が滿洲開發のために非常な努力と莫大な資金を投じてゐることを今更の如くに驚嘆すると共に日本が滿洲の既得權を保持せんとすることは當然の要求であると見てゐる、殊に滿洲に

# 公學堂教科書
## 德育に力を注ぐ
### 八ケ年で漸く完成

教科書編纂會議に列席した村上視學は其經過に就き

大正十一年だつたと思ふが當時から今日に至る八ケ年間に於て歷史、理科、修身、地理、算術(續行中)の各科目に亘る公學堂生徒の教科書編纂は大體に於て本年度を以て完了し來年度からはこれが修正に着手することになつてゐるが、最初修身科の教材は殆ど大部分は支那の教材を併用し一時的の編纂で教習して來たので多少不完全であり漸く本年度に至つて完成した教材は主として德育主義に力を注ぎ初等教育に於て教習せねばならぬものは網羅し支那の先哲偉人を初め日本及世界の人物をも採り入れ支那には忠はないから孝道に關する教材を中心にしてある

# 朝博を機會に滿蒙の紹介
## 運賃の割引、案內券の發行等
## 滿鐵は計畫に大童

今秋九月中旬から十月末にかけ朝鮮京城に於いて開催される朝鮮總督府主催始政廿周年記念博覽會は相當大規模なもので內地より各方面多數の觀覽客を吸收するものと豫想され滿鐵、關東廳でも滿蒙特設館を建築する等——滿蒙の宣傳紹介に大に努める筈であるが此の博覽會の開催を機として鮮滿方面の觀光視察團が相當多數に上る模樣あり教育家、米穀業者等の全國的大會が廿數個も開かれるので滿鐵々道部及情報課では全國鮮滿案內所と協力して滿蒙紹介の絕好機會としてこれを利用すべく運賃割引、案內券の發行、博覽會に案內所の特設等をなして團體觀光客の誘引を爲すべく下關では案內所主催、大阪では朝鮮博協贊會で何れも各種の實業團體、商工會議所を中心とする觀光團の組織に努めてゐるが各地よりの申込續々あり本年九月より十月にかけ滿洲觀光團が多數來滿する見込で滿鐵旅客係では目下之が準備に忙殺されてゐる

## 關東廳への訓電の內容

拓務省から實行豫算に關し閣議決定せる事項を關東廳に訓電して來たが、それによると(一)政府は財政緊縮方針であること(二)補助金の交付に關しては法定の義務を履行したものは別として今後指令を發する新規のものに對しては一時見合すること(三)土木、營繕の事業にして新規に契約又は屆備するものは一切この際見合すること等であつた



## 人事

▲星武氏(大連署司法主任)刑事講習のため上京中の處十二日海路歸連の豫定
▲菊竹實藏氏(鄭家屯公所長)九日夜ヤマトホテル投宿

## 安樂椅子

松岡滿鐵副總裁は八日の午後、滿洲館に新入社員百數十名を集めて茶話會を開き得意の長廣舌の中にシンミリと若い人の心に喰ひ入るやうな話をした▲「諸君は先づ滿鐵が如何にして出來たものであるかを知らねばならぬ、內地の若い連中の間には滿鐵の資本主義が何うとかいふものもあるさうであるがお互の先輩の鮮血が基礎となり我民族の生存權の上に極めて重大な意義のある會社であることを知らねばならぬ」と

本日廳報を添ふ

## 滿洲日報　水は溢れる

水を排かうと築いた堤が、水勢を辨へぬ輩の手に成つたが故に反つて水を溜める結果となつた。水嵩は次第に増して今や堤を超さうとする。それでも彼等は何故溜るのかを覺らぬ、堤を高くすればする程水嵩は増す、堤上を狂奔する連中の顔には逍に不安の色が漲つてゐる。己が身の危險に逆上した彼等の耳には他人の忠告など入りそうにはない。斯くして堤はより高く水はより嵩む。決し去つた跡の悲劇を想ふに充分である。

◇

廣西派潰え西北派これに亞ぎ閻錫山亦後を追はうとするに到つて奉天派の料理を未來に殘しつゝも新軍閥掃蕩劇は或意味の段階に達した。次で來る可きものは左右兩派の抗爭である。然らば左翼運動が如何なる形式に於て擴大し來るか、興味ある論題である。今範圍を滿洲に限つて此問題を攻究して見やう。

第一に擧ぐ可きは學生團體である。滿洲の如き文化の後れたる地方に於ては學生運動が最初に政治運動者流の利用する處となるは見易き道理であるが、已に吉林省では全省學生聯合會の組織に成功したと聞く。奉天省に於ても昨年の解散以來全省的な組織は未だ之を回復するによしない様に見受けられるが局地的な組織は意外に廣汎且鞏固に行渡つてゐる。是は公太堡事件の煽動者が新民縣學生聯合會であつた事に徴し得やう。

◇

去一日以來奉天の勞働者が總商會に押掛け「物價騰貴取締運動」を起して居ると云ふ。一體何故に最近特に物價が騰貴したのであらうか。それは奉天官憲が現洋一元對奉天票六十元替の定率を定め之を強行した爲に其定率と市場相場との差額が商品の價額を吊上げる事によつて補塡され消費者に轉嫁されたが故である。而も奉票下落の俑は奉天官憲の虐政にある。是左翼運動者にとつてもつて來いの好餌であらねばならぬ。

◇

而して第三は奉天票激落に基く農民經濟の破綻である。現在奉票を保有する者は何人であらうか云ふ迄もなく農民である。都市と農村大商人の取引が現洋取引となつた爲に奉票の流通が著しく制限された結果漸次都市より農村に商人より農民に移動して居るのだ。玆に農民經濟破綻の原因がある。無論今日の情勢として左翼運動が農民の間に入り込む事はあり得ない、併し此の經濟破綻が生む民心不安は彼等左翼運動者の強き背景となるであらう。

◇

處が奉天官憲は這般の理を覺り得ない。吾人が如何に警告を試みても耳を傾けやうとせぬ。其癖只慌てふためいて取締に狂奔してゐる、しかし其取締は左翼運動を刺戟する外何ものでもないのだ。自ら設計を誤つた築堤の決潰を怖れ徒これに土を積んで溢水を防がうとする馬鹿者に似てはすまいか。

# 奉天總工商會内の外交後援會を復活
## 榊原農場鐵道問題を動機として　奉天に排日運動擡頭

【奉天】近頃當地方に於ても南方に傚つて反日傾向が濃厚となつて來た、先の西公太堡事件並に今回の榊原農場の鐵道撤回事件に對して盛に逆宣傳をなし殊に榊原農場は排日の根源地である東北大學が附近にあつたので逸早く同校の學生連が現場の寫眞等を以て逆宣傳をなし之を動機として省城の各學生と

### 聯絡

をとり大々的反日運動を起さんと策動中であつた、然るに省政府では積極的行動を採ることを禁止するやう王奉天教育廳長をして各學校長に訓令を與へたので學生連は協議の結果東北大學副校長劉鳳竹氏に相談を持ち掛けたが劉氏は吉林出身で排日の親玉である處から直に學生に對し民衆の力を借りて反日運動を起す樣に説くと共に民衆の力を以て日本の反省を求めると稱して先づ劉氏自身が諸種の

### 材料

を集めて總工商會に意見書を送つた、當時總工商會は委員の改選中でかゝる問題に携はる事が出來なかつたが北平貿易公司經理楊大光氏も亦同樣の意見書を提出して委員の改選等は後廻しとし速かに外交後援會を復活せしめて排日運動に携はることを提議したので去る三日委員卅六名を招集して榊原農場問題等の討議をなして外交後援會の復活を決議したその準備委員として

楊大光、肇新窯業公司經理杜重遠、大威汽車公司經理張大威、旅館組合代表張介忱、商務印刷館經理蘇上達、老福順堂經理李福堂その他高健國徐士達外四名が任命され、去六日第二次大會を開催して今後の策動に就いて

### 協議

し更に七日第三次大會を開き場を聯絡委員に杜重遠を材料蒐集委員に李外二名を文書會計委員に任命し同日は各法團その他多數の出席者があり左の諸事項を決議すると共に更に八日から大會を續行することゝなり成立大會を行ふた

一、日本の滿蒙侵略に對し全支那に通電を發すること
二、民衆大會及び路傍演説を開催すること
三、民衆の排日示威運動を行ふこと

## 公安局長處罰

【間島】延吉縣公安局長金國楨氏は去る六月上旬以來縣下各地に於ける區公安局長及び同分局長の不法行爲を調査中の處此の程之を了へたがその調査に依ると區公安局長及び分局長のうち約半數以上は違法の行爲者と認められたので同局長はその事實を延吉市公安局長永子元氏に報告し目下處罰方針を研究中であると

## 極東露領の住民　黨員の橫暴に憤慨
### 各地で陰謀畫策さる

【間島】某所への情報によれば露國極東政廳では共産主義の徹底を期するため富豪及び土豪等に苛酷なる誅求を爲すと共に一般住民に對する取締もまた嚴重を極め凡ゆる自由を拘束し黨員の橫暴甚だしきのみならず客年の大水害によつて食糧の缺乏その極に達し極東住民は餓死せんとする狀態である爲め政府を呪ひ去る六月一日土豪又は反主義者と目せられるもの四十名が結束して浦鹽のソウエート國庫に放火したほか各地に於ても住民の陰謀を畫策するもの續出したので政府は極東軍部をして最近スラヴカンカ、小王嶺、ニコリスク地方に一聯隊を出動せしめ烏蘇里地方一帶の反政府陰謀の鎭壓に努めて居ると

## 長春附屬地内に馬鐵敷設を計畫
### 支那側の不法工事に　我當局調査に着手

【長春】支那官憲の條約違反は近來事大小となく各種の形となつて表れてゐるがこの程支那側は長春附屬地内西石碑嶺から小稗溝子に至る馬鐵敷設を計畫し無許可にて工事に着手したので八日井上長春警察署高等主任及び藤田地事土地係員が現地に急行取調ることゝなつた

## 奉票保合狀態
### 官憲壓迫緩和で

【奉天】奉天省城の錢鈔並に商販引は最近官憲の壓迫緩和のため漸く順調に復して來たが一時張學良氏の北平入りで多少變動を見越してゐた奉票も何等變りなく保合狀態である

## 州外豫選大會

【奉天】今秋九月廿三日旅順に於て擧行される滿洲教育會廿周年記念州内外中等學校以上の職員對抗陸上競技大會の州外競技豫選大會は愈七月七日午前九時から滿洲教育專門學校グラウンドに於て開催される事になつたが出場選手は庭球六十名、陸上競技三十名で當日の盛況が期待されてゐる、尚陸上競技は百米突、二百米突、四百米突、千五百米突、八百米突リレー、圓盤投、砲丸投、走高跳、走巾跳の九種目である

## 支那群衆殺到し　映畫公開を妨害
### 商圈侵害なりと怒號して　脅迫退散せしむ

【間島】東亞煙草會社間島販賣所では此のほど支那公安局に手續きのうへ商品廣告の爲め局子街に於て活動寫眞を上映し一般の無料觀覽に供したところ支那學生及び一般民衆數百名が殺到し商圈侵害なりと怒號しつゝ觀覽者を脅迫退散せしめ遂に映畫中止のやむなきに立至らしめたが其の際支那官憲は傍觀して何等取締らなかつたので同地領事分館は支那當局に抗議中である

## フランスの旅から
### ―(女學生の皆さんへ)―
(五)　太田　芳郎

みかんのみのる南歐の夢も三月初旬かぎりとして、私はまた親子三人旅でパリーへ渡りました。私はもう見物にはあきてゐますが、久しぶりで出かけた妻が慾ばつてなんでも見たがりますので、牛にひかれて善光寺まゐり式に遂にパリー全市を餘す所なく驅けめぐりました。

パリーの中心は凱旋門に集まります。此處から八方に向ふた路の中でも、日本にまで名を知られたのがシャンゼリゼイの大通り、マロニエの並木に包まれた廣い美しい道で一分間に數百臺の自動車が通過し、盛裝したパリー美人が夏の夜のそぞろ歩きをする所です。然しマロニエの葉のない冬のシャンゼリゼイは、唯さびしい印象しか私にのこしません、名に負ふルクサンブルグの小公園も、乳母車が五六十臺あちこちに散在してゐただけで、人影もまばらでした。凱旋門は、どこからでも見える高い建物で、まわりはしごを三十分もかかつて上りつめましたら瑶枝ちやんがおしつこが出たくなり、下りるにも下りられず困つて頂上の番人に聞くと「そこらへやらせろ」とのこと、シヤンゼッゼーの大通りからプラス、デ、コンコードの大廣場を見渡し乍ら遠慮なしにすまさせました。ついで乍ら、ノートルダム寺院の屋根の頂上、ヴエルサイユ宮殿の中でも尿意大いに催うして困り子供も困り、ママも困り、特に指揮官のパパ最も困り其の度に番人に聞いては戸のかげやかわらの上に失敬しましたが、恐れ入つたるお嬢さんではありませんか。

ノートルダムは小説のせむし男で有名なパリー第一の寺院で屋根の上には氣味の惡い動物の石像が數知れず並んでゐました。苗村先生が好きそうな形なので模型の人形を買ひました。ヴエルサイユの宮殿は夏でないと噴水に水を通しませんので、これまた失望しましたが、さすがはルイ十四世の豪奢をしのぶに足るだけの壯麗極まりなき室内と廣大無比の庭とに感嘆しました。パリーから電車で約一時間の郊外にあります。倚西洋史に出て來るマリアンネット皇后の化粧室だの寢室だのナポレオンの寢室、馬車其の他數知れぬ歷史的興味あるものを見ました鏡の間の大鏡には、ナポレオンやルイ十四世や或はマリアンネット皇后(ギロテンで殺された人)等が顏をうつした所で、そのまゝの中へ私共親子どんぶりも亦其の中へ至つて非英雄的な出來の惡い顏を並べてうつしてゐるのかと思ふと感慨無量でした。

ナポレオンの墓はパリーの市内にあります。大きな圓屋根の建物の中央の地下室の樣になつた所に、ロシヤの前皇帝の寄贈になるポーランド產のピカ〳〵した褐色の大理石の棺があり、其の中に不世出の英雄は今でも眠つてゐるのです、其のまはりにオーストリーからぶんどつた五十四旒の聯隊旗を始め各國の軍旗が丁度優勝旗の樣になつて飾られてゐました。私はオーステルリツツやケイニヒグレーツの彼の野戰の時の勇士を眼のあたり見、またモスコーからトボ〳〵とかへつた敗軍の將の姿を想ひうかべ、またセントヘレナの夕陽をしのびましたロンドンのセントポール寺に眠るウエリントン公と此のナポレオンの墓とをお詣りした私はすべてが夢と化して去るタイムの力と人生のはかなさを今更乍ら考へて見ました。

## ラヂオ英語講座

大連放送局七月十日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

### 第十五回(第十五週第九課)

SWIMMING.

1. The summer vacation is approaching. How would you spend the long holidays?
2. I wish to spend them to the best advantage for both body and mind.
3. What will you do then?
4. I think I will study English in the morning and practise swimming in the afternoon.
5. Are you fond of swimming?
6. Yes, very much.
7. Where do you go for swimming?
8. I usually go to Hoshigaura or to Rokotan.
9. Which is better for swimming, Hoshigaura or Rokotan?
10. Hoshigaura is better, I think.
11. Can you swim on your back?
12. Yes, that's quite easy.
13. Do you swim everyday?
    Kakakashi with Mr. Kurashige, but the water was muddy, and I did not enjoy the swimming.
15. How many hours do you swim at a time?
16. Generally an hour or so.
17. Do you like fishing?
18. Yes, very much. I'm going to Ryojun next Sunday. How would you like to go with me?
19. Please take me with you.

## 滿日詩壇

犀東先生分多韻以多韻留別犀東先生　李文權

屈指飄蓬二十冬、自傷老態已龍鍾、年々國府津頭客(余於日本全國足涉三府三十五縣北海道臺灣朝鮮最喜箱根耶馬溪與鹽原因箱根交通最便每暇必往至國府津不止五十三次矣)酒包橋邊撫古松、

香峰分鹽韻以鹽韻口占留別香峰　前人

世人爭艷麗、唯我學無鹽、誰識余心苦、趨時敢附炎、

## 特産

◇定期後場(鈔建)

▲大豆(歡調)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月末 | 六七三〇 | 六七四〇 | 六七三〇 | 六七四〇 |
| 八月末 | 六八三〇 | 六八一〇 | 六七七〇 | 六七七〇 |
| 九月末 | 六八〇〇 | 六八〇〇 | 六七八〇 | 六七八〇 |
| 十月末 | 六五七〇 | 六五七〇 | 六五四〇 | 六五四〇 |
| 十一月末 | 六五七〇 | 六五七〇 | 六五四〇 | 六五四〇 |

出來高　六十五車

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月限 | 二〇九五 | 二〇九一 | 二〇九五 | 二〇九一 |

出來高　一萬二千枚

▲豆油(匣々)單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 九月限 | 一七九〇 | 一七九〇 | 一七九〇 | 一七九〇 |
| 十月限 | 一八〇〇 | 一八〇〇 | 一七九〇 | 一八〇〇 |

出來高　千五百箱

▲高粱(蹉り)(單位厘)

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月末 | 四三三〇 | 四三三〇 | 四三一〇 | 四三三〇 |
| 八月末 | 四四〇〇 | 四四一〇 | 四三八〇 | 四三八〇 |
| 九月末 | 四三一〇 | 四三四〇 | 四三四〇 | 四三四〇 |
| 十月末 | 四〇一〇 | 四〇三〇 | 四〇一〇 | 四〇三〇 |
| 十一月末 | 三八三〇 | 三八六〇 | 三八三〇 | 三八三〇 |

出來高　百五十五車

▲包米　出來不申

◇現物後場(銀建)　混保(袋込)大豆　寄付　六七三〇　大引　六七[illegible]

大豆(裸物)　三等大豆　出來不申　豆粕　出來不申　豆油　出來不申　高粱　出來不申　包米　出來不申

## 錢鈔

◇定期後場(單位錢)　[illegible]

◇現物後場(單位錢)　[illegible]

## 商品

後場　[illegible]

神戸特產物(九日)　[illegible]

大阪期米　[illegible]

大阪綿糸　[illegible]

東京株式(長期)　[illegible]

東京株式(短期)　[illegible]

大阪株式　[illegible]

# 皇漢醫學上から見た　胃腸病と其療法
## 經驗に立脚して治病に獨特の長所を有する皇漢醫學では胃腸病の起因と豫後と其療法とをどう見るか

胃腸は二六時中働いて居るから疲勞し易い、疲勞の度が加はると弛緩する、即ち胃アトニー(胃筋無力症)が起り飲食物や分泌物が胃に停滯する、我日本人には特に此病氣が多いと云はれて居る、それが永く續くと胃擴張を起し胃下垂を來し、停滯物は益々滯積して腐敗し分解し醱酵し爰に毒物が出來るのである、此

腸障害から來た毒水瘀血の爲めであると見る勿論病症に應じて處方は變へるが要するに胃滯物を排除し血中の毒素を驅逐して胃腸病たると同時にそれから來た腦や肺や心臟や腎臟の障害は手を下さずして消散せしめるのであるが幾千年の經驗によつて皇漢醫學のかち得たあり基礎である

### 誰か皇漢醫學を非科學的なりと云ふ

## タラコン服用者の體驗は何を語る
### 見よ！難治の胃擴張に、一たび世をかなみし官海の紳士が克己奮鬪して病魔を退治したその治病實驗談

## 肺と腸

### タラコン

胃腸藥タラコン適應症　慢性急性の胃加答兒、腸加答兒、胃アトニー、胃擴張、胃潰瘍、消化不良、食慾不振、便秘等

本舗　東京小石川區　無量壽藥園

多田鳴鳳先生著　家相地相　方位吉凶　洛地準則詳解

早〇門專　發行所　偉業館

乳菓　カルケット

國益實に壹億圓

パンク防止液　販路は無限

製氷冷却機械　長谷川鐵工

# 滿日地方版

鐵嶺

## 鐵嶺駐剳大隊に赤痢續出す
### 既に隔離者八十名に達し當局防疫に腐心

[illegible]考慮中であつたが今回愈〻諸[illegible]決定長春滿鐵細菌檢査所を之に當て院長は長春守備隊附小林[illegible]副院長に三十八聯隊岩川軍醫[illegible]命せられ看護長三名看護卒七[illegible]し右兵員は十日午前五時半發[illegible]鐵嶺本院より赴任せしむるに[illegible]して長春に赴任した

## 衛戍病院長春に新設

[illegible]

## 對四平街庭球戰
### 第一回戰慘敗

[illegible]四平街軍は七日[illegible]には鐵嶺[illegible]これを迎[illegible]れたるに[illegible]戰を殘し[illegible]戰に移つ[illegible]の問題で[illegible]に面白か[illegible]中途で四[illegible]戰ひを中[illegible]たが最後[illegible]完全に効[illegible]にドロン[illegible]儀であつ[illegible]

鐵嶺軍 北村 今野 柴田 青木

(酒田 春澤) 四—三 (小山 坂井)
(吉田 藤井) 四—二 (矢野 內倉)
(金子 市松) 四—一 (上本 佐藤)
(末武 禿川) 四—三 (林山 濱崎)
(古原 藤) 一—四 (大西)

第二回戰

(上野 平塚) 三—○ (北村 今野)
(坂田 春澤) (濱崎 大西)

## B組庭球戰

鐵嶺庭球界の恒例となつてゐるまつや運動具店寄贈のカップ爭奪組選手の庭球戰は今年も來る十四日の日曜日に擧行と決定せるが出場希望の選手は前後衞を組み會費一圓を添へまつや運動具店に申込まれたしと但しA組選手の參加は之れを禁じB組選手のみの試合とす申込期日は十三日正午まで

奉天

## 滿俱軍再び敗る
### 二A對一で國學院に

國學院大學對奉天滿俱の第二回野球戰は八日午後四時から新グラウンドに於て擧行された、滿俱は前日の雪辱のため一層緊張味を加へたがその効なく遂に二A對一にて滿俱惜敗した閉戰六時半、尚當日のメンバーとスコアは左の通りである(審判殺原、大橋兩氏、滿俱先攻)

滿俱 7谷 6井 2藤 3木 9村 5野 4山 1塚 8
油室 近 青田 中 樺 土肥

| 得點 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 滿俱 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 國大 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | A | 2A |

國大 田居 方坂 村狩 岡木 原 / 倉河 緒早 木猪 平佐 々榊 4 9 8 3 1 7 2 6 5

## 肖像畫を橫領
### 畫家が

愛媛縣生れ居村春三(二七)といふ畫家は去る二日來奉し奉天驛前武藏屋旅館に投宿し三日午後外出したま〻歸つて來ないので捜査中の處居村は撫順永安大街池上寛吉所有坂本龍馬肖像畫を六月廿六日借用し海城に赴いたがその後行方不明となつたので池上は之を橫領し逃走したるものと認め撫順署に橫領の告訴をなした、何でも居村は海城に赴き自分で書いた畫五六幅を賣り代金を受取り行方を晦ましたらしく撫順署より奉天署に捜査方依頼があつたので捜査中のところ七日午後五時頃市內春日町八春日旅館に止宿中を探知し、浪速通り十八番地先にて逮捕し奉天署に引致の上目下取調中である

## 置時計を盜む
### 客を裝うて

普蘭店生れ住所不定無職温詳林(二[illegible])は七日午前十時頃江島町木炭商運守信方に客を裝うて入り主人に水を求め、店先に家人のゐない隙に乘じて机上にあつた置時計を持去つた、偶同日午後十時頃右犯人が市場前を徘徊中を被害者が發見しその旨係官に屆け出たので直に之を逮捕することが出來たが目下餘罪取調べ中である

人事

▲乾奉天署長 八日午後一時着安奉線急行にて內地より歸奉
▲太田滿鐵運轉課長 八日朝安奉線にて來奉、同日歸連
▲山西撫順炭礦長 八日朝大連より過奉歸撫
▲佐村大佐(參謀本部附) 八日朝安奉線にて來奉同日撫順へ
▲藤田關東軍經理部長 七日夜歸旅
▲オーレル、ジヤンワツリウ氏(駐日ルーマニア公使)夫妻八日安奉線急行にて來奉、十日北平に向ふ筈
▲ルイプランデーム氏(日佛協會々長) 七日過奉歐洲へ
▲森滿洲醫大幹事 八日夜赴連、十三日頃歸奉の筈

遼陽

## 千山探勝の邦人馬賊團に襲はる
### 所持の金品を强奪す 夏の千山登りは危險

撫順炭坑在勤の邦人青年三名は七日の休日を利用して大孤山から千山探勝に出掛け青雲觀と五佛頂に到着した際突然十四、五名の馬賊に遭遇所持金品悉く强奪裸體の儘追ひ返されんとした時五佛頂に在つた頭目(双龍ならん)が下山して靑年を一瞥するや所持の時計のみポケットに捻ぢ込み現金も衣類も返し部下に命じて青雲觀の麓まで護送せしめたまではよかつたが今度は部下の油虫共が慾心を起し現金は勿論卷ゲートル迄奪ひ取り追ひ返したと夏季は高粱繁茂し殊に双龍、黑龍の一團が千山を根城として附近に橫行しつゝある折柄同山の探勝は危險である

## 診療所の工事

赤十字社遼陽支部で豫て城內診療所設置の爲め家屋改築中の處工事の豫定の通り進行遲くも月末迄に竣工すべく診療醫に就ては赤十字本部及び關東軍々醫部にて人選中なれば之又八月中には着任する豫定であると

## 警官武道昇級

遼陽警察署の黑坂巡査は劍道一級に廣田警部補は二級に以下十八名それ〴〵昇級の旨一日附發令されたが尚柔道一級淸原劍道一級小野寺、阿部の三巡査は十四日奉天に於ける進級試驗に出場すると

## 步兵隊實彈射擊

遼陽駐剳步兵第廿聯隊は十三日午前六時から午後五時まで城東峨嵋庄東方高地に於て曲射步兵砲の實彈射擊を實施すと之がため機關銃隊は十二日夜同地に露營の豫定

長春

## 指定地外の苦力嚴重に取り締る
### 八日早朝一齊に檢擧

長春附屬地內の本年度建築界は近年に稀らしく賑はふので早くも甚だ最近市中の苦力は俄に增加してゐる、之等苦力は日本橋附近を集合地と指定されてゐるに拘らず彼等は祝町東二條通り其他町の角に集合し市の美觀を損なふのみならず衛生上危險なので長春警察署では嚴重取締ることゝなり先づ小手調べに八日早朝三上保安主任以下之等の自由集合苦力を引致し各科料二圓に處した

## 范家屯に拳銃强盜

范家屯南大通北第二十一號に居住する奉天省生れ無職雷李氏(三八)方に七日午前二時ころ、裏口の錠を破つて一名の賊押入り炊事場に居合せた料理人李振正(五〇)及び同家外支那街靴修繕業張支信(三七)を縛り上げ別室にゐた主人雷李氏にブローニング拳銃をつきつけ脅迫して現金哈大洋十二元衣類其他合せて邦貨約二十一圓に相當する物品を强奪し威嚇的に外から拳銃を發射し裏口に見張りさせた同類一名と共に逃走した、同地警官派出所では本田警部補以下守備隊と協力し支那側と連絡とつて犯人捜査の手配したがまだ逮捕しない

## プール愈よ開く
### 七日諸名士列席して盛大なる開場式

河童連が待ちこがれてゐた西公園のプールが愈出來上つて七日午前十時に開場式を擧行した、土肥地事所長、白濱庶務係長、永井領事其他多數の列席あり先づ神官の修祓式及び祝詞に次ぐ土肥所長の玉串奉獻で式を終り直に公開したが當日の入場者は約千人であつたプールは水量一千八百噸(約一萬石)で水道の水を使用してゐるから淸淨であるがそれでも自然アメーバ赤痢その他の黴菌が混入する恐れがあるので近く消毒劑カルボリトを投入することゝなつてゐる因に會費は一期間大人二圓子供五十錢外國人は倍額でその他に一回券は十錢十回々數券が九十錢だと

## 天然痘患者

七日午前六時四十分長春着東支列車四等乘客中に天然痘患者あるを發見し檢診の上支那側に引渡したが同人は双城縣下で農業を營む毛林喜(三七)と判明、滿鐵驛では早速三等待合室其他大消毒を行つた

## 盛入り水道(營口)
### 滿洲繪筆遍路 一九 大野斯文

遼河の水は徹底して濁つてゐる、それを漉して飮んでゐるのが營口の人々だ、實にダリヤの芋とそれに咲く花との相違の如く遼河の汚さと營口の水道の綺麗さは人を食つた變り方をしてゐる。然し素性は爭はれぬもの、飮んでみると云ふに云はれぬ妙味がある、と云ふと褒めたやうだが實は鹽氣を含んで居るので飮んだ結果は決して爽然とするものでない。

撫順

## 是非辨へたい水道の現狀
### 郡工務事務所長詳談

撫順全區住民の生活に直接影響ある今回斷水に就き八日午後郡工務事務所長は語る

**撫順** 上水は一分間給水總量六百五十立方尺の內現在は井戶湧水によるもの三百五十立方尺乃至四百立方尺、渾河からは二百五十立方尺、乃至三百立方尺使用してゐた、所が連日に亘る渾河奧地の間歇的豪雨の爲め濁り方が餘りに激しく渾河の水は當分の間濾過不能に陷つたので、結局源水半減の結果今回の斷水の止むなきに至つたものである、且つ前記井戶湧水、電燈及び各種動力用としては發電所に絕對的要するものが二百立方尺で是を供給しなければ

**炭礦** 各種の動力作業は休止するの外ないので結局飮料水に充て得るのは平素六百五十立方尺要するものが百五十立方尺乃至二百立方尺に激減した結果である事を一般家庭は御承知願ひ度い、且つ大正十四年以來の撫順の上水使用量を統計の上から觀るに同年は六百三十三萬噸昭和元年は六百九十萬噸同三年は實に九百五十五萬噸に急增し從つて渾河水使用量も十四年度平均は一分間百三十立方尺であつたのに昭和三年度は一分間三百五十立方尺に

**激增** してゐるため、上水使用總量及渾河水の使用量が前記の如く激增してゐるこの際渾河水を全然使用出來なくなつた故例年以上その打擊が極端に現はれたのである、その應急處置としては大官屯工業用水水源地に一分間能力二百立方尺の揚水ポンプを急設、目下送水パイプの接續中である故、是は八日午後十一時頃出來る豫定で發電所用水はこゝから供給し得ると共に、今一臺前同樣の

**揚水** ポンプを急造中であるから是が出來ると一分間約百五十立方尺位の飮料水も大官屯から供給される筈で、是さへ出來れば雨期の間暫く渾河の水が使へないとしても大した不自由はない

尙八日午後の狀態では九日から約一週間位の斷水時間は次の如き豫定である

△晝間斷水 自午前七時、至同十一時
△夜間斷水 自午前零時至同四時
尙是は源水の增減如何で變更されるかも知れないと

## 赤痢蔓延す
### 特に小兒に注意

傳染病流行地とは言ふもの〻今年は大丈夫と思つてゐた撫順に比較的小兒に死亡率多い赤痢襲來市民は悔々としてゐるが、七日の發生數のみで十三名一日以來三十二名と言ふ夥しい數字を示し、その過半が入數以下の幼兒に多いので愛兒持つ一般家庭は寢冷をさゝぬ事、生水を呑ませぬ事、あやしい水菓子類をたべさせぬやう御要心が肝腎とのことである、因に目下の傳染病は總計五十四名で滿員の態である

## 製油工場に獨人を招聘
### 十一月作業開始

大官屯製油工場も本年十一月から實作業に移るまで諸工事進捗したが製油界のオーソリテー獨人コテツキー氏を招聘することとなり氏は同工場試運轉前十月着任する筈

## 神のお告げで建つた夾河廟
### 貔子窩夾河廟に傳はる數奇な數々の傳說

【貔子窩】世は清朝の順治十三年、山東省大蓬萊縣劉家口の居々廟に一心不亂の修業をして居る馬某と云ふ一人の小僧があつた、偶或夜のこと神が枕邊に現はれて申す樣「渤海の彼方に神の愛する新州あり與隆山と稱し汝分身たる娘々廟たり、汝其地に參りて一切の衆生を說法し而して廟子を建立すべし」と云つて何處にか消え去つた、彼は夢か幻かと疑つたが遂に決する處あつて康熙五十年の春單身丸木船に乘り渤海の彼方新州指して乘り出したが、途中暗夜に針路を失ひ將に難破せんとした時、遙か彼方に不思議の光明を認め之を目標に航海を續けた處此光明こそ神の御告げの新州であつた。

◇

漸く辿りついて小廟を見出したが附近一帶は殆ど無人の境で、當時の人家は貔子窩では淸水河の廣文屯と復州では現在の第七區老母猪句子の二ケ屯であつたと傳へられて居る、然し山水秀麗にして渤海を望み靈覺の感深く彼は愈意を强めて難行苦行二十有餘年乾隆六年八月漸く廟宇を建立した、是が即ち今日の夾河廟であると傳へられる。

◇

そして古來種々の傳說があるが本廟建立の當時御神體(元銀子)を紛失した事があつた、それは建立の工成る前夜馬某の枕邊に神が再び現はれて歸來の旨を告げた、其翌朝御神體は消へてなくなつたが偶然にも現大道士屯の南林中に腹部を切斷され心臟を露出した人間の死體が發見された、是は御神體を掠取した者が御神罰を蒙つたものだと云はれてゐる。

◇

第五世道士馬悟元在世中廟內に書房を開設した事があつたが、或夜書房教師の廟內に何者か點燈し且燒香紙をなして居るを發見し直に馬道士に告げ廟宇內を調べたが何事も無かつた、これは同夜は月例祭にも拘らず道士が念經を怠たつたので神が自ら點燈燒香したもので、以後一意專心宗道に盡したと、尙夾河廟派出所初代巡查杉山信治氏は或夜部下數名を率ひ夜間警戒中同廟內に點燈しあるを發見或は博徒の集合にはあらずやと當時第七世士清であつた梁殿淸と共に宇內隈なく取調べたが何等異狀を認め得られず其不可思議に驚き燒香をなし引揚げたが氏一代の不可解であつたと。

◇

其他靈驗の顯なる傳說等も相當多く廟宇內には三淸・如々・王母・皇・藥王・提薩菩・關帝・龍王・聖母等を祀り數多の信者を有し年舊四月十四日を大祭日に前後五日間道路は蓋平海城莊河復州大連旅順金州其他近鄕よりの參詣者其數實に十數萬に達する盛況である

マラソンの練習會

關東廳教育研究所では山本主事岡崎指導員が先頭に立つてマラソンの練習會を催してゐる
これは二百三高地へかけ上る會員・汗の後に襲ひ來る涼風一陣苦熱の快味は湧く

金州

## 十二對十にて新市街軍勝つ
### 野球リーグ戰第一日

七日朝來の雨曇に氣づかはれた天候も九時頃より全く晴れ絕好の野球日和と化して定刻入時を繰下げ十時に開戰する事に變更、十時三十分石川內外棉支店長の始球式に新市街先攻にて對內外棉組の試合の火蓋は切られた

三回目迄三點を勝ち越し優勢を示した內外棉は四六回に各一點を新市街組に奪はれ一點の差となり殘る一回の興味をそゝつたが新市街組の好打に滿壘となれば今日をお名殘と新市街組に參加出場した森重前署長の安打に一點を送りまたもや滿壘の好期到來す此の時打者中山は自重して選球一擊を加ふれば球は左翼越の大ホームランとなり一擧四點を入れ茲に大勢は決し最後の內外棉組の總攻擊も功を奏せず二點を得しのみにて結局左のスコアーにて凱歌は新市街組に揚る時十二時半

| 回數 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 內外棉 | 1 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 2 | 10 |
| 新市街 | 2 | 0 | 3 | 1 | 0 | 1 | 5 | 12 |

## 舊市街組大勝す
### 對新市街戰

第二回舊市街對新市街の試合は各選手休養の上午後一時四十分より開始された初回新市街に二點を奪はれて危ぶまれた舊市街は鶴見投手の好投に敵軍の打擊を封じ加ふるに續出する新市街の失策に無人の野を行くが如く午後四時十二對五を以て舊市街組大勝す、得點は左の通り

| 回數 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新市街 | 2 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 舊市街 | 0 | 0 | 5 | 4 | 1 | 0 | 2 | 12 |

## 滿鐵バス開通す
### 愈よ本日から

因に內外綿對舊市街組の試合は來る十四日行ふはずであるが時間及場所等は追つて發表すると

待ちに待たれた金大間乘合バスも愈本日より運轉を開始する事になつた、運轉回數は一日に六往復所要時間は新市街より常盤橋停留所迄約五十分賃金は新市街及城內方面より同地點迄七十五錢滿鐵線の發車後を運轉することになつて居る

## 兒童水泳開始

小學校兒童の年中行事となつて居る海水浴は去八日より龍王廟裏の浴場に於て二週間の豫定を以て開始した

## 森重氏送別會

青年團では今回拓務省事務官に榮轉せし團長森重千夫氏の送別會を七日午後五時より小學校講堂に於て催したが出席人員七十名一本のビールに二人に一皿の肴握飯と青年團らしき質朴な送別の宴を催した

## 學生思想取締に學校主事新任か
### 既決の案を變更して
### 工大五年度豫算計上

學生の思想取締としては行政司法方面に專任の檢事を設けることに關東廳官制改正では決定してゐるが、學務課教育方面では文部省の社會局案に基いて學校主事が當ることになり、旅順工科大學校にてはこれがため昭和五年度の新規要求として奏任の主事一名、主事補一名、判任の書記二名合計四名豫算に計上したと

## 銅貨沒收の不服申立

王家店會鹽廠屯入方振禎は七月二日米岡秀雄氏を代理人とし銅貨沒收に對する不服申立保護願を民政署の手を通して關東長官宛に提出した

其理由とする處は方は發福順なる戎克船を所有しそれに乘組んで渤海又は黃海等の海上に於て魚類の賣買取引營業を爲してゐるもので取引の關係上常に日支兩國管內の領海に出入する事があり

**兩國** 官憲に對して公課を收めて來て居るが本年舊四月末龍岳城沖涉羋沖海上に於て黃花魚約六千斤鮫魚約四千斤を買受け之を山東省登州府劉家灣沖に於て支那商人に賣却して三千百四十吊(三十一萬四千枚)の銅子兒を受領し、更に海洋島附近の海上に於て太刀魚を買占んとする目的で本年六月八日旅順管內鮑魚肚屯沖に向つた處、大連海關旅順分關員が戎克內を臨檢に來り前記銅子兒を發見し、食糧費二百四十吊を支辨せる殘額二千九百吊を

**沒收** してしまつた、申立人は決して此の銅子兒を支那領より輸出したものでは無いから沒收處分を受ける覺は無く右沒收處分は不當と思ふから適當な御裁斷を仰ぐと云ふ意味の願書であり、邦貨約三千圓に相當する近頃珍らしい銅子兒沒收事件であると

## 青聯の早起會

青年聯盟旅順支部では豫て委員附託中の早起會を八月一日から實施する事になつたが、此の早起會は毎月一日、十五日の二回行ふので日の出前に白玉山に登り、納骨祠に參拜し、それより東方を遙拜するもので一般希望者の參加をも希望してゐる

安東

## 金承燁に死刑求刑
### 警官襲擊事件公判

去る大正十四年七月三日午後三時半と言ふ眞晝間京義線車輦館警察官駐在所を襲擊し村上警部補外三名を即死せしめた外各所の良民を苦め金品を奪取せる大膽不敵の兇賊金承燁、李春回、龍永福の三名は新義州署に逮捕され治安維持法違反及殺人に係る公判は五日午後四時から新義州地方法院公判廷に於て開かれ羅檢事は金に死刑、龍に無期李に五年の懲役の求刑をなしたが朴辯護士は李及び龍に對しては適確なる證據が乏しき故無罪に相當すると述べ五時閉廷した

## ポプラ團慘敗

各地よりの猛者を集めて一チームを組織してゐるポプラ庭球團は七日午後三時よりポプラコートにて新興の郵便局チームと庭球試合を行つたが新興の郵便局チームは老巧なるポプラの爲めに二十對十三と言ふ成績にて慘敗した當日のメンバ及成績は左の通りである

(淵田 上園) ○—四 (平田 酒井)
(江上 川南) 一—四 (喜多 關)
(井手 長屋) 四—二 (藤村 木田)
(木村 濱崎) ○—四 (石原 山本)
(文 和田) 四—二 (上田 安田)
(安武 浦川) 三—四 (上 松永)
十二對二十

開原

## 實業會總會

開原實業會にては十日午後五時より水源地雨天の節は公會堂に於て定時總會を開催し、事務報告、昭和三年度決算、昭和四年度豫算、財產目錄報告等を附議し會議終了後納涼親睦會を開催する事となつた

## 施餓鬼供養祭

來る十五日午後四時から共同墓地に於て地方事務所主催の下に各開教師參列盂蘭盆會施餓鬼供養祭を行ふ筈、有緣無緣を問はず多數參詣ありたしと

## 多賀谷農園改良

牛家屯多賀谷農園主多賀谷俊吉氏は從來大連に在て時々當地に來り農業を監督し居りたるも去月末より愈當地農園內に移住し本腰となつて同農園を經營することゝなり既に着々其改良に努力し近き將來には從來の面目を一新するであらうとのことである

旅順

## 旅大の兩療病院相變らず大繁昌
### 當局の防止策も効なく
### 六月の患者五十三名

旅順、大連の兩市では極力流行病患者の發生を未然に防止するため各警察署の衛生係は大に努力しつゝあるが、容易に根絕せしめることはできない、六月中の關東廳旅大療病院に入院した患者は矢張り總數五十三名あり、腸チブス、發疹チブスが各二名、ジフテリが一名、計五名死亡してゐる、五月よりの繰越人員は三十九名、治療退院が五十三、翌月への繰越は三十四名、在院者延人員は一千七十一名、一月以降の累計は二百七十八名、延人員は六千八百九十七名となつてゐる、六月中の入院患者と病氣の種類は左の如くである

赤痢七、腸チブス一四、パラチブス二一、痘瘡一〇、發疹チブス三、猩紅熱一二、ジフテリ五

傳染腦脊髓膜炎は一ある

營口

## 三艦十日入港

伊知地少將の率ゆる第二遣外艦隊木曾、桑、槇の三艦は十日午前十時入港の筈であるが當地方事務所では數日來當地官民と數次打合せの上歡迎方法を決定したるが十一日正午准士官以上を公會堂に招待し下士以下には浴場の解放休憩所に茶菓の饗應料理店組合の出演にかゝる紅裙連の手踊り其他の餘興を營口座に催して觀覽せしむることになつた尙十一、二の二日午前十時半から艦隊と市民との柔劍道試合が小學校講堂にて行はれる筈である

## 警友軍連勝す

新興の警友スポンジ野球チームは記者團チームを粉碎したる餘勢を以て各チームに挑戰し連戰連勝して居るが七日午後四時より遞友クラブと大和校々庭にて試合を擧行した當日のスコアーは次の通り十一對五と言ふ成績にて大勝した

| 回數 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 警友 | 四 | 二 | 〇 | 〇 | 五 | 〇 | | 十一 |
| 遞友 | 〇 | 〇 | 〇 | 一 | 一 | 二 | | 五 |

# 大連金州間バス開通記念

# 金州案內

**寫眞說明**　右から金州城、金州民政支署、南山神社

## 一躍滿洲に名立る金州の發展を見よ

### 人口十一萬餘を擁し產業愈よ隆盛

### 探勝に値す幽邃境

……面積四十六方里四、南は大連灣と金州灣との腹背挾扼し、東北は青雲河西南山及其の支脈により大連管內と境し、東北は渤海に面して立せる丘陵を界とし普蘭店管內に隣し西は渤海に面して高峰たる大和尚山は金州驛の東北約一里餘の地點に雄然と聳え山腹には鬱蒼たる幾多觀音の仙境ありて一水の淸湍ありて一碧紅塵洗ふに足る、東南麓一帶は地味を現出するも北部は地勢高燥にして概ね磽确の地域なり百三十二戶、十一萬四百五十名に達し年々增加しつゝあ增加を見るべく豫想さる、地方開發については特に積極結果、今や果樹に於ては栽培面積千町步と言ふ州內第一の如きは好成績を收め其他水田普通作等極々改良にく方工業方面に於ても金州驛東方に內外綿紡績の大工場建計畫進められ愈工業地區としての價値を充分に認めら市街建設に於てあらゆる方面に長足の進步を來し近々られるに至りたり、今金大間道路工事も竣成をつげ南滿乘合自動車運輸營業を開始するに當り茲に金州に於ける主なるものを列擧して全滿否全國に向つて紹介す

## 官衙

### 金州民政支署

管內の行政事務を司る金州唯一の行政官衙である堂々たる二階建の金州會一閭を一望の裡に納める同署は現在總務、警務の兩課に分れ總務課は城內なる前民政署に構へ兩課相和して歷代署長及び屬僚の努力に依り今や圓滑に統治されて居る、近く官制の改正により本署に昇格して大部分組織變更が行はれる筈であるが蓋し大金州實現の前提であらう

### 農事試驗場

大正十三年十二月大連市外沙河口より移轉す、面積約四十六町步にして內棉花栽培面積五町四反、蔬菜栽培面積一町六反、果樹園二十町步、普通作二町步、畜產部六町步其他場舍敷地寺にして他に愛川村に水田試驗場として五町步を有し徹底的に農作物の試驗試作並に發表を爲し、以て滿洲農業界の改良發達を圖り近くは技術員の增員を行ひ內容の充實を見る筈である

### 種馬所

同所は大正十五年四月設置され滿洲に於ける產馬改良の目的にある目下種馬二十一頭を有し尙今年度に於て三頭の購入を爲す豫定で既に今年度に於て本所を除く在滿十三ケ所の各地種付所に於て種付を了せるもの千餘頭に及ぶ狀態である、本所は農事試驗場と共に金州城東門外に位置し列車にて大和尙山下を通過する時眼下に見下すことを得る

### 郵便局

本局は城內東街にありこのほか驛前民政支署內に郵便局あるも近時……

## 農業

著しく新市街の發展を見たる結果新市街に新築移轉の必要を認め既に敷地等も決定して居れば近き將來に於て通信機關完成を見ることが出來るであらう

當地方に於ける農業狀態は當局の指導獎勵に依り益々改良せられ前途愈々期待されて居るが、殊に果樹園に至つては千町步の廣面積を擁し果樹の名產地として滿洲第一の稱を集め、赤落花生棉花の特產農作物も相當多量の收穫を爲して居る尙蔬菜の產出も多數に上り管外に輸出するの盛況にして近時水田の開拓も盛んに行はれ農業界に於て相當認めらるゝに至つた

### 原田農園

同農園は大連原田猪八郎氏の經營面積二町五反步の小面積なるが目下主任戶崎靖雄氏の熱心なる經營に依り着々と好成績を擧げて居る場所は南山道路右側

### 天和園

同農園は安永乙吉氏の經營にかゝるもので面積約六町步、兩三年前迄は金州澤庵として有名な大根漬を市場に出して居たが之れを中止して現在草花の植付を行ひ相當の收益をあげてゐる、八月下旬に於ける草花滿開の頃は觀花を爲すも亦一興、所は南山道路右側

### 遼東農園

同農園は金州驛を去る南方約五丁の箇所にあり大藏公望氏の所有で面積三十町步、林檎のみを植付けてゐる、未だ樹齡若きため收穫なきも二三年後には收穫を得る見込である

### 金州園

同農園は金州驛南線路に面積約二十町步に達し植付林檎は四千本、この內現に結實收益を得るもの三千本桃二百本、櫻桃三百本この收穫高年一萬貫賣上高九千圓に達し相當の成績を擧げてゐる、殊に金州驛に接近し居る事とて金州見學者等の參觀するには好適地である

### 福昌農園

同農園は南山道路の最上左側に位し大連福昌公司主相生由太郎氏の經營にかゝる、果樹栽培面積二十三町步、達し林檎五千三百本の內目下結實するもの一千三百本にして櫻桃八百本、桃三百本を既植して年一萬四千貫の收穫あり、此の賣上高二萬圓に及び產出額に於て金州一と稱せられて居る、主任本丸弘氏の堅實なる事業經營により將來益々有望である

### 南山園

同農園は福昌農園に隣接し金州木下龍氏の經營にかゝり果樹栽培面積十五町步內林檎十八年生三千本四年生千本あり外櫻桃等も二三百本を有するが、金州に於ける果樹園經營者として早くより同農園の名聲を博して居る、產出高は一ケ年二萬圓位

### 谷本果樹園

金州東門外に在り昨年十二月安永乙吉氏より讓受けたもので、面積約五町三反步、園主谷本金次郎氏は懸命之れが增收改良に努めつゝあれば二三年後に全部收穫を得る見込である

### 愛川村

本村は金州城北四里二十町、二十里臺驛の西二里十五町の距離にある管內大魏家屯會の西部にある東西約一里南北約二十町に亘る廣汎たる平坦地にして關東州唯一の移民居住地である、目下日本人家族七家族にして水田三十二町步、畑五町步を開墾して漸次好成績を擧げつゝある、今後少なくとも十五家族の移民を入るゝ可能性を有し……

## 彌よ目覺ましいわが『金州都』

### 金大間バス運轉開始に當て

金州民政支署長事務取扱　池田公雄

「文字と印刷術を除いては、總て發明中、距離を短縮することの發明ほど、人類の文明に大なる貢獻をして居るものはあるまい」と彼のマコーレーが交通觀に於て看破して居る樣に、交通機關の發達程・今日の時勢に重大なる影響を及ぼしたるものはあるまい。

**＝世界＝**　文化の發達を歷史的に見れば、恐らくこの交通機關の發達につれて、或は結合され或は開發され、或は融合統一されて進んで來たことであると思惟される。惟ふに、文化の發達は交通機關の發達に伴ひ、ますます地表の距離を時間的に短縮接近せしめ而もその距離を時間的に表示されるに至る觀がある、日鮮滿連絡郵便飛行の實現と共に三十時足らずの時間を以て、東西文化の結合接觸を見るに至つた。實に交通機關の發達の如何は、一國文化の程度を知る

**＝唯一＝**　のバロメーターといつてよいではないか、今回金大道路の改築につれ、いよいよ滿電バスの運轉開始を見れば、金州並に沿道の主要物產たる穀類、蔬菜、生果等は從來より一層迅速低廉に且つ新鮮なものが大連市場に輸送消費され、有無相通ずるの理に基き、各種の貨物が消費者の要求を滿たす上に、よりよく自由を得るに至るは明かな事であらう、將來唯一の工場地と囑望せられてゐる金州も、此の新設機關に依つて其の開發促進の基礎が更に

**＝濃厚＝**　になるではなからうか、或は內地の大都市に見る如く、十里同心圓上に在る金州の地は大連市の發展と共に郊外住宅地化せん事も豫期される、更に當地を歷史的、或ひは遊覽的の地として見る時は、此の新設機關が如何なる使命を有するか、既に周知の如く金州の地たるや、支那研究の資料を相當に有し、壯大な城壁は往古金州都の俤を語り

**＝城內＝**　の街路を彷徨せば何となくおつとりとした支那氣分を味はふに充分で東に州內最高の大和尙山を有し、其の山麓には嚴林幽邃にして水響潺々たる響水寺あり、附近に林間學舍の設けあり、又小規模ながらも滿洲にては他で見られない、水力電氣の施設があり、之れより東へ二十四五町峰を越え二十町許り下れば州內第一の勝區ともいふべき觀音閣があつて、都市生活者の心を慰める一日の淸遊には、最もふさはしい場所として、今後是等

**＝遊覽＝**　の客を乘せた滿電バス、一般自動車等がいと繁く往來するの盛況を見るは想像に難くない事である。斯く一條の道路開通によつて、如何に當地方の產業其の他各方面の施設が地理的に下に自然開發されて、金大兩者間は益々接近融合さるゝものと想像されるので、今回の社會的貢獻事業は實に內地住民の等しく

**＝感謝＝**　の意を表する所と思ひ、茲に金大道路改修とバス運行開始に當り偶感の一端を述べた次第である

## 慶福に堪へず

內外綿株式會社金州支店長　石川作太郎

古代南滿交通の要路を占めし金州は汀線後退以後繫船の利を喪ひ久敷地方的中心聚落の觀あるに過ぎざりしが往年我州借圈內に移りて以來大連港の發展著しきものあるに及び僅かに一條の鐵路を通して文物を移入し逐年古城の閑寂を保つに由なく世上の刺戟に活況を帶ぶるに至れり、然りと雖も尙未だ昔日の繁榮を偲ぶに足らず、吾人私かに之を遺憾とせしに關東廳當局は夙に茲に鑑みる處あり、州內幹線路築造の議熟して巨費を投じ其完成を圖り遂に幾近工を竣へし は感激措く能はざると共に慶福の至りに堪へざる處なり、若しそれ金大道路の功果に至りては之れを將來にトする外なしと雖も、一に懸て其利用策如何に存するものと

曠して憚らず此秋に當り南滿電氣會社は率先乘合自動車を開通せしめ金大兩都市の連結及び沿線の富源開發に貢獻する處あらんとす、蓋し機宜の壯擧として吾人敢て稱讚の辭を惜まざるものなり、然り面して之れが必然の結果として金州の明媚なる勝景は博く江湖に紹介せらるゝは勿論、經濟價値亦其度を加へ各種產業の勃興を招徠するは瞭然疑ひなきを信ず、今や多年風景と農園を以て名を馳せたる當地金州に近く好個の紆宅特に工業地として矚目せられ、爰に面目一新の晶期を劃せるものと謂ふべく驕懷轉豪せざらんとするも得ず茲に金大自動車開通を祝し一言蕪舌を呈す

內外棉紡績工場（上）棉花採取の支那少女

### 西園農場

同農場は金州南門外に位し大正十二年官有地の貸下を受けその後專心開墾改良に努力せる結果、約十五町步の熟田を作り且水源池には養魚を爲し農場として最も模範的とも言ふべく、同業者は一度之を參觀して他山の石に供するも徒事でない、經營者は大連の西園慶助氏である

### 泉陽農場

同農場は鎌野與三平氏（大連）の經營にかゝり金州を去る約六里、三十里堡より一里半の地點にあり面積約七十町步、開墾着手後未だ日も凡ゆる犧牲を拂つて開墾に努力せる結果、大半之を了し今年は水田十町步を開拓して前途益々有望である

## 工業

### 內外棉金州支店

同支店は金州に於ける工業界否滿洲に於ける工業界の軍配として各地に知られて居る、開業日未だ淺きも從事員日本人六十餘名と支那人千餘百名の精汗の結晶に依り業績益々上り、既に第一工場にて不足を感じ昨年來より建設中であつた第二工場竣工して社運愈よ隆盛に向ひつゝある同社は本社大阪市北區堂島北町四十一番地に有し資本金一千六百萬圓（全額拂込）にして、商標は桂月四十番手彩球十六番手を製造す、當支店長は石川作太郎氏にして工場長は村山增雄氏である

## 商業

交通機關の發達と新市街方面の發展とにより著しく商業方面の活動容易となり、爲めに近時特產物の輸出入殷業を加へ亦普通商店等の如きも漸次市街發展に伴ひ其賣行も增加し目下堅實なる營業を持續しつゝある、公設市場としては金州城內に金州會經營の魚菜市場ありて需用供給者の便宜を圖りつゝあるが、近くは魚菜市場を通じて取引する蔬菜の年額約四十萬圓に上れるため蔬菜出荷組合なるものを設けて其の取引の圓滑を圖りつゝある

### 商務會

同會は金州城內に於ける中國商店四百戶より成る團體にして、評議員三十名を選出し中國人商店界の圓滑を圖り、現在郭光甲氏を會長に、張宇中氏を副會長としてゐる

### 阿津坂商店

同店は金州に於ける唯一の百貨店で當主阿津坂理三郎氏は古くより同店經營に努力したる結果、目下各方面の信用最も厚く益繁昌してゐる

### 中空吳服店

大連沙河口に本店を持ち昨年當地に開店してより金州における吳服類を一手に引受け好評を博してゐる

### 西園商店

大連魚類商界に知られてゐる西園慶助氏の經營にかゝる魚商にして新市街に於ける唯一の魚販賣所である、堅實親切なる點に於て益々人氣を得て家運愈隆盛に赴きつゝある

### 鳴瀨商店

同店は鳴瀨蕃三氏の經營にかゝる雜貨店にして目下懸命奮勵を續けつゝありまた同店は滿洲日報の販賣をも兼營してゐる

### 小島商店

同店は金州菓子商界に於て堅實なる點に於て信用厚く經營者は小島轉氏である

（上）展けゆく新市街

### 內海商店

同店は金州唯一の雜誌書籍店にして內海青一氏の經營にかゝり、文房具類販賣をも兼營し家運益々隆盛を加ふ

### 山本新聞店

同店は滿洲日報及大阪朝日新聞を販賣し兼ねて洗濯業を營む、當主は山本其太郎氏にして頗る活動家である

### 聚增・長

城內に於ける支那反物類商として最も堅實なる點に於て信用最も厚い

### 大德豐

城內に本店を有し新市街驛前に支店を有する雜貨商にして日支人間の好評益々あり、當主曲作楷氏は金州の巨商として信望を一身に集めてゐる

## 金融

經濟界不況の影響に依り目下各機關とも堅實を期し取引等は安全に取引行はれ割合圓滑である、當地に於ける金融業としては金融組合滿洲銀行金州支店ほか二、三の錢莊がある

### 金州金融組合

大正十三年三月の設立に係り當時は民政署の一隅を借受け營業を開始せしも昨年九月建築費五千餘圓を投じて建設せる新築事務所に移轉し專ら業績の發展を期したる結果貸付金の回收成績も良好にして一萬四千五百餘圓の剩餘金さえも見るに至つた

### 滿洲銀行支店

昭和三年末における現在預金二萬千百餘圓銀五萬二千九百餘圓貸付金十六萬四千百餘圓、銀三萬千七百餘圓にして金融組合と相並び相當の成績を擧げてゐる

## 發車時間

| 大連發 | | 金州發 | |
|---|---|---|---|
| 午前 | 7.30 | 午前 | 7.30 |
| | 9.30 | | 9.— |
| | 11.30 | | 11.— |
| 午後 | 1.30 | 午後 | 1.— |
| | 3.— | | 3.— |
| | 5.— | | 5.— |

## 土建業

管內に於ける土木、建築は近時新市街發展と諸工業新規計畫とに依り時ならぬ景況を示し前途益々有望である、現に今回竣工せる金大間道路の延長として金州城南門外より普蘭店に至る道路の工事中にして竣成漸く近づきつゝある、今茲に當地に於ける土木建築請負業者を示せば左の如し

### 泉屋組

當主泉屋與吉氏は金州に於ける草分にして當地土木建築請負業界の元老とも言ふべく幾多大工事の完成を遂げ其の名聲價は益昂まつてゐる

### 櫻町組

組主櫻町茂氏は年少氣鋭の活動家にして今後金州に於ける土木建築界は氏の努力に俟つ處が多い

### 倉重組

當主倉重光藏氏は古くより金州に居住し斯業經營は年歯未だ短かきも堅實なる點に於て信用頗る厚い

## 旅館料理店

### 金州旅館

同旅館は金州唯一の旅館にして棗田久助氏の經營に成る、氏は非常な努力家にして全線に於ける旅館業者の信望を集め亦金州有力者として重きを爲し、氏はまた撫順炭の特約販賣をも爲して居る

### 文麵家

金州料理店の草分で大正十三年に開業して金州に於ける紅燈慰安所としてその名全滿に響く、營業主は小嶺富士太郎氏

### 三浦屋

金州にたつた二軒の料理屋のうちの一つ、女將峯脇スガ氏の經營にかゝる

### 筑紫

金州驛前にして前身は南山食堂である、親切丁寧なる點に於て顧客に好感を與へて居る、今後金州遊覽者の休憩所として相當繁昌を見るであらう

### 千代麵家

これも金州に唯二軒の食堂の一軒である今後ますます設備を整へ旅人を慰めるとある營業主は重田長樋氏

### 賃金表

| | 香爐礁 | 周水子 | 南關 | 姚家 | 大魏家 | 金州 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 大連 | 15 | 25 | 40 | 45 | 60 | 75 |
| 香爐礁 | | 15 | 30 | 35 | 50 | 65 |
| 周水子 | | | 20 | 25 | 40 | 55 |
| 南關 | | | | 15 | 30 | 45 |
| 姚家 | | | | | 20 | 35 |
| 大魏家 | | | | | | 20 |

## 衛生

當局の衛生思想普及善導に依り金州では傳染病等の如き惡疫流行も稀となり、病院施設の完備と共に愈人命の保證を期するに至つてゐる、大連醫院金州分院は本年一月舊金州小學校を改築して開業したるものにして現在外來患者一日平均四十名、入院患者平均二十名に達し分院長堀內博士は溫厚にして名醫として知られてゐる、また育生病院は金州唯一の開業醫院として金州に於ける中國人有志元善氏愛孃の經營にかゝり城內中國人の診療に努めて居る

## 水產

近時人口の稠密なるに從ひ漸次魚族の游來稀薄なる傾向あるも渤海及黃海に介在し漁業根據地として最も天惠の地位ある、沿岸一帶及島嶼の住民の大部分は專業又は副業として漁業に從事しその漁獲年額は約六十萬圓の多きに達してゐる

## 祝金大間バス開通（イロハ順）

池田公雄　岩間德也　石川作太郎　泉柳次郎　池內又四郎　泉屋與吉　長谷場純　西園廣助　木丸弘　堀內正重　戶崎靖雄　飛田英治　鬼丸末松　渡部喜兵衛　加世田彌二郎　金森忠吉　門脇誠郎　辻野龜太郎　中富貞夫　棗田久助　長岡重太郎　向井友次郎　村山增雄　國島四郎　倉賀野晋　久保田熊吉　安永乙吉　山田於兎丸　大和田勝次郎　松本良房　松本計介　松木勘十郎　昆野巽　河野占男　江口光夫　青柳健　我妻源平　貞永啓作　眞田文門　木谷鶴次郎　木下龍　三浦健造　鹽澤角兵衛　篠有邦　森重干夫　關山勝三　賈雨田　郭光甲　張宇中　王明倫　申明廉　許玉書　楊仁樸　初文成　王楊利　曹世科　霍官德　邵尙儉　邵尙勤　邵尙忠　閻傅紱　盧元善　曲作楷　曹正業　邵承立　閻家相　孫永增

# コドモページ

## ラヂオ童話劇 赤い小鳥（七）

白崎正夫

王子。をゝ妹！
姫様。まあ兄様、私會ひ度うございましたわ
兄様、速く仇敵を討つて下さい
王子。靜かになさい、勿論、仇敵を討ちに來たのだ！
赤い小鳥。姫様、私の言つた事は本當だつたでせう
王子。おや！誰か居るのか
姫様。いゝえ兄様、あれはあの小鳥です
王子。何？窓の上に立つてゐるあの赤い小鳥だつて
姫様。えゝさうです、本當に此の小鳥さんは不思議なのよ、兄様がお出でになることをちゃんと一時間も前に、私に知らせて下すつたのですもの
王子。さうかい、小鳥さん有り難う
赤い小鳥。どう致しまして併し王子様速く王様を殺してしまひなさいませ、王様はきつと貴男に降參するでせうけれども許してはいけません
王子。有り難う、そして王様は何處に居ります
赤い小鳥。次の部屋で寢てゐます
（パタンと戸の音）
王子。をい惡い王様！出て來ないか！
王様。誰だ？
王子。お城を襲された隣りの國の王子だ、
王様。何、おーい、家來達、速く此の王子を縛つてしまへ！
（パタン、パタンと激しい戸の音）
家來一同。王様、何事でございます
王様。此の王子を殺してしまへ！
王子。騒ぐな、うろたへるな、寄らば斬るぞ！
王様。おい家來達、何をぐずぐずしてゐるのだ！
王子。アハヽ……おい隣國の王よ！見苦しいぞ、劔を拔いて勝負をしろ
王様。お前の樣な子供と勝負をするのは嫌だ
王子。何故、卑怯者！
王様。私が劔を拔けばお前の首が無くなるからだ、
王子。ぐずぐず言はずに劔を拔け
おい隣國の王よ、拔かないのかでは仕方がない、お前の首を貰ふ迄だ！
王様。おい、待て、危い、一寸待つてくれ
王子。今更何を言ふのだ
王様。いや、仲直りをしてくれ、お願ひだ、此の通り手を合せてお願ひする、
王子。では降參したのだな。
王様。いゝや、さうだ、まあさう言ふ譯だ、
赤い小鳥。王子様、油斷をしてはいけません、神様でさへ、悪鬼を豚の群と一緒に、海に溺れさせて殺してしまはれました、其奴は悪者です、
王子。をい隣國の王よ、仲直りはもう止めだ、覺悟をしろ！
王様。まて、危ない、そんなに劔を振り廻さないでくれ、
（劔と劔とかち合ふ音）

## 童謠 雨の港

大連 武藤一枝

しとしと冷たい
こぬか雨
雨のふる日は
にぎやかな
港も淋しく
しづまつて
淋しい汽笛の
音ばかり。」
遠いお山も
ぼんやりと
雨にけむつて
見えもせず
お船は默つて」
浪の上
港は雨に
暮れてゆく

## ニドメノ 大チャンノタンケン （70）

ハルミチ作 ジラウ畫

オホキナ カタナハ イマニモ ウチオロサレヤウト シテヰタ トキデス。ウシロノ ヤマノウヘニ「ズドン」ト テツパウノ オトガシテ カタナヲ フリアゲテヰタ ドジンノカシラハ バタリ ト タフレマシタ。

ビツクリシタノハ アトノ ドジンタチデス。キヨロキヨロアタリヲ ミマワシテヰルト マタ「ズドン」ト オトガシテ ベツノ ヒトリガタフレマシタ ドジンタチハ イヨイヨ オドロキマシタ。

ツヅイテ マタ「ズドン」トナリマシタ。ソシテ マタ ヒトリタフレマシタ。アトニ ノコツタ ドジンドモハ コノヤウスニ オドロイテ ヤリヲカツイダママ モリノナカヘ ニゲテユキマシタ。

## 短歌

神明高等女學校二年生 小山泰子

古岩に木洩日うつり青苔の上なめらかに清水流るゝ
みどり木のにほひすがしき谷あひに見えがくれする赤き橋かな
初夏の木々の中ぬふ水べりに足なげいだしひるげしたたむ
夜の雨の音をきゝつゝ捨てゝ來し子雀思ひ我が心悔ゆ
濱に寄する波の音もよし海原のはてなく廣きにうつし世忘る
春淺きゆふべの濱にたゝずみて我ひとりなるを淋しく思へり
庭隅の桃一本に花咲きてあこがれの春今は來にけり

同 土井惠美子

若葉もえし大樹のかげに支那墓の三つ四つあるも寂しかりけり
海こひし濱べの貝も磯の香もゆきし昔を思はするかな
新しきゆかたまとひし此の夕ピアノひく手のいと輕きかな
疲れゐし身をやすませばしやくやくの甘き香りにゆめ心地かな
夕日さすまどべの鉢の緋の金魚藻の間ゆひれの見えがくれする
水草にかくれし魚の小さき影夕風ふきてゆらぎしを見る

## 汽車の窓から 【第八信】

大正小學校長 湯下誠一郎

### 一、神戸から

神戸の町は話でお聞きの通り帶のやうに横に長い町です。大楠公奮戰の地、戰死の地、湊川神社のあるところです。當地では此の神社のことを楠公さん、楠公さんと呼んでゐます。大連の港を出た定期船がつく港です、日本第四の都會、人口七十六萬の港市である神戸の町には六十二の

**小學校** があつて八萬人の生徒がお勉強をしてゐます。二千人といふ大ぜいの生徒が通つてゐるといふやうなびつくりするほど大きな學校もあります。私はこゝでいろいろの調べ方をしてゐるといふ學校や、器械や標本などをほんとうによく備へた學校などを三ケ所だけ見たのです。

子供の教育といふことについて富豪たちが——お金持の人たちがたくさんなお金をなげだしてどしどし仕事をして下さるといふお話をどこでも聞きました。中味の

**設備は** 大ていさうして出來たのださうです。中村さんといふお方が御大典の記念に二宮金次郎の銅像を神戸中の小學校に一つ殘さずみんなに御寄附なさつたといふことを聞いてそのおえらいのに感心しました

### 二、大阪から

日本一の大都會である大阪。大きなビルディングが行列をしてゐる大阪、森林のやうに煙突が立ちならんだ大阪。大阪城、高津の宮、天王寺、堀川、橋、電車

**自動車** 店、人——あるひはそのしかけの大きいために、あるひはその動きの多いために、單に人口二百八十萬といつただけの大きさではない、空をおほふ黒煙、生氣みなぎる産業、百花らんまんの商業地區、なんでもが日本一の大阪です。市中に小學校を二百三十校ももつ大阪です。

昔仁徳天皇が都になさつたこと今は商工業が盛であること、空を曇らす煙突の多いこと、川、堀、橋が行列をしてゐること電車、自動車の往復、船の出入のひんぱんなること——みんな尋常四年の讀本に書いてあるとほりの大阪です。私はその

**大阪を** 見てゐるのです。すみからすみまで見てゐるのです。ぴちぴち魚のはねてゐるやうな勇ましい動きを見てゐるのです。その雑沓の中に育つ子供を見てゐるのです。その子供の教育を見てゐるのです——學校を見てゐるのです。親しい友だちの家に本陣をかまへて出ては見、出ては見してかへるのです。府廳にも行きました、市廳にも參りました。學校は五つ見ました。大阪の味のにほひがしました。

## フトウ

「オネエチヤン 大キナ オフネガ ハイツテキタヨ」
「アレハ バイカルマルヨ」
「チガウワ バイカルマルハ コノアヒダコワレタヂヤナイノ」
「ダツテ モウ ナホシタノカモシレナイワ」
「ソンナニ ハヤク ナホラナイワ オフネニ 大キナ アナガアイタノダモノ」
「チガウヨ アレハ セキタンブネダヨ ダカラ オフネガ マツクロダヨ ネソウダロ」

## 兒童の作品 魚つり

嶺前小學校三年 小倉三郎

昨日兄さんやお父さんとれいこうわんの方へ舟にのつて魚つりにいきました。嶺甲わんの前の岩のへんにくるとお父さんが「ここらへんに魚がたくさんゐそうだ」とおつしやるので舟をとめてつりはじめました。しばらくするとお父さんが「あつれた」とおつしやつたのでみますと大きなめばるを一ぴきつゝてゐました。こんどはぼくがつりました。それは小さなあぶらめでした。兄さんは一匹もつれないのでくやしがつてそんな小さいのなんかすててもいいなどといつてゐました。あとでやつとのことで兄さんは一匹つりました。おとうさんが「ああしまつた」とおつしやつたのでどうしたのとみるとえさをとられたのでした。兄さんが「つれた」といつてあげようとしましたが、さをが弓のやうにまがつても上りませんおとうさんが岩にひつかかつたのだろうとおつしやつてひいたりおしたりしてやつとのことではづしました。だんだんくらくなつたのでそろそろかへろうとかへりかけました。かへりがけにりよじゆん丸のよこを通つた時その大きいのにおどろきました。かへつてかぞえてみると八匹でした。

# 水産事件の火の手 遂に旅順に伸ぶ
## 魚市場及び水産會社支店を家宅捜査
## 木村支店長を召喚

司直の手は遂に旅順に延びた、池内檢察官は九日午前八時より再び逢坂町貸座敷末廣樓主井村勝太郎及抱藝妓君勇、千代丸の證人三名を呼出し約二時間訊問、正午までに書類の整理をなし午後一時半同自動車を驅つて赴旅、高等法院に安岡檢察官長を訪ひ約三時間に亘り鳩首密議の上果然活動を開始し同四時四十四分より旅順署高等係の波多刑事並に山崎書記を帶同、法院の自動車で旅順漁業組合事務所嚴島町の水産會魚市場に到り同市場事務所の家宅捜査をなし帳簿四冊および往復文書綴など押收の上、滿洲水産會社旅順支店長木村林太郎を召喚、階下事務室のカーテン深く下し表入口には旅順署司法係島貫刑事を立番させ外來者の出入を監視せしめ一時間餘に亘り嚴重取調ぶる處あり、同六時二十分高等法院に引揚げたが、木村の取調べは佐治、川上と同樣水揚高の手數料問題にあるらしい、一方旅順署の西内高等主任は池内檢察官の命を受け同六時半乃木町三丁目料理店瓢亭に至り水産會社員等の遊興事實に就いて調査する處あつた

## 昨夜十一時まで 遊興事實を取調
### けふも活動を進めん

一應高等法院に引揚げた池内檢察官は山崎書記と共に合の子辨富に腹をつくり更に午後七時半より瓢亭の笠松主人および抱藝妓染吉、廣春並に彌生の帳場、藝妓力彌、しづ子、芳江、とん子を、最後に旅順署西内高等主任、波多刑事をして青葉町料亭青葉女將岡野ヨシ同料亭君の家主人吉岡長藏を呼出し階下檢察官長室に順次呼入れて持參を命じた花山帳により證人として證言を徴する處あり、取調べは同十一時まで行はれたが此處でも水産會社を中心として不正遊興をした内容について詳細聽取した模樣である、池内檢察官および山崎書記は安岡檢察官長官舍に宿泊十日早朝より再び捜査活動を進める筈

### 旅順魚市場の家宅捜査

池内檢察官が旅順魚市場から書類四冊と往復書信綴一冊を押收し自動車に乘つて引揚る處

## 帳簿四冊を押收された
### 木村支店長談

木村支店長は一種不安の色を漂はせながら

檢察官は帳簿四冊も押收して行かれたが本店とは取引上種々の關係もあるので内容は薩張判らない、又判つてゐても私としては何ともお話する事が出來ない

と語つてゐた

### 瓢亭女將の話

また瓢亭の女將は

西内さんから水産會社の島村が來た事はないかと訊かれましたが、島村さんは二、三ケ月前一回來て十九圓餘を遊興し現金で拂つて歸られたと答へました

と語つてゐた

### 池内檢察官の活動に委す
#### 檢察官長談

右に就て安岡檢察官長は左の如く語る

此の事件について自分も近々大連に赴いて詳しく實狀を確かめたいと思つてゐたところ、池内檢察官が見えたので詳細内容を聽取し、爾今一切池内檢察官の活動に委ねることゝした、事件はどの程度迄に伸展するか目下のところ想像がつかない

## けふは大連の 交通訓練デー
### 早朝から警官が出動

交通事故防止のため大連および水上、小崗子、沙河口の各署では連絡の上十日午前六時から午後八時まで交通訓練デーを行ふ事になつた、當日は市内交通頻繁の要所々々に立番及遊動し交通法規に基き

イ、左側通行
ロ、人は歩道、車馬は車道
ハ、街角左、右折する場合、左折は小廻り右折は大廻りを勵行
ニ、自動車その他高速度交通機關の速力監視取締
ホ、徐行區域の勵行
ヘ、音響器の使用自轉車等の諸構造裝置の監査
ト、徒歩者の車道橫斷に當りては街角の直角橫斷を勵行せしむる事（最近施設に係る指導白線のある場所は該地點通行を勵行せしむる事）
チ、放置物件の整理
リ、路上施設物（廣告塔、日覆、道路使用者等）取締
ヌ、路上遊戯取締
ル、諸車鑑札の有無及無免許者の取締

等に就き指導、整理を勵行し之が宣傳に就いては滿電および各交通業者を通じて電車、自動車、乘用馬車、人力車等に交通訓練デーの標旗を揭揚せしめ萬一事故發生の場合は嚴重取調をなし事情の輕重に從つて戒告または告發等の手續きを執り尚取締上改善を要すべき點等あらば之を如何に改善すべきや、その他一般特に心付いた點を注意申報として提出せしむる事にしたと

## 寶塚對實業一回戰
### けふ午後四時＝實業球場て

## 自動車と衝突
### 左脛を挫折

八日午後二時十五分ごろ大連常盤町二十三番地路上に於て雲井町一（二）關東自動車學院内運轉手于沂河（三）の操縱する自動車と寺内通り七〇英支貿易商會かた露人エム、オセロフ（四二）の操縱するオートバイが衝突しオセロフは左脛を折りオートバイを少し破損した

## 米大統領脅迫事件公判

【シヤトル八日發電】數年前米國大統領クーリツヂ氏やに日本の名士に脅迫狀を送つた犯人日本人内見山某の公判は十日より當地に於て開かれる筈であるが彼は多分精神に異情を呈してゐるものと噂されてゐる

## 關東廳對滿鐵
### ゴルフ決勝戰

關東廳對滿鐵の山本滿鐵總裁カツプ決勝ゴルフ戰は七日大連のゴルフ場に於て開催され前回の成績表により關東廳側の中村土木技師、高田外事課囑託、源田事務官の三氏が其選者となり雨中三氏の爭覇戰の結果高田囑託が月桂冠を得た

## 米國機羅馬へ

【メイン州レートルオルチヤード八日發電】米國飛行家ヤンシー、ウイリアムスの單葉機パツスフアインダー號は今朝八時四十五分羅馬に向け出發した

## 演武大會申込延期

大日本武德會京都本部にては七月廿五日から三十日に至る六日間同本部に於て第三十回青年大演武會を開催するが滿洲からの出場者は個人及び團體に拘らず關東廳警務局の支部に申込めばよい、五日締切であつたが多少期日は延期した

## 對全朝鮮軍戰
### 滿鐵選手決る

既報の如く今回遠征し來る全朝鮮軍と十三日に最初の一戰を試みる大連滿鐵軍のメムバーは先日の對市中戰のヒーロー齋藤大石組を始め左の如く決定した

（齋藤）大串　鹿野（臼本）（吉丸）
（大石）關谷（下重）岡（川原）
（川久保）三科　北川（印牧）
（高木）林（蔭山）樋口

## 靴泥棒の少年は 海賊の手先
### 鴨綠江四道溝の根據を衝き
### 首魁ほか六名を捕ふ

【安東特電九日發】さきに六道溝竹内三郎方にて靴數足を窃取された旨の屆出があつたので當局では密偵を派し各所を捜査中、八日午前八時半ごろ右窃盜品らしき靴を履きをる一支那少年を認め本署に引致取調べたるところ、該少年は山東省生れ唐田威（一七）といへるもので鴨綠江の

### 船中に 根據を置く海賊

の手先で連累者一同は四道溝近岸に船二隻に分乘してゐることを自白した、本署では直に餘越警部補ほか數名の警官は警備船鎭江丸に乘込み右犯人の案内にて出動午前十一時ごろ該地に於て首魁關東州貔子窩船夫孫福順（四〇）外六名を難なく逮捕したが、船中には贓品山を爲しをる有樣にて被害約二三千圓の多額にのぼるらしく目下本署に引致嚴重取調べ中である

## 大連側選手 猛練習
### 全滿競射會近く

全滿鐵友會競射會は來る十四日擧行されるが、伏見宮殿下優勝盃及山本滿鐵總裁優勝盃を繞つて出場者は極度に緊張味を示し、今や興味はその頂上に達してゐる、大連側の命中率は

筆頭（六二點）尾原（五八點）林（五二點）問山平（四八點）辻（四八點）久保田（四六點）豆塚（四六點）上野（四六點）安藤（四四點）市川（四二點）問山淺（四〇點）田尻（四〇點）大野（三六點）加藤（三六點）有松（三四點）

といふ成績であるから決して奉天側に對する樂觀は許さぬものがあるとして大會へ出發の十三日まで引續き猛練習を續けることゝなつた



## 物故謠曲師範追善

今回當大連に於ける各派の謠曲師範其他有志の斡旋にて大連にて物故したる謠曲師範家及同好者の爲め來る十四日（日曜日）午前九時より大連市社會館に於て追善大會を催す

## 彌生高女の柳樹屯臨海聚落

彌生高等女學校では豫て臨海聚落のために柳樹屯高等小學校の校舍借受を交渉中であつたが當局より諒解を得たので來る七月二十八日より八月六日まで十日間少女達の健康のために臨海聚落を行ふことゝなつた

## 中村彌六氏逝去

【東京九日發電】長野縣出身初期以來數回代議士に當選し曾て大石正巳、犬養毅氏等と進歩領袖たりし林學博士中村彌六氏は七日國府津で死去した、享年六十七歲

## 賴る男は浮浪人 働らけと折檻
### 口車に乘つた田舍娘

大連へ行けば金の成る木が澤山あると甘い口車に乘せられ遙々九州の炭山から大連まで來たが賴る男は紳士どころか鐚一文の蓄へもなく安下宿の片隅にごろごろしてゐて賴つて行つた妹まで喰ひ物にしやうとする。妹は恐ろしい目にかゝつてゐるから至急救ひ出して下さい……と九日佐賀縣東松浦郡嚴木村岩屋炭坑の原口ミツヨから大連署へ保護を願つて來た

妹といふ靜枝（二〇）は實家が貧しいので四月頃から佐世保市谷鄕町清水佐一郎方に下女奉公中、佐一郎妻の姪と稱する二十四歲ばかりの女が來て「自分の叔父は大連で成功し店員も多數使用してゐる、そこへ行かぬか」と誘はれ客月二十七日うらる丸で來連したが大連に來て見れば成功してゐる筈の叔父と稱する松ケ枝は成功どころか沙河口元町の下宿屋東京館に止宿し賴つて來た靜枝に對し下宿料が嵩むからカフエーか藝妓屋へ行つて働けと毎日折檻するので自殺するかも知れないといふのである

## 高等警察活動
### 某被疑者檢擧

大連署高等警察では思想係田嶋主任の指揮により某方面より木村武雄（三〇）を引致し嚴重取調べると共に刑事連を指揮し捜査活動を開始する等一兩日來色めいてゐたが、探聞するに右木村は共産主義者にして東京に於て一味と畫策中、警視廳の手が廻り同僚が續々檢擧されるや、巧に警網を潜り當地へ逃走し來もので捜査の結果、當地に於てはまだ何等の活動をなし居らず從つて連累者もない事判明したが、取敢ず本人を勾留廿九日に處し詳細を東京警視廳に照會中

## 宿賃を踏み逃走

大連沙河口大正通り一一五安藤芳三郎（三六）は二日夜十一時頃初音町サツマ温泉に宿泊したが現金の持合せがないから勘定を暫く待つて呉れと斷り四日早朝宿料七圓五十錢を踏倒し逃げ去つたのでサツマ温泉では九日大連署へ捜査願出た

## 古井戸に墜ち溺死

西山會春柳屯劉家屯第十三番戸双成福煉瓦工場苦力朱慶玉（二二）は七日午後八時頃李家屯番外三春柳大石道路を歩行中近視のため誤つて古井戸に落込み溺死、死體は八日朝に至り發見された

## 修養團講習會

大連修養團では七月十五日より同十九日まで旅順工科大學にて修養團講習會を開くが、一般の參加の外に管内各小學、公學堂からは訓導廿三名が參加する筈

## 中元進物賣出

中元進物用の好適品を大勉強して左記の通り賣出しをなして居る

大山通宅の店、同三越、浪速町一ノ瀨、同柳本吳服店、同浪華洋行、磐城町ちゝぶや、伊勢町角和盛洋行、磐城町三井吳服店、但馬町鈴木京染吳服店、浪速町柳屋洋品店

## けふのラヂオ

昭和四年七月十日（水曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式各地相場）ニユース
自午後三時五十分　野球連絡放送（實業對寶塚第一回戰）
自午後七時三十分
一、ニユース
二、英語講座「第九課」（大連彌生高等女學校）茶谷茂
三、中音獨唱「（イ）無某夜曲ジヤンハザウエー作（ロ）牧人の嘆」弘田龍太郎作　滿鐵音樂會演奏部員
四、萬歲　秀春、絹原テートン
五、放送舞臺劇「戒日の與三郎」解說及放送指揮後藤計吉、配役發聲順（與三郎）藤田庄太郎（忠助）清水敏（半助）松本茂造（そばや）木村孝（喜兵衞）山田晨雄、效果（擬音）谷口、藤本
六、料理獻立
七、天氣豫報

## 接戰實に十回 寶塚軍惜敗
### 昨日對滿倶第一回戰
4—3

寶塚對滿倶第一回野球戰は九日午後四時三十分より滿倶球場にて擧行球審安藤（兄）壘審安藤（弟）寶塚先攻

### 經過

▲第一回 寶塚一死後大井手三角失に出でしも孫の投補に重殺△滿倶三者凡退（兩軍零）
▲第二回 兩軍走者無し
▲第三回 寶塚二死後山口左中間に三壘打を放ちしも渡邊の遊補に定田の好守にはゞまる△滿倶宗正遊撃强襲安打に出で兒玉の三補に封殺定田の左飛野手スタートを躊躇して頭上を越され二壘打となりて兒玉生還吉野の遊補に定田三壘をオーバーランして刺され芥田（二ー一の時投手原口に更代）二飛（寶零、滿一）
▲第四回 寶塚一死後孫四球直に二盜川崎の遊補に送られしも片岡の左飛野手の好捕に空し△滿倶二死後永澤一越テキサスせしのみ（兩軍零）
▲第五回 寶塚一死後池田三越安打せしも二盜に死す△滿倶一死後定出左中間に三壘打し吉野の左犧飛に還る（寶零、滿二）
▲第六回 寶塚原口投手足下の安打渡邊の左前安打に走者一二壘に二三壘を占め二死後川崎の遊越安打に原口生還川崎直ちに二盜片岡四球小玉の中前安打は渡邊川崎を迎え投手の牽制惡投に片岡三進の時小玉二壘を盜む（此時投手濱崎に更代）池田三振寶塚三點を占めて一點を勝越す△滿倶一死後片岡遊三間安打長澤第一球を右翼右側に三壘打して一點を返して同點永澤の二補に長澤本壘に刺され定田の一補に更代（寶三、滿一）
▲第七回 寶塚大貫死球に出でしも投手牽制球に死す△滿倶濱崎一二間をゴロに拔きしも定出の二補に重殺吉野四球綠川の遊補高くバウンドして安打となり芥田の右飛は野手の美技に走者殘壘三對三の白熱戰裡にラツキーセブンをすぐ（兩軍零）
▲第八回 寶塚孫四球に出でしも濱崎の好投に後援なし△滿倶一死後長澤二遊間安打せしも永澤の三補に重殺（兩軍零）
▲第九回 寶塚一死後池田四球大貫の投補に重殺△滿倶の攻撃も空しくして走者を出さず遂に三對三にて補回ゲームに入る（兩軍零）
▲第十回 寶塚二死後大井手一壘左をゴロに拔き孫の二補に封殺されて得點無く△滿倶吉野の遊補高投に二進綠川三邪飛芥田此時二球目を二遊間をゴロに拔いて吉野を迎へ四對三の接戰にて寶塚に遂に恨を吞む閉戰六時四十分

| 滿倶 | | 打數 | 得點 | 安打 | 犧打 | 盜壘 | 三振 | 四球 | 失過 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 5 | 吉野 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 9 | 綠川 | 5 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 8 | 芥田 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 片岡 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6 | 長澤 | 4 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 | 永澤 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 | 宗正 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1 | 兒玉 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1 | 濱崎 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 | 定田 | 4 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 38 | 4 | 10 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 |

| 寶塚 | | 打數 | 得點 | 安打 | 犧打 | 盜壘 | 三振 | 四球 | 失過 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8 | 渡邊 | 5 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 6 | 大井手 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 73 | 孫 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 |
| 4 | 川崎 | 4 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 25 | 片岡 | 3 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 59 | 小玉 | 4 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 32 | 池田 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 97 | 大貫 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1 | 山口 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1 | 原口 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| | 計 | 34 | 3 | 7 | 0 | 7 | 4 | 5 | 2 |

試合時間　二時間十分
第三回山口—原口に更代、六回兒玉—濱崎に更代、七回別表の如く寶塚の守備位置更代
二壘打　定田一
三壘打　定田一、長澤一、山口一
殘壘數　滿倶七、寶塚六
併殺　永澤—兒玉—永澤—定田、小玉—川崎—濱崎—池田、川崎—大井手—池田
審判　安藤兄（球）安藤弟（壘）

### スタンドから

兩軍最初の投手は共に可なり不安な投球をつゞけたが要するに早くノツクアウトした滿倶が勝た▲然し滿倶は六回目川崎の安打に一點を許した際濱崎更代の時機は來たが味方の打力を信じてか小玉打者に至つて始めて更代した▲結局これが接戰の一原因となつたのではあるまいか▲寶塚軍は實際良く粒の揃つた好チームであつたが大體に於て打法が一定の型にはまつてゐたゝめ百戰老巧の濱崎投手に乘ぜられる處となつたその代りかうしたチームが一度一人に當りが出て來た時には恐ろしい全體の力となつて現はれて來るものである▲最初からピツチングに出た氣持が祟つたのであらう後半三對三の同點になつてから協會軍が非常にあせり氣味になつてゐた事は同軍の一つの敗因をなした▲然し同軍七個の盜壘は走壘の良さを物語るに充分である▲一點勝越されても悠々あせらず遂に最後の決勝を得た滿倶軍の實力の强さは全國都市對抗戰を前にして安心の念を大連市民に與へてくれた

# 愛慾の窓（34）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

生活の淵（一四）

自動車はいつか明るい光の街衢から、次第に灯の乏しい町外れへと辷り込んでゐた。が、自動車が何處へ向つて自分を運びつゝあるか、そして自分は今如何いふ危險に近づきつゝあるか、そんなことには無關心な風で美知子は語りつゞけてゐる。

「……わたしはもとよりのこと、その子も――龍吉も、互ひにそんな姉弟であるとは知らず、長い間肉親の姉と弟同樣に、仲好く暮してまゐりましたが、後になつて考へると、父は兎もかく、母の態度には、確に面白くない節が御座いました。母としてみれば、そんな怖ろしい死刑囚の遺兒などを、眞實の我子として愛することは、感情的に出來なかつたにちがひありませんから……。わたしは、子供ごゝろにも、自分にはこんなにも優しいマヽさんが、何故弟の龍吉にはあんなにも邪慳なのであらうかと、何度審つたことでせうか？けれども龍吉とわたしとは、義理の姉弟であるなどとは、ゆめにも考へることは出來ませんでした。それにわたし達姉弟は、仲が好過ぎるほどでしたし、顏なども、肉親の實の姉と弟と云つてもよいくらゐに、よく似てゐたものですから、かういふ秘密を知るものは、父と母とより他にはなかつたのでせう。この秘密は長く保たれてまゐりましたが、つい近頃になつて或る出來事が起つたために、強度のヒステリィを起した母から、わたしはこの悲しい秘密を洩らされたので御座います！わたしの驚きと嘆きとは、言葉の外でした。何うしてこれが弟に打明けられませう。父や母に對しては、冷たく反抗的な素振ばかり見せてゐる弟も、わたしにだけはほんとに素直な優しい子なのですもの……」

美知子の瞳は涙で潤んだ。

「……で、その弟さんは御存じないのですね？まだあなたを眞實の姉さんだと思つてゐられるんですね……」

英輔も、話がひどく眞面目な性質を帶てゐるので、輕く掌の上で美知子の手が動るもののやうに愛撫しつゝ、釣込まれてさう訊ねかける。

「……えゝ、弟はもとよりわたしの兩親を、眞實の兩親だと信じてゐます。が、爭はれないのは、血です！わたしがアラウネを見て堪らなくなつたのは、そのせゐなのですが……龍吉には、怖ろしい死刑囚の血が流れてゐるんですわ！それはわたしの母も、隨分冷たかつたでせう、眞實の母性愛の溫かさなどを、母から期待することは出來なかつたにちがひありませんが、その代りには――わたしはかう云つてはをかしいかも知れませんけれど、意識的にも無意識的にも、母親の分まで、龍吉を愛してゐたんですのに、弟は、手のつけられない不良少年になつてしまひました……次第に物ごゝろがついてゆくにつれて、その不良性は加速度的に加はつていつて、もう今日では、箸にも棒にもかゝらない人間になつてしまひました。怖ろしいのは血です！父も今ではすつかりまゐつて、愛は敗れた、遺傳を説く「科學」の前に「神」は敗れたよ……などと、半分は冗談めかして云つてをりますけれど、わたしは、さうは思ひませんわ！わたしは「愛」は神であり、救ひであると信じて疑ひませんわ！それでわたしのこの信念に、今夜見た映畫アラウネは、深い衝動を與へたんですの。血の怖ろしさと愛の強さと……わたし、この秘密を打明けて、わたしのかういふ信念に力を添えて下さる方を、求めてゐましたのよ！」

美知子は、涙の一杯になつた眼で、縋るやうに英輔の顏を見舉げた。

## 新刊紹介

▲海友（七月號）大連市寺内通り三番地大連海務協會（定價三十五錢）
▲滿洲建築協會雜誌（第六號）大連市紀伊町八五滿洲建築協會（定價一圓）
▲飛行（七月號）東京市芝區櫻田太郷町七帝國飛行協會（定價三十錢）
▲法律戰線（七月號）東京市高田町雜司ケ谷八一五生活運動社（定價二十錢）
▲昭和精神訓蒙（淺岡信堂著）最近國民思想の動搖惡化著しきものあるを憂へて之が對策は先づ自己を正し自己を改造し自己を清淨ならしむるに在りとの信念のもとに多年修養雜誌巻頭に掲載した獅子吼を蒐集し一面新に記述せしものである（四六版三四〇頁、一圓二十錢、京都西陣大宮通五辻上赤誠奉仕會本部）
▲大乘（七月號）京都府紀伊郡堀内村字堀大乘社（定價四十五錢）
▲工事畫報（六月號）東京市麴町區丸の内三丁目六番地工事畫報社（定價七十錢）
▲わか竹（七月號）大阪市東區南久太郎町二丁目根津合資會社内若竹吟社（定價十五錢）
▲東亞（七月號）大連市紀伊町中日文化協會（定價二十錢）
▲雄邦日本（七月號）東京市麻布區出島町三十一番地雄邦日本協會（定價二十錢）
▲印刷雜誌（六月號）東京市牛込區矢來町三十一番地印刷雜誌社（定價四十五錢）
▲滿洲短歌（七月號）大連市嶺島町一三八滿洲郷土藝術協會（定價三十錢）
▲戰友（七月號）東京市牛込區原町三丁目八番地帝國在郷軍人會本部（定價十錢）
▲實業界（七月號）東京市麴町區平河町六ノ二四實業界社（定價八十錢）
▲財界研究第六卷（野村證券株式會社調査部著）野村證券出版の月刊雜誌財界研究は斯界に於ける一方の權威である、本書は第六卷の一號より六號迄を合輯したもので財界時評海外事情、企業調査、論説評論等の各部門に亙る專門的の有益な記事で滿たされてゐる（菊版、九〇八頁）
▲書畫骨董雜誌（七月號）東京市牛込區南山伏町十二番地書畫骨董雜誌社（定價三十五錢）
▲石楠（七月號）東京市外中野新町三七九〇番地石楠社（定價五十錢）
▲露西亞事情　東京芝區新橋驛烏森口角露西亞通信社（定價二十錢）
▲農民（七月號）東京府北多摩郡千歳村八幡山八全國農民藝術聯盟（定價十錢）
▲黒白（七月號）旅順春日町二ノ三黒白社（定價五錢）
▲電氣之友（七月號）東京市京橋區新橋際電友ビルディング電氣之友社（定價七十五錢）
▲大タイムス（七月號）東京市麴町區内幸町一丁目五番地大タイムス出版部（定價廿五錢）
▲關西文藝（七月號）大阪市北區玉江町一丁目大石堂活版所内關西文藝協會（定價十錢）

## 七月川柳課題

七月十日締切「暗號」篠田醉哉選
七月十五日締切「扇風機」高橋月南選
◇用紙はがき必ず別記のこと
滿日文藝係

夕刊
滿洲日報
七月九日



# 特權回收を標榜して滿鐵の勢力驅逐に着手
## 支那側暴民を使嗾し札免公司を暴力奪回せん形勢

【ハルビン九日發電】興安嶺に於ける厖大な森林は滿鐵が十數年前露西亞人シエフチエンコより讓り受けたものであるが支那側は蒙古人又は露西亞人に右森林の所有權なしとて滿鐵對シエフチエンコの契約に難癖を附けたので滿鐵も日支親善の大局から遂に四年前日支合辦で札免公司を設立今日まで經營して來たものであるが支那側は業績良好なるに鑑み特權回收を標榜して滿鐵の勢力を驅逐すべく根本の方針を定め暴民を使嗾して暴力に訴へても之を奪回せんとし事態は極めて險惡なる狀態に在る、なほ北滿に密接な利害關係を有する日露經濟的勢力を驅逐せんとする支那側の運動は漸次具體化しつゝある

# 滿洲の對日問題根本的對策を講ず
## ゆふべ北上の王氏談

【南京八日發電】王正廷氏は蔣介石氏の招電に依り八日午後六時浦口發北平に向つたが氏は語る

日支通商條約改訂交渉は日本內閣の更迭に遭ひ芳澤公使の南下が延期されたが今度北平で公使と打合せをしたいと思つてゐる

東三省の外交問題は今迄奉天當局が當つてゐたが今度蔣介石、張學良兩氏の北平滯在中に全部中央に引繼ぎ度い、最近日本は滿洲駐屯軍の增兵を行つたが此の際國民政府としては東三省に於ける對日外交問題に關し根本的對策を講じて置かねばならぬ、露支關係は一、二年來事實上斷絕に等しいが之亦張學良氏と具體的取決めを行ひたいと思つてゐる

# 蔣氏は十三四日頃歸京

【北平九日發電】蔣介石氏は十三四日頃北平發歸京の豫定でそれまでに鹿鍾麟、劉郁芬氏等を北平に招致し閻氏等と西北善後策具體案を協議すべく招電を發した

# 樺太長官縣氏に決定

【東京九日發電】樺太長官及び拓務省管理局長異動は九日の閣議にて左の如く決定し直に發令された

縣忍
任樺太長官(一等)
臺中州知事 生駒高常
任拓務省管理局長(一等)
臺灣總督府事務官 水越幸吉
任臺中州知事(二等)
樺太長官 喜多孝治
拓務省管理局長 成毛基雄
依願免本官(各通)

# 遞信次官更迭

【東京九日發電】遞信事務次官は本日左の如く發表された

今井田清德
任遞信次官(一等)
遞信次官 桑山鐵男
依願免本官

# 入蒙の阻止は明かに排日
## 奉天醫大診療團員談

【奉天特電八日發】既報の如く入蒙を阻止された滿洲醫大の第六回東蒙診療團は豫定を變更し海城、湯岡、接官廳、魏家屯、湯池溝、岫巖、柏家堡子、沙包店、大孤山、青堆子、莊河、太平嶺、岔溝、業家屯、方福庄、龍王廟等の各部落を廻ることゝなり八日午後五時十分奉天發南下したが一行中の一員は語る

每年夏季を利用して態々東蒙各部落の患者施療に出かけてゐるこの一行が支那官憲のため入蒙を絕對阻止されたのはこれが初めてである、無論入蒙に際し洮南の縣知事に許可を受けてゐるので阻止される譯はないのであるが愈洮南に行つて見ると縣知事は目下奉天に行つて留守と稱し公安局に聞いて見よと云ふので早速公安局に訊ねた處公安局では又之を縣廳に移し縣廳では入蒙は絕對出來ぬと拒絕されたのは明に排日のためであらうと思はれる

# 蔣張を招き閻氏盛宴を張る
## 馮派要人も多數列席

【北平八日發電】閻錫山氏は本夜外交大樓に蔣介石、張學良氏を主賓として蔣、馮、張、閻各派要人數十名を招待し盛宴を張つたが這は自己の病氣全快披露を兼て一面時局圓滿解決の大手打をなしたものと見られ重要意義を持つものとされてゐる

# 顧維鈞氏等の財產沒收

【上海八日發電】江蘇省政府は同省崑山縣に在る顧維鈞氏等の私有不動產全部を沒收し之を中山學校建設費に充當するに決した

# 外遊を延期し善後策努力
## 閻錫山氏談

【北平八日發電】今朝北平ホテルに於ける蔣介石、閻錫山の會見後閻錫山氏は左の如く語つた

蔣介石氏の懇篤なる慰留に依り馮玉祥氏と余の外遊は三ケ月間延期し其間專ら西北善後策に當る事となつたそれ迄馮氏は太原に留まり各善後策に就て協議する筈である、蔣氏は張學良氏等と會議のため更に數日滯在するが此間余も之に參加し和平に努める

# 次は鞍山製鐵所の分離實現に努めん
## 製鋼所は成立確實
### 山本總裁の諸事業着々と進む

山本滿鐵總裁の立案せる滿鐵の積極政策に關する諸事業は總て國策に立脚せるものであつて在滿邦人の齊しく之を歡迎しつゝある處であるが此等の諸案件が未解決の狀態に在る間に偶政變に際會して多少の行き惱みを生じたわけである、松田拓相が過般發表せる滿鐵に對する追加指令の如き山本氏に對する侮辱なりと解する向もあつたが八日同總裁と拓相との會見の結果、決して左樣の意志でないことが諒解され同時に昭和製鋼所が國策上から必要の事業であることも諒解を得たので同所の成立はもはや問題でなく山本氏としては次に鞍山製鐵所の分離さへ實現の手續きを執り得れば他の新設會社等の懸案は一切を擧げて後任幹部に引繼ぐ所存であると確聞する

# 理事はなるべく留任せしめよ
## 滿鐵關係筋での意嚮

【東京特電九日發】滿鐵總裁の更迭する場合理事其他の異動も當然豫想されるのであるが理事中小日山、齋藤、神藤等の諸氏は早くも辭任說傳へられてゐる、素より之は後任總裁の裁量で決する問題ではあるが滿鐵に諒解する筋の意嚮としては岡、藤根、田邊、小日山氏等の社員出の理事は成るべく任期滿了まで在任せしめることが對支策上必要であり、又神藤、大藏兩氏の如きもそれ〲外務、大藏關係のエキスパートであつて何等政黨的色彩がないのであるから其儘留任せしむるのが穩當であると主張してゐる

# 豫想し難き滿鐵總裁の後任
## 民政黨內では片岡直溫氏說 滿鐵關係は大平氏說

【東京特電九日發】滿鐵總裁の後任が何人であるかは全く未定であるが滿鐵關係では前副社長大平駒槌氏が最も嘱望され同氏ならば山本總裁の計畫を破壞することなしに遂行するであらうと期待されてゐる、然しながら一方民政黨內には閣員の人選に洩れた人々の不平が相當に大きいので黨內策から片岡直溫氏の如き人物を之に押し推めるのではないかとの觀測も濃厚であつて目下孰れとも豫想し難い

# 部長級の大異動
## 計百十九名に及ぶ
### ゆふべ決定發令さる

【東京九日發電】部長級地方官大異動は八日午後九時左の如く發令されたが、總異動數は百十九名で中罷免二十三名、榮進四十六名、復任十四名である

兵庫縣學務部長 川崎末五郎
任內務書記官(三等)
佐賀縣警察部長 金井佐久
任警察講習所教授(三等)
岐阜縣內務部長 一戸二郎
任社會局書記官(三等)
警察講習所教授 小林光政
任警視廳書記官(三等)補官房主事
靜岡縣內務部長 高橋雄豺
補警視廳警務部長(三等)
元兵庫縣警察部長 阿部嘉七
補警視廳刑事部長(三等)
福岡縣學務部長 古川靜夫
補警視廳保安部長(三等)
山口縣警察部長 近藤駿介
補警視廳衞生部長(三等)
和歌山縣警察部長 別宮秀夫
補北海道警察部長(三等)
元警視廳書記官 中谷政一
補東京府內務部長(三等)
地方事務官(大阪) 林茂
補東京府學務部長(四等)
警視廳書記官 品川主計
補京都府內務部長(三等)
元新潟縣警察部長 井上英
補京都府警察部長(三等)
栃木縣內務部長 半井清
補大阪府內務部長(三等)
元神奈川縣警察部長 藏原敏捷
補大阪府警察部長(三等)
元山梨縣內務部長 緒方弘毅
補神奈川縣內務部長
元靜岡縣警察部長 橫山正
補神奈川縣警察部長(三等)
大阪府警察部長 池田清
補兵庫縣內務部長(三等)
德島縣內務部長 藤岡長和
補兵庫縣警察部長(三等)
警視廳書記官 戸塚九一郎
補兵庫縣學務部長(三等)
休職島根縣書記官 間宮龍眞
補埼玉縣學務部長(四等)
秋田縣內務部長 天谷虎之助
補群馬縣內務部長(三等)
山梨縣學務部長 蜂須賀善亮
補長崎縣學務部長(三等)
元秋田縣內務部長 除野康雄
補新潟縣內務部長(三等)
宮崎縣警察部長 出石於兎彥
補埼玉縣警察部長(三等)
地方事務官(福岡) 本間精
補群馬縣警察部長(四等)
元栃木縣內務部長 吉田勝太郎
補千葉縣內務部長(三等)
鳥取縣警察部長 中井光次
補千葉縣警察部長(三等)
警視廳警視 纐纈彌三
補茨城縣警察部長(四等)
北海道事務官 甲斐莊正顯
補茨城縣學務部長(四等)
元愛知縣警察部長 村松武美
補栃木縣內務部長(三等)
內務事務官 三橋孝一郎
補栃木縣警察部長(三等)
地方事務官(京都) 留岡幸男
補栃木縣學務部長(四等)
內務事務官 早川三郎
補奈良縣內務部長(三等)
大分縣警察部長 二見直三
補奈良縣警察部長(三等)
北海道警察部長 石川芳太郎
補三重縣內務部長(三等)
東京府學務部長 田中藏六
補三重縣警察部長(三等)
靜岡縣事務官 白戸半次郎
補三重縣學務部長(四等)
元宮崎縣內務部長 有吉實
補愛知縣警察部長(三等)
皇宮警察長 加賀谷朝藏
補靜岡縣內務部長(三等)
山梨縣警察部長 梅津芳三
補靜岡縣警察部長(三等)
鹿兒島縣事務官 濱田壽一
補靜岡縣學務部長(五等)
鹿兒島縣警察部長 松島源造
補山梨縣內務部長(三等)
三重縣學務部長 尾池秀雄
補山梨縣警察部長
岐阜縣事務官 伊藤爽哉
補山梨縣學務部長(四等)
元鳥取縣內務部長 山口尙
補滋賀縣內務部長(三等)
青森縣警察部長 松枝角二
補滋賀縣警察部長(三等)
奈良縣警察部長 藏重久
補岐阜縣內務部長(三等)
山形縣警察部長 馬場義也
補岐阜縣警察部長(三等)
山口縣事務官 島田昌勢
補岐阜縣學務部長(四等)
青森縣內務部長 石垣倉治
補長野縣內務部長(三等)
靜岡縣警察部長 金森太郎
補福島縣內務部長(三等)
石川縣警察部長 歌川貞忠
補福島縣警察部長(三等)
福島縣警察部長 中村忠充
補岩手縣內務部長(三等)
兵庫縣學務部長 木下義介
補青森縣內務部長(三等)
靜岡縣學務部長 足立達夫
補同縣警察部長(三等)
警視廳書記官 川村貞四郎
補山形縣內務部長(三等)
(以下朝刊)

# 荻川放談
## 幣原外交(其二) (64)

前々內閣の幣原外交は、支那の革命に理解と同情を有するものなりしが、遺憾ながら該革命に露國共產黨の侶伴あるを慮らず爲に彼の恐るべき長江一帶に於ける支那兵暴虐事件を惹起せしめた、敢てこゝに之を惹起せしめたと斷ずるは、それに備へそれに應ずる用意が缺け、事を未然に防ぎ與はざりしを謂ふなり加ふるに事の起るや、其態度其措置が軟弱に過ぎ、そこに國民の憤慨を招きて、內閣の退讓も之が一因を爲す。

◇

前內閣の田中外交は其反動と觀るべく、先づ以て之を山東出兵に徵すべし、本出兵は長江の失敗を再びせざらんが爲に、國民政府の北伐に際し、我在留民を現地に庇保せんとしたるものなり、然るに國民政府からは、北伐を阻止して、北伐の目標たる軍閥を擁護するものと附込まれ多數黨の非僞に立たざりし當內閣は、それでもまた國民否認黨への氣兼遠慮が生れたと云ふものか、眞に出兵の目的を果さずして之を撤した、何をか目的を果さずとなすか、幵は幾もなくして其處に再度の出兵を爲したればである、噫外交に政爭は禁物にこそ。

◇

當時の田中外交にして、政爭からする氣兼遠慮のなかりしならば、恐らく初度の出兵を斯く易く撤せざりしならん、而して國民政府の附込み宣傳に凹んだ如き醜體とも成らなんだと思ふが事實は國民政府に自己宣傳で田中外交を凹ましたの感を與へた、それで再度の出兵となるや、田中外交を組易しと觀て、混度は國民政府も聊か共產式を脫して居つたが、其鼻息は革命外交とやらで一層に荒く、爲に長江沿岸よりも一層暴虐なる彼の濟南事件を、支那軍隊によつて釀成された、さて事件は斯く驟はれ來たもの、國民政府は何處に田中外交が軍閥擁護を爲しある眞相を捉へ得たるか。

◇

先づ濟南に在りし日本軍は、防備を撤去して北伐國民政府軍を迎へたのである、こうして日本軍が國民政府軍を迎へたのが、國民政府軍をして此方へ暴虐を擅にせしめた動機になつたもので、其後田中外交としては支那の平和を熱望する聲明を發し、此內爭からして所在我權益の侵害をさるゝに對し、或は自衛手段を採るべしと宣言す、國民政府は之に對し、尙軍閥擁護を叫べども、自衛は何處までも自衛で、而も此際明此宣言は、國民政府をして双に鋤らずして北支を平定するに至らしめたではないか。

# 地方長官異動は公平にやつた積りだ
## 安達內相の車中談

【東京九日發電】安達內相は伊勢神宮、畝傍桃山御陵に就任奉告の爲め八日午後九時五十分東京驛發西下したが車中左の如く語る

地方長官の異動は公平にやつた積りだ、無理をして地方行政の實績が擧るものではない、地方長官會議は歸京後決定する積りだが多分七月下旬か八月上旬にならう

**今度の** 會議では地方行政財政の整理を中心に訓示し警察事務の改善にも力を容れる積りだ、實行豫算は思切つて緊縮しなければならぬ、內務省では土木關係のものを一番問題にされてゐるやうだが自分はそんなに難しいものとは思はぬ、別に地方の選擧關係など考慮しない今日我が國に於て如何に

**財政の** 整理緊縮が必要であるかと云ふことを充分理解徹底せしめたい地方民は充分理解する力を持つてゐる、此の際緊縮を徹底的にやつて一路金解禁に進むのだ、財政の基準が安定してから始めて土木其の他の事業を積極的にやればよい、地方財政の膨脹も充分緊縮する積りだ、地方財政調査會や財務監督官の經費は削除されるが何も此の際調査などしなくても探るべき

**措置は** 判つてゐる、地方財政を徒に膨脹させ稍もすると其の基礎を危くする起債も極度に制限し新規の事業は起さない樣にせねばならぬ總ての基礎が堅實に固まる迄は國民一般が隱忍自重すべきだ、現內閣は社會政策にも充分力を入れる積りだが兎角多額の經費を必要とするから直に思ふだけの仕事は出來ないかも知れぬ、歸京後社會局長官の後任でも決めて研究する積りだが

**救護法** は經費の關係上來年度からの實現は覺束なからう、勞働組合法は充分考慮する積りだ來議會では勢ひ豫算よりも立法の方に力を注ぐことになるかも知れない

# 緊縮方針に基き關東廳に訓令
## 未着手の新規事業は着手を見合せよ、と

拓務省から關東廳に對して新規事業のうち未着手のものは着手を見合すこと及び實行豫算を至急送付せよとの訓電あり財務部經理課では各課に右の旨を通告すると共に實行豫算の整理を急ぎ兩三日內に神田內務局長の手を經て送付することになつてゐるが、削減は甚だ至難とされてゐるがそれがため土木、殖產の如き兩課の事業は一時未着手のものは休止するに至つた因に財務部にては到底削減の餘地はないと言つてゐるが、他の植民地同樣實行豫算案から尚幾分削減されるものと見られてゐる

# 新內閣との交渉方針
## 倉富議長ら打合せ

【東京九日發電】樞府の二上書記官長は八日午前午後に亘り倉富議長、伊東巳代治伯、平沼副議長等を歷訪し顧問官二名增員問題、大臣の表決權等に關し新內閣との交渉方針につき打合すところあつた、なほ同書記官長は議長の意を受け該問題に關する强硬論者たる金子堅太郎子、江木千之氏等とも近く會見其の意向を質すはずであるが新內閣は曾て野黨時代樞密院廢止を決議したこともあり、かた〲樞府の新內閣に對する態度は注目されてゐる

# 政府の態度嚴重監視
## 公正政調會で

【東京九日發電】貴族院公正會は八日政務調査第五分科陸海軍部會を開き豫て滿洲某事件につき一條公、大井、井上兩男、江木四氏が田中前首相に眞相の發表と政治的責任を取るべく迫つたが之は前內閣が既に政治的責任を取り總辭職を決行したから殘る問題は眞相の發表である、此の際政府が何時眞相を發表するかについては嚴重監視を要するといふに意見一致した

# 芳澤公使と米公使要談
## 法院回收問題その他で

【北平八日發電】米公使マクマレー氏は本日午後六時昨日着平せる上海總領事を伴ひ芳澤公使を訪ひ約一時間會談したが主として上海臨時法院回收問題其の後の情勢並に兩國の態度につき意見の交換をなしたものであると、因にマ公使は母堂逝去のため二十日頃暫く歸國すると

# 米國の記者團上海着
## 酷暑に惱む

【上海特電九日發】アメリカ記者團一行內十名は八日午後五時入港の榊丸で青島から來滬した、一行は北平地方の猛烈な暑さに惱まされ一名は同地の病院に入院した、十三日まで上海滯在、十四日南京を訪問し附近巡覽の上、日本へ向ふ豫定である

# 局子街の學生團解散
## 當局より命令

【間島】吉林省政府が日本側と事端を醸すことを時局から不得策として各地に於ける學生の反日運動を禁止してゐることは既報の通りであるが探聞する處によれば同政府公安管理處長王之佑氏は此のほど延吉市公安局長永子元氏に宛て局子街に於ける延邊學生聯合會の解散を命じて來たので同局長は學生聯合會の代表にその旨を傳達すると共に即時解體するやう命令した模樣であると

# 山崎本社々長けさ歸連

山崎本社々長は九日入港うらる丸で歸連し、星ケ浦ヤマトホテルに入つた

# 人事

▲櫻井學氏(關東廳遞信局長)九日入港うらる丸にて歸連
▲山崎猛氏(本社社長)同上
▲和田由常氏(大連醫院耳鼻咽喉科長)同上
▲大佛衛氏(旅順工大豫科主事)同上
▲兒島幸吉氏(大連製氷社長)同上
▲大國貞藏氏(美術家)同上來連ヤマトホテルへ
▲田丸信俊氏(海務協會檢查役)同上來連
▲慶大旅行團三十五名 新館一正直氏に引率され同上
▲明大キヤンプイング團十名同上
▲若竹又男氏(遞信局囑託航空中佐)本日大連市內各方面へ着任挨拶
▲山田勝康氏(要塞司令官)九日入港長平丸にて歸連
▲穗積文雄氏(同文書院教授)同上來連
▲石戸谷勉氏(京城大學講師)同上
▲松井喜一氏(檢事)九日入港奉天丸にて來連
▲金子要人氏(同)同上
▲高橋豬兎喜氏(大連市會議員)九日出帆大連丸で青島へ

# 大觀小觀

◇果然、植民地豫算の大緊縮。手も足も出ぬやうに不景氣にするのが現內閣の使命と見える。
◇國策本位の製鋼其他の事業が判らぬやうな拓務大臣がある。
◇製鋼所の幹部に政黨色あるもの一人もなし。强て之にケチを附くるは即ち自ら黨化せんとする意志あるもの。
◇勿體らしく高調する新內閣の內治外交方針、前內閣のそれとの差が孰にある。
◇滿洲事件は前內閣の態度を其の儘倣ひ、顧問官增員まで恥づかしげもなく踏襲してゐる。
◇滿鐵新總裁遂に豫定の通りの人が來ることになつたといふ、但し社內は聊か驚くことあるべし。

# 天氣豫報

十日 曇り一時晴 南東の風
日出四時卅五分 日沒七時廿一分
滿潮前零時五分 後六時十分
干潮前六時十分 後七時二十分

各地の溫度

| | 十一時 | 最高 |
|---|---|---|
| 大連 | 二六、〇 | 二五、四 |
| 旅順 | 二六、六 | 二六、七 |
| 營口 | 二七、八 | 二九、五 |
| 奉天 | 二八、七 | 三一、〇 |
| 長春 | 二九、四 | 三一、一 |

# 張宗昌氏の後を追ひ褚玉璞氏は別府へ

## あす一先づ高松丸で大連寄港 便船を待つて渡日

その安否を氣遣はれること三月餘に及んだ褚玉璞氏は既報の如く五十萬元の身代金の支出によつて劉珍年氏の手より解放される事となつたが、九日當地某處への情報によれば褚氏の身柄取引は豫定より遲れて九日正午行はれ、高松丸は取引終了と共に褚氏を載せ大連に九日夜歸港する事となつた、尚褚玉璞氏は大連上陸を斷念し別府にある張宗昌氏與光新氏の後を追ふて便船あり次第内地に向ふと

# デ盃戰の名選手コーシエ來朝か

## ボロトラほか一名と 我庭球協會の招聘で

【東京特電九日發】世界庭球界の權威たるフランス選手コーシエは本年のデ盃戰終了後他のフランス選手と共に日本を訪問する豫定であるとロンドンに於て發表した旨入電があつた、右は我庭球協會の招聘に應じてボロトラ、ブルニヨン等と共に來朝するのであるが我庭球協會の針重氏は語る

フランス選手の來朝は我庭球界にとつて偉大な惠みであり我新進のプレーヤーは之によつて得る處少くないと考へ招聘の話を進めてゐるわけであるが、ギヤランチーの問題で未だ確定した返事を受取つて居らぬ、然し極力之を實現したいと考へてゐる

# 新入社員ら滿洲館招待

## 滿鐵副總裁が

松岡滿鐵副總裁は八日午後三時より四月に採用した新入社員(專門學校以上の卒業生)百十名餘また四月から九月まで新入社員のため各種の講師として教養する人たち三十名餘を陪賓として滿洲館に招待、副總裁以下各理事各部長出席した、斯の如き新入社員の滿洲館招待は最初の催しだけに席上副總裁の訓辭と共に頗る有意義なもので同六時半散會したが招待された新入社員も非常に喜んでゐた

# 榊原農場事件調査報告會

奉天北陵榊原農場問題の眞相調査の爲め同地出張中の滿洲青年聯盟理事一行は所期の調査を終り九日歸連したので十日沙河口支部に於て之が報告會を催し同時に同問題を中心として今後に於ける滿洲邦人の權益擁護に關し青年聯盟の勢力を以て在滿邦人一般の輿論喚起に努むべく氣勢を揚ぐる筈だと

# 日本大相撲

## 奉納相撲準備

日本相撲協會の白玉山奉納相撲は旅順世話人と協會側と協議の結果近く先發員の來旅と共に愈小屋掛其他準備に取かゝるが今の處來る六日興行と決定した一行は

| 東方 | | 西方 | |
|---|---|---|---|
| 横綱 | 常の花 | 大關 | 大の里 |
| 大關 | 常陸岩 | 關脇 | 玉錦 |
| 關脇 | 若葉山 | 小結 | 山錦 |
| 小結 | 玉碇 | 前頭 | 信夫山 |
| 前頭 | 新海 | 同 | 和歌島 |
| 同 | 天龍 | 同 | 武藏山 |
| 同 | 常陸島 | 同 | 外ケ濱 |
| 同 | 常陸嶽 | 同 | 若常陸 |
| 同 | 出羽嶽 | | |

外百十餘名で殊に最近の人氣力士新海、天龍、武藏山等も加はつてゐる

# けふ官民合同の村岡中將送別會

## ヤマトホテルで盛大に

大連民政署大連市役所及び商工會議所、公議會等の主催に成る、前關東軍司令官村岡中將の送別會は九日午後零時半から大連ヤマトホテルに於て開催された、集つた顏觸れは

この日主賓村岡中將を中にして、田中民政署長、石本市長、佐藤商議會頭、岡、藤根兩滿鐵理事その他百餘名、定刻となるやホテルの大食堂で送別の宴は開かれ石本老市長の「吾々の測られざる御心勢があつたと信じます」と云つた思ひ遣り深き別離の挨拶あり、これに對して村岡中將はこの度の問題には言葉を觸れず、只市民諸君の厚意を謝し乍ら別離の杯を目をしばたゝき乍ら受けた(寫眞は左から石本市長、村岡中將、田中民政署長、佐藤大連商議會頭)

# 奥地の傳染病が漸次南下の傾向

## 各自御注意が肝腎

流行性病菌の蔓延狀態は夏に入ると北滿一帶から南滿と漸次南下の傾向あり關東廳衞生課としては協力各署衞生係と協力し防止方法を講じつゝあるが、最近は奉天に發生した赤痢が遼陽、撫順、鞍山等に波及し南下する樣子であるから州内大連への侵入に對しては各自に注意を要するであらう、川合衞生課長は右につき

「どうも總ての流行病は奥地方面から襲ひ來る系路で撫順は特に流行性病氣の多い處となつてゐる、毎年の例ではあるが、何分原因は奉天地方、長春方面は寒暑の差が激しいので自然腸チブス、赤痢等に罹り易く普通健康體のもので多季の嚴寒に多少とも體を弱めてゐる上に州内と異り暑さは大陸的に來るからであらうと思ふ」

# 内地向けの空の郵便

## 多少遲延する

蔚山飛行場は出水被害のため向ふ一週間使用に堪へないので復舊までの間内地との間に發着する航空郵便物は京城福岡間を一般遞送の方法に依り遞送し東京、京城、大連間を航空で遞送するので空の内地向郵便は當分多少の遲延を免れぬことゝなつた

# 故後藤伯の銅像建設寄附金

## 滿鐵、關東廳で受付く

前滿鐵總裁故後藤伯銅像は我國彫塑界の權威者朝倉文夫氏の實地見分を了し近く星ケ浦公園内霞ケ丘上に建設されることになつたとは既報の通りであるが、故後藤伯の縁故者は勿論在滿同胞は直接間接に伯に負ふところ決して少くないので續々篤志家の寄附申込を見つゝあり殊にハルビン方面では露人、中國人の申込が相當ある模樣で發起人側には非常な感動を與へてゐるといふ然るに建設事務所が東京にある關係上滿洲方面の寄附申込者には何彼と不便であるため今回滿鐵で萬端の世話を引受くることゝなつたから沿線の有志は滿鐵の各地方機關に關東州内は滿鐵本社總裁室文書課庶務係へ直接申込まれたいとのことである、但し寄附金は一口一圓以上だと

# 熊本縣天草大出水

## 被害頗る甚し

【熊本九日發電】九州地方は梅雨明け後降雨續きにて連日各地とも出水を見つゝあるが、熊本縣下殊に激しく六日來の大豪雨にて天草郡二江村、田向は全滅の外なしとされ内野川の堤防決潰せるより排水意の如くならず、尚危險は去らぬ城河原の橋梁も昨夕流失し二江と通詞島との交通は全く杜絶し通詞島の村民は食糧缺乏につき救助方の信號頻りなるも波浪高く救助不能である、本渡と富岡間は昨日午後迄は交通出來しも山崩れ多く何時杜絶するやも知れず必死警戒中倒潰家屋約十戸、堤防の決潰崖崩れ隨所にあり光景悽愴たり

# 贈答廢止宣傳

## 青聯沙河口支部

盆暮れの贈答品應酬は虛禮の最も甚だしきものとし關東廳生活改善も之が廢止を聲明したが、滿洲青年聯盟沙河口支部で率先してこの弊風を打破すべく九日午後七時より霞町社員倶樂部に於て「贈答廢止」に就き其の實行方法を協議し大々的な宣傳をすると

# 日滿間旅客空輸九月にならう

## 遞信局長會議で上京中の櫻井局長けふ歸連

遞信局長會議のため上京中であつた關東廳遞信局長櫻井學氏は九日大連入港のうらる丸で歸任したが左の如く語る

今度の會議では具體的にどうと云ふ議案もなく從業員の待遇改善、事務の緩和と云つた事務的のもので終始した、滿洲關係のものでは例の定期航空の件につき協議をとげた、これは着々進捗し既に東京、大阪、福岡間は此の十五日から旅客輸送を開始する、その試驗飛行に乘つたが

### 背廣に ステツキの身輕

な樣子で乘れて、實に氣持が好かつた、大連の方は九月になるだらうが、聞くところによるとオランダから船積されたスリーエンヂンの旅客機二機が使用に堪へない程壞れ初めの計畫より遲れたので、十五日から使用さるゝには米國製のフオツカー機である、目下次々に組立に懸命である、郵便の方は色々非難されてゐるがもつと圓滑に行くだらうと思つてゐる

# 賣られるから保護して呉れ

八日午前小崗子署に一人の支那美人が出頭し自分は人に欺されて賣られるので是非保護してくれと泣き込んで來た、女は市内大黑町九七元直魯聯軍第一師長陸軍中將黨金源方曹李氏(二)と言ひ、本年一月十七日山東より黨金源氏弟黨金葉の妻として連れて來られ今日迄同棲してゐるが、最近黨金源氏は李氏を二百五十圓で賣飛ばさんとそれに隱せぬ彼女を日々毆打虐待するので斯く訴へて來たものであると

# 娘浪花節語り取押への願出

## 實父から大連署あて

今春三月二十六日から四月一日にかけて大連劇場で興行した浪花節京山小圓嬢一行に加はり天野乙女と稱して出演した本名山路政子(一)は元同く小圓嬢の弟子であつた京都市先斗町四條上ル藤の家方小池松堂(四三)の甘言に誘惑され客月二十六日大連方面へ逃走した

### 形跡が

あると實父和歌山縣西牟婁郡出邊町山路德松から九日大連署へ取押へ方願つて來た、政子は嚢に滿洲巡業の際も誘拐されんとし實父に發見され手ひどく意見された事や一座を脱走した事實もあり、實家には六十歳以上の兩親と精神病者の兄がある

# 南信編輯長駈落ち

## ミシン傳習生と

長野縣下伊那郡上飯田町日の出町桑原鐵象および同町南信新聞社支配人前島貫一の兩名は九日大連署へ駈け落した南信新聞社編輯長宮下芳夫(三)と同町主税町ミシン教習所傳習生桑原コウ(二)の取押へ方を願つて來たが宮下は妻あるに拘らず十年前夫を亡くしたコウと情を通じ宮下は六十圓、コウは千五百圓を持ち出し去る六月二十四日飯田町を出發し二十六日名古屋より大連行の聯絡切符を買つて二十八日門司を出帆した形跡あり、宮下は社會主義者としてその筋の要視察人であると云ふ

# 明大キャンプ團

## けふ元氣よく大連入り

今年も明治大學慶應會員がゲートル姿も甲斐々々しく支那事情研究傍ら夏の休暇を男らしいキャンプ生活で過ごさうと九日入港のうらる丸で來連、一行中の由村由了君は陽焼けした元氣な面持で語る

去年は私達の誓號が色々お世話になりました、今年も又ズツと力になつて頂くことでせうが、今度は十名、皆嶄しい新觸れです、最初の頃からするとこのキャンプ旅行の意義も漸次一般の人達に理解されて來た樣で非常にうれしく思つてゐるところです、一行は今日上陸したら先づ文化協會の方に御世話して貰ふ筈で、廿七日間かゝつて奥地に入り歸りは朝鮮經由です(寫眞はリユツクサツク片手に來連の明大生一行)

# 坐礁した春山丸放棄

既報濟州島南端にて坐礁した春山丸は其後浸水のため危險につき船員は船を棄て避難したが、今朝六時サルベージ船那須丸が現狀に到着したから遭難船乘組員宛電報は總て那須丸氣付で送信されたしと大連無線電信局に通知があつた

# 一兵卒から美しい同情金

既報――狂つた父親に幼い弟妹を抱へて孝養を盡す健氣な娘の加藤麗太郎一家へ九日柳樹屯一兵卒として無名で金二圓弟さん等の學用品の足にもと沙河口署宛送つて來た

# 月八圓の女教員

## 南支はスポーツが全盛 遼寧省教育視察團の土産話

南支視察中の遼寧省教育視察團一行三十六名は九日大連入港の奉天丸で歸滿したが引率者王教育會副會長は語る

上海、南京、蘇州、杭州等の大中小學校の教育狀況を視察した教育狀態は北支より南支の方が餘程進歩してゐて大に學ぶべきところがあつた、然し財政的に大脅迫をうけ教員の如き約八圓の月給である、教育方法は主としてフランスに則つてやつてゐるがまだ〳〵改善の餘地がある、スポーツの方も恐しく發達してゐる、これは學生のみでなく一般人もさうだ

# 園藝講演

大連園藝會では十日午後六時半から市社會館で菊の栽培方(前會講話の續)齋藤平吉▲歐米における園藝の瞥見 外池平の講話あり、なほ花卉苗栽及び園藝用品の持寄交換又は分讓、仙人掌優良種の實費分讓をなすと

# 滿洲の青訓所成績良好

## 視察の關少佐語る

全滿各地青年訓練所の狀況を視察し八日歸旅した關東軍司令部附關少佐は語る

州内は大連、旅順、州外は鞍山、遼陽、奉天、撫順、安東、長春の八ケ所とも全體を通じて成績は良好であつた、特に撫順の如きは九十パーセントの出席者を有し非常に熱心に指導されてゐた、中には五〇パーセントの出席率の所もあつたが、滿鐵現業員の出席率が惡いのは止むを得ないとして少しく研究するの要があらう、唯感心したのは十八歳の青年で四尺二、三寸のものがゐたが、青訓の目的は社會公人として立派な規律正しい人物を養成する處であるから甚だ結構なことゝ思ふた

# 奉東日報納涼園

奉東日報では豫ねて小崗子露天市場西空地に支那人娛樂の納涼園を計畫してゐたが、七日より開放し芝居、手品、輕業等あり入場無料、珍しい企てなので支人の入場者が多い

# 生活改善座談會

九日午後七時より霞町社員クラブに於て滿洲青年聯盟主催にて生活改善座談會を開くと

# 四萬六千日

十日は所謂四萬六千日の觀世音菩薩聖日に相當するので市内天神町常安寺では午後七時半より法要を營み森口老師の法話があると

# 解剖追悼會

關東廳旅順醫院では同院で解剖した故人の爲め十一日午後四時より旅順市内西本願寺にて追弔會法要を營むと

# 岳謳會

梅若流岳謳會例會は十二日午後六時半より大山通花園席で開催、番組は加茂、通盛、班女、小督、番外嶺政等にて來聽を歡迎すると

◇…支那官憲が告發された―といふので、がでなくてにの間違ひだらうと言はれてゐたが、右は琿春縣用灣子區公安分局長巡官張子銘が住民を誅求、私腹を肥した爲め同地住民から上司に告發されたものと判明、また延吉警備軍司令吉興中將はこのほど東北憲兵司令部より「時局不安なる際、憲兵の配置を變更し軍隊を監視せよ」との訓令に接したと【間島發】

◇…八日午前七時市内惠比須町で小崗子署刑事に逮捕された遼寧省生れの紀寶齡(三)はモヒ三十匁許りを密買品として沒收されるや今迄豚を飼つてゐたが毎日々々死ぬ許りで損をし、この商賣は儲かると漸く豚を賣つた金でモヒを仕入れたら又ペーチヤンこんな不幸な事は無い」と泣き喚いて署員を惱ましてゐた

# 平安異香（44）

葉多默太郎作
中一彌畫

## 處女受難（一三）

「勸修寺へあんな返事をして、どうするつもりだ？」と云ふ弟子の嘉吉――。

是信はそれには應へないで、製作中の厨子へ下塗りの漆を、べたべた刷きながら、

「嘉吉、年はとりたくないものだ」

自分を嘲るやうな苦笑が、への字の口尻を歪めた。

「へエ、――？」

嘉吉には、師匠の口裏が判らない。

「俺が負けたよ。意地が折れてしまつたんだ。これも年のせいだらうなア」

「なアに親方……」

「いや、強いものにはかなはねエ」

「親方、一體どうするつもりなんです。まさか默つてお幸さんを人身御供にあげるんぢやありますまいな」

「うむ、そんなこたア出來ねエ」

「ぢやどんなつもりであんな返事をなさつたんだ。四五日待つて貰つてどうしようてんです？」

「肚はきまつちやゐなかつたんだ。あゝいふより仕方がなかつたんだ」

「あきれたもんだなア――」

「だから年はとりたくないもんだと云つてるんだ。昔の俺なら、肚に得心の出來ないものに、御無理御尤もの頭を下げるなんて藝當は出來なかつたらう。――が嘉吉、かうなつた上は卑怯のやうだが、何處かへ逃出すより他に手はあるめエと思ふのだが、どんなものだらうなア」

「さうですか。私もそいつを考へてたんだが、理窟の徹らない世の中なら仕方がござんすまいな」

「家族といつても親子に弟子のおぬしと三人きりだ。三つの命を的にあくまでも楯突いて死ねば諸共いさぎよく死んでやりや、權力一つで何でも出來ると思ひあがつてゐる奴等に、ちつたアみせしめになるだらう――と俺も思ふは思つたが、嘉吉よ、やつぱり娘をむざむざ殺したくねエんだ。笑ふてくれ、そこがいまいふ年のせいといふものだらうよ」

「只今――只今歸りました」

娘の幸だつた。買物と見えて風呂敷包みを抱いてゐる。

師匠と弟子は目を見あつて、ガラリと樣子を變へた。

「幸か、早かつたな。――表が賑やかさうだが、あれやなんだ」

「傀儡師が來てゐるやうですよ、父つあん。向ふの空地で始まつてるらしいの」

「くゞつか、珍しいな。近頃とんと見なくなつたが、演ることもいろいろ變つてゐるだらう。行つて見て來るがいゝや。――嘉吉、附いて行つてやれ。一人で考へてみたい事もあるからさうしてくれ」

日頃無口な父が、今日はひどく機嫌よく喋舌るのを幸は却つて氣味惡く思つて、門へ出た時嘉吉に訊いてみた。が、

「なあに、なんでもないんですよ仕事が思ふやうに運ぶんであゝなんでせう」

嘉吉は幸に無用な心配をさせたくなかつたので、逼迫した今日の事情は知らさなかつた。

「それならいゝけれど。――あの、それから、勸修寺樣の方はどうなの？」

「あ、勸修寺ですか――この二三日何とも云つて來ませぬがね。――だが、なかなかさつぱりしさうにないので、一層のこと何處かへ逃げ出さうかと、親方も云つてゐるんです」

「逃げるつて、何處へ行くのでせう？」

「どうせ京都やこの附近では駄目だから、行くなら大和あたりか丹波へでも行かなきやなりますまいよ」

「あら、そんな遠い所へ――。あの方お見えにならなかつた？」

「宮部樣ですか。見えませぬよ」

「勸修寺樣の御長男とお知りあひだから、話してみようと仰しやつてゐたのに……」

「向ふがあんな沒義道な奴だから僕中で困つてゐるのぢやないでせうかねエ」

八條と高倉通りの辻へ來ると、ワツといふ歡聲、輕快な鼓笙の音樂――くゞつの踊りの賑やかさだつた。

## トーキー撮影 豫定通り再開

來滿中のフオツクス社ムーヴイートーン、ニユース撮影班は五日撮影技師のシーバツク氏が不慮の災難で負傷し全治まで約四週間を要するため一時は撮影を中止するのでないかと見られてゐたが、種々講究の結果、取敢ずカメラは情報課囑託の早川一郎氏に依囑し監督ラーバス氏の指導で豫定通り撮影を再開することになつた

## 伯林交響樂

絶對映畫音樂映畫として宣傳され毀譽褒貶相半ばした作品であるところで協和會館で試寫されたプリントは最もいけないことはそれが思ひがけもなくデユープ、プリントであつたといふことである、斯る寫眞は決して大衆的に筋を追ふて觀賞さるべき性質のものでないだけプリントがデユープであることは其價値を尠なからず低下せしめてゐる極端に言へば「伯林交響樂」はオリヂナルで見てこそ甫めてその價値が正しく判斷さるべきである、次に音樂映畫と稱して宣傳された如くこの一篇には特に伴奏樂が編曲されてゐるのであるから指定された通りの伴奏によつて映寫さるべきであらうがこれは一面この一篇が絶對映畫と稱し乍ら音響の力を借らねばならぬ點は「伯林交響樂」が大體どんな作品であるかといふことを物語つてゐるものである、先づ第一に感ずることは矢張り此の一篇も亦ヤいふことである、そしてフロインドにしては物足りなさを直感する作品である、もつと映畫的に構成され意圖されてゐたならばと意外に思はれる程案外に平凡でありール、フロイントの作品であるとノータイトルであることが映畫的に正しいことは首肯されるが終始快よいスピードを持つて編成されてゐる點は感心させられるが、それ以上に何があるかと反問する時實寫物の通弊がつきまとつてゐるのはいさゝか智慧が無さ過ぎる期待が大きすぎた爲めか驚嘆すべき新な映畫の世界は展開されてゐなかつた

◇◇此村大吉◇◇

脚色田中敏樹監督山口哲平主演阪東妻三郎の阪妻プロ新作品で寫眞は阪妻の此村大吉

## 大衆本位の蝶鳥會 入場料引下げ

來る十五日から八年振りで歌舞伎座で開演することになつた平松興行部の本家蝶鳥會は既に六日入港のはるぴん丸で來連した西本舞臺裝置技師は舞臺裝置係及電氣技師と共に歌舞伎座に入り晝夜舞臺の裝置中で華やかな現代的照明と共に近代的の豐な裝置をなし期待に副ふと尚入場料は八十餘名の大一座のことゝて三圓五十錢を唱へてゐたが、本社の再三の勸告を入れ公興行として大衆的觀物たらしめる爲め一足飛びに特等二圓、一等一圓五十錢、二等一圓に決定し八日より前賣を發賣したが、花柳界その他各方面の前景氣盛んであるが、入場料を引下げた爲め採算がとれぬので大連興行は極短時日で打揚て次場所に乘込むと

## すゞめ

帝國館で募集したファン名簿は現在約三百名に達し▲毎週いろいろな宣傳文や割引券を郵送してゐるが▲顔振れを見ると帝國館のファンは矢張り新派と時代劇で洋畫ファンらしいのは見當らぬと▲浪速館では近く内地から映畫伴奏用のエレクトラを購入するさうだ▲「東京行進曲」がのびのびになつて「からたちの花」がお先に失敬する▲また久し振りでアドルフ、マンジウが「不良老年」でお目見得する筈だと▲夜更けの街を歩くものが多くなつた爲めか各館の立看板がしきりに引剝がれてゐる▲昨日協和會館で「伯林交響樂」の試寫があつた

### 掏摸だッ

人波を掻いくゞつて、甚太は驅け乍ら一人の男にドンと衝き當つた。『アッ痛てい』パッと逃げ乍ら甚太はまた一人の子供連れの奥樣にドンと衝き當つた。『アラ酷いわ』飛鳥の如き甚太は、走り續け乍らまた一人の男にドンと衝き當つた。『コラ貴樣』大都會の盛り場の宵は人の往き來が渦巻き返つてゐた。すると誰れ云ふと無く『ヤツ掏摸だ』『泥棒だッ』光と音と人いきれの盛り場は動揺めき立つた。

### 窮鼠の甚

あちらをくゞり、こちらを拔け人波にもまれ乍らも甚太は必死になつて逃げ廻つた。多勢の群衆が折重なる樣に追跡した。最初衝當られた男は痩せた若い顔をして居る、次の奥樣風もヒステリツクな顔立ちをして居る樣子である。それ等も追跡の人波に巻込まれ乍ら、喘ぎあへぎ雪崩れて行つた。窮鼠の運命に陷つた甚太は、いきなり一軒の藥店に横飛びに跳び込んだ。

### 交番へ引致

藥店のかどは忽ち人山を築いた群衆はワイワイ騒ぎ立てた。そうする内に交番から巡査が劍をガチヤガチヤさせて遣つて來た。群衆の中から誰れとも無く『退け退けッ』と曰ふ聲がした群衆はドヤドヤと動いて巡査のために路を開いた『ゑらい事になつた』と云ふ。後悔の念が一杯で、甚太は口も利けなくなつて、呆氣に取られてゐる番頭の腕に我武者羅にしがみついた。巡査は甚太を交番へ引致した。

### 惡洒落

交番で調べられた事實によると甚太は『正直甚太』また『洒落甚』と云はれ至つて正直者だが洒落が過ぎて時々失策を仕出かす癖がある。今日も主家の坊チヤンが疝氣に惱んでゐるので奥樣からの言付けでマクニンを買ひに行く途中、忌々しい審査と坊チヤンの蛔蟲病に心配の餘り例の惡洒落が出て、『若樣かいちゆうもの御要心』と遣つ付けて見たのであつたとは飛んだ人騒がせの一幕であつた。

---

滿洲日報



蜂ブドー酒
只一杯で……
胃弱者は……消化機能を健活にし
不眠症者は……安眠熟睡が出來
憂鬱者は……心神を爽快にし
勤勞者は……疲勞倦怠を忘れ
强壯者は……益々强健になります
近藤利兵衛商店

### 植民地の豫算大整理
## 拓務省の方針決定す
### 公債半減、不急事業中止繰延
### 政府補助金は大削減

【東京特電八日發】朝鮮、關東州其他各植民地特別會計は從來政府に於ける財政整理の場合も別の事情あるものとして斧鉞を免れて居たが、新内閣の緊縮方針に基き拓務省では各植民地特別會計の實行豫算並に來年度豫算編成につき各植民地首腦部間で考究の結果、各植民地の財政經濟は内地に影響するところ甚大で單に内地の各會計のみ整理緊縮するのみでは無意味であるとの見地から植民地にも大整理を加ふるに決した、之が具體的整理案に就いては各植民地財務當局を東京に召集凝議する事になつてゐるが拓務省としては閣議決定の通り各植民地の公債發行額の半減を斷行するは勿論不急の事業は中止又は繰延べ或は政府補助金も大削減する模樣である

### 遞信事務次官
今井田氏に決定

【東京八日發電】遞信次官は本日の持廻り閣議で左の如く任命に決した

任遞信事務次官　大阪市電氣局長　今井田清德

### 拓務管理局長
生駒臺中州知事

【東京八日發電】拓務省成毛管理局長辭職につき其の後任として本日の會議にて左の如く決定した

任拓務省管理局長　臺中州知事　正五位勳四等　生駒高常

尚生駒氏は目下滿鮮地方旅行中にて本月末歸朝就任する筈

### 九日決定發表する
## 新内閣政綱内容
### 在野時代の公約高調

【東京特電八日發】政府の施政方針に關する聲明書は九日閣議の正式決定を待ち、政府の名を以て發表することになつたが、内容は民政黨が在野當時聲明した諸政策の實行に努むべき方針を高調せるもので

一、金解禁の施行を目標とする財政緊縮、公債政策の確立を圖り政府自ら冗費節約の範を示し國民全般に消費節約を實行せしめて其効果を擧げしむること

二、税制整理、小作立法、勞働立法等社會政策的施設を講ず

三、對支外交の改善は幣原外交の復活即ち對支不干渉、門戸開放機會均等、資源開發を基調とす

四、海軍々縮は我國防上の支障無き範圍において列國と協定し飽迄平和の精神により實行の用意を有す

五、思想善導は國民精神の作興と併行せしめ苟しくも過激的思想に對しては容赦無く嚴重に之を取締る事

其他に觸れる模樣である

より首腦部にて打合せが行はれたが、當日研究された費目中判檢事敎諭師、書記增給三十七萬圓等約

### 樞府顧問官增員
## 近く閣議で決定
### 前内閣の記錄を調査

【東京八日發電】拓務省官制審議當時前内閣は樞府に對し顧問官二名增員の件を承認回答したが濱口内閣との事務引繼には此事項がなかつたので政府は目下樞府の記錄を調査してゐるが明かに承認せるものであれば改めて現政府としての態度を閣議で決定することゝなつた

## 新京都府知事に民政支部が反對
### 決議を無視せば脫黨

【京都八日發電】片岡直溫氏の入閣漏れから京都府民政黨支部側は濱口首相の人事銓衡に不滿を懷いてゐたが京都府知事に佐上地方局長の轉任と決定するや同支部では七日緊急幹部會を開き出席幹部二十四名は佐上知事反對の決議を行ひ濱口首相、安達内相及び黨本部に打電し若し政府が右決議を無視する場合は京都府黨員は全部脫黨すべしと申し合せた

### 前内閣の諮詢案
## 一先づ全部撤回
### 法制局で更めて審議

【東京八日發電】前内閣時代に樞府に諮詢奏請して未だ審議を得ざる案件は相當多數に上り之が取扱態度につき九日の閣議で附議するが大體は一應諮詢案全部を撤回し法制局で研究の上新に案を具して諮詢奏請することゝなる筈

### 鐵道主要事業
### 中止か

【東京八日發電】政府の緊縮政策に基き江木鐵相は建設改良計畫に就ても極度の緊縮的實行豫算を編成すべく諸般の準備を命じてゐるが、その結果十三關門隧道關係費、大阪、名古屋兩驛改良費其他電化計畫等は何れも將棋倒しとなる模樣である

### 司法省の
### 豫算緊縮

【東京八日發電】司法省では政府の緊縮方針に順じて繰延べ中止等を行ふことゝなり、本日午後一時

四十九萬五千圓で動かし得ぬ處とされてゐるが未着手合計四十萬圓中より削減の餘地あり又巢鴨刑務所移轉其他は繰延べで緊縮内閣の意に添ふべく決定した

## 昭和製鋼所設立は
## 政府も反對すまい
### 八日首相、拓相の諒解を求めた
### 山本滿鐵總裁談

【東京八日發電】山本滿鐵總裁は八日濱口首相及松田拓相を歷訪し昭和製鋼所設立の件につき諒解を求めた

滿鐵の諸事業に對する方針並びに昭和製鋼所の目的に就て詳細に說明したが現内閣が金解禁を斷行せんとするに當り滿洲に於ける事業は輸入防遏の手段となるから政府も此計畫に反對する事はあるまい、大體此の問題が片づけば歸任する

### 報告を要求
松田拓相曰く

【東京特電八日發】昭和製鋼所問題で會見した松田拓相は左の如く語つた

山本總裁から昭和製鋼所の設立は國家的見地から計畫されたもので黨利黨略や利權問題の如きケチ臭いものではないと詳細に說明し諒解を求められたが、本問題に就ては我輩は就職後日尚ほ淺く書面で詳細に計畫内容を至急報告されたいと話した處、山本總裁も之を諒とした

### 非政友聯盟を組織
尾崎氏等が

【東京九日發電】革新黨、明政會一新會及び無所屬議員團の一部有志尾崎行雄、大竹貫一、中西六三郎、久野爲資、椎尾辨匡、山崎延吉、小山邦太郎、鶴見祐輔氏は八日民政黨内閣に對する態度につき協議の結果同氏等は非政友聯盟を組織し今後交渉團體の成立を目標として進むに決し現内閣の聲明する財政緊縮、外交刷新綱紀肅正を肯定し輿論の統一を援けて之が貫徹を圖るべしと聲明した

## 海軍省の豫算は
## 若干節約されん
### 他省との振り合ひで

【東京九日發電】海軍省は政府の財政緊縮方針に依り昭和四年度實行豫算編成に着手したが海軍總豫算二億七千萬圓中補助艦建造費、造兵修理費、俸給費、醫療費、主力艦改裝費等約二億四千萬圓は節約の餘地なく殘り三千萬圓も節約の餘地少いが他省との振合上此の内から若干を捻出すべく考慮中である

### 内田顧問官の
## 辭表を執奏
### 九日閣議で決定

【東京八日發電】内田顧問官の辭表執奏に就ては田中前首相の慰留も無効で政府は九日の閣議で態度を決定することゝなつたが今更現内閣の手で慰留する理由もないので二、三日中に濱口首相は同顧問官の辭表を執奏する筈

### 御大禮行賞
## 近く奏請

【東京八日發電】政府は近く左の如く御大禮行賞奏請する筈

從二位勳一等功三級　田中義一
授旭日桐花大綬章
從三位勳一等　小川平吉
授旭日大綬章
從三位勳二等　望月圭介
敍勳一等授瑞寶章

## 條約案三件審議
## 御諮詢案は撤回
### きのふの定例閣議

【東京九日發電】定例閣議は九日午前十時半開會、先づ葉山御用邸御避暑中の皇后陛下御機嫌奉伺の爲め十日閣僚を代表し財部海相を御用邸に伺候せしめるに決定し、樞府御諮詢中の勅令案十六件、條約案四件中

一、日本スペイン通商條約暫定取決め公文交換の件

一、日土通商條約暫定取決め公文交換の件

一、第十八回國際勞働總會にて採擇された條約案に對する處理案

の三案は其の儘審議續行を求め他の諸案即ち内務、鐵道、農林、拓務、遞信各省の任用令及び官制改正の件、日本エンオピア修交通商條約の件は全部撤回し充分調査研究の上必要に應じ御諮詢を奏請するに決し、樺太長官其他の人事を決定した後政府の一般方針聲明書につき江木鐵相より草稿の說明を行ひ意見の交換を爲し正午一旦休憩した

## 滿蒙交渉の一切は
## 今後外交部で辨理
### 王氏北平で學良氏から引繼ぎ
## 芳澤公使を訪れん

【北平九日發電】王正廷、周龍光兩氏一行は十日朝着平するが王正廷氏は當地着後張學良氏より滿蒙の對日外交一切を引き繼ぎ其の後芳澤公使を訪ひ今後滿蒙交渉は國民政府外交部にて辨理すべき旨を通告する筈である

### 農林省局長
### 更迭

【東京九日發電】九日の閣議は左の如く農林省の人事を決定した

任農務局長　蠶絲局長　石黑忠篤
任農林局長　平熊友明
任山林局長
農務局米穀課長　小平權一
命蠶絲局長心得

## 駐支公使近く更迭
## 芳澤氏は駐露大使に
### 後任は佐分利氏の登用說有力

【東京九日發電】内閣更迭の爲め上海行を中止してゐた芳澤公使は一旦歸朝したき希望を本省に致してゐたが幣原外相は八日之を許可したので、同公使は近く北平發歸朝する筈である、氏の歸朝は公使更迭の前提であると見られてゐる、後任には大使館參事官佐分利貞男氏が登用さるべく芳澤公使は田中大使の後を襲ひ駐露大使に任ぜられるものと見らる

## 部長級大異動（夕刊續き）

岐阜縣警察部長　村田武
補同縣内務部長(三)
元宮城縣警察部長　伊賀良一
補秋田縣内務部長(三)
新潟地方事務官　松岡四郎
補秋田縣學務部長(四)
德島縣警察部長　多久安信
補福井縣警察部長(四)
島根縣内務部長　小島庄吉
補石川縣内務部長(三)
群馬縣警察部長　[illegible]生亮藏
補石川縣警察部長(三)
栃木縣學務部長　中井久三
補石川縣學務部長(三)
秋田縣學務部長　崎山省吾
補富山縣内務部長(四)
佐賀縣警察部長　田中修
補鳥取縣警察部長(三)
宮崎縣學務部長　松平外與麿
補鳥取縣學務部長(三)
愛媛縣警察部長　松崎讓二郎
補島根縣内務部長(三)
福井縣警察部長　辻野三郎
補島根縣警察部長(三)
富山縣内務部長　野田四郎
補島根縣學務部長(三)
三重縣警察部長　大竹十郎
補岡山縣警察部長(三)
千葉縣警察部長　横井直興
補廣島縣警察部長(三)
福井縣警視　山内義文
補山口縣警察部長(四)
高知縣警察部長　池田繁治
補和歌山縣警察部長(三)
元島根縣内務部長　毛利文治
補德島縣内務部長(三)
長崎縣事務官　松村光磨
補德島縣警察部長(四)
宮崎縣内務部長　郡茂德
補香川縣内務部長(三)
滋賀縣警察部長　綱島繁三
補香川縣警察部長(三)
奈良縣内務部長　赤土正强
補愛媛縣内務部長(三)
埼玉縣學務部長　安原舜一
補愛媛縣警察部長(三)
北海道事務官　粟屋仙吉
補高知縣警察部長(四)
廣島縣警察部長　中村恒三郎
補福岡縣警察部長(三)
石川縣學務部長　猪俣喜藤
補福岡縣學務部長(三)
愛知縣警察部長　伴東
補大分縣内務部長(三)
鳥取縣學務部長　林田正治
補大分縣警察部長(四)
京都府學務部長　田口易之
補佐賀縣内務部長(三)
沖繩縣警察部長　關壯二
補佐賀縣警察部長(三)
茨城縣警察部長　立田清辰
補熊本縣警察部長(三)
島根縣警察部長　谷龍之助
補熊本縣學務部長(三)
埼玉縣警察部長　内山田三郎
補宮崎縣内務部長(三)
靜岡縣事務官　吉永時次
補宮崎縣警察部長(四)
島根縣事務官　中島知道
補宮崎縣學務部長(四)
熊本縣學務部長　畑山四男美
補鹿兒島縣警察部長(三)
警視廳警視　小林長彥
補沖繩縣警察部長(五)
復興局事務官　白松喜久代
任内務事務官兼内務書記官
警視廳書記官　久保田金四郎
三重縣書記官　芝辻一郎
山梨縣書記官　稻葉俊太郎
福岡縣書記官　安井誠一郎
依願免本官(各通)
内務書記官　村地信夫
大阪府書記官　木島茂
神奈川縣書記官　南波李三郎
同
新潟縣書記官　佐藤信安
群馬縣書記官　双川喜一
千葉縣書記官　鈴木茂
栃木縣書記官　中屋重治
岐阜縣書記官　前田眞吾
福島縣書記官　伊藤昌甫
岩手縣書記官　中島萬平
石川縣書記官　間野一
富山縣書記官　松本三郎
岡山縣書記官　三井饒
香川縣書記官　横尾惣三郎
同　山口織之進
愛媛縣書記官　齋藤俊平
大分縣書記官　象子悌次
熊本縣書記官　永野清
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず(各通)

### 民政黨幹事長

【東京八日發電】富田幸次郎氏は民政黨幹事長就任を求められてゐたが八日正式に之を受諾した又同黨遊說部長一宮房次郎氏は山道氏の後を襲ひ情報部長に就任に決定

## 王正廷氏赴平は
## 外交統一協議か
### 北平外交團の觀測

【北平八日發電】王正廷氏の來平につき當地外交界は

一、張學良氏の來平を機とし東三省對日外交殊に鐵道問題につき意見を交換し今後の交渉を一切南京に移し外交統一の實を擧ぐべし

一、哈爾賓總領事館手入れに關する露支國交斷絕問題及び之に伴ふ國防防備問題及東支鐵道問題につき今後外交部が專らその衝に當るべき事

等の取極めのためと見てゐる

### 株式暴落は
## 金解禁懸念
### 兵頭安田常務談

【東京八日發電】八日の株式暴落に付安田銀行常務兵頭久氏は語る

矢張金解禁の懸念と緊縮政策の民間事業界に及ぼす影響を恐れた爲めであらう、然し夫れも數字的に極つた譯ではないから市場の影響も單に心理作用で深い根底はあるまい、又緊縮政策の結果は金融緩慢から株式證券類の値上りを來たそうとの見方もある

### 賞勳局長辭任

【東京八日發電】賞勳局長天岡直嘉氏は八日正午濱口總裁の手許に辭表を提出した

## 吳鐵城氏赴奉し
## 黨部組織に盡力
### 蔣、張兩氏協議の結果

【北平九日發電】張學良氏は蔣介石、陳果夫兩氏と再三協議の結果蔣介石氏は吳鐵城氏を張學良氏に隨行せしめ當分奉天に滯在し東北黨部組織指導に盡力せしむる事となつた

## 西北善後策
### 八日最後の決定
### 蔣、閻の會見によつて

【北平八日發電】閻、馮外遊問題及び西北善後策は今朝九時より十時二十分迄北平ホテルに於ける蔣閻會見に依つて最後の決定を見たもの〻如くである

### 蔣、閻、張の
## 三巨頭會議
### 九日西山へ赴き

【北平八日發電】蔣介石、閻錫山、張學良は九日西山に赴き全國軍隊編遣方法、内政外交重要問題につき三巨頭會議を開くに決した

## 自由にやり得る
## 滿洲の取引市場
### 自由通商協會理事談

大阪自由通商協會理事田口八郎氏は既報の通り同協會より派遣され渡歐の途次九日入港のうらる丸で來連したが船中語る

最近國産分業主義によつて各種生産が行はるゝやうになり通商貿易もそれに從ひ漸次好轉して來た、要するに單なる自由通商論の時代が過ぎたのである、しかるに日本の商人はそうした點を顧みず徒らに政府の力に頼つて行かうとしてゐるが、これは大きな間違ひではあるまいか、鐵染料その他すべてに對して他力本願である事は餘り好い結果を招來しない、結局そんな調子で同世界市場と併行して行く事は出來ないと云ふので大阪側が目覺めて機運をつくり、一昨年のゼネバ會議で刺戟された東京側實業家と握手してこう云ふ協會が樹立されたので、この協會の主旨には井上新藏相なども賛成してゐるのである、即ち大きな力の保護によつてではなく自らが自由な立場でどんどん仕事を進めて行くのだから不當な關稅引上げに對しては斷然拒止する方針をとつてゐる、だから滿洲なんかはこの點で最も好い取引市場となる譯であると思ふ

### 全國在米高
## 近く發表
### 前年より減少か

【東京八日發電】農林省は七月一日現在全國在米高を各府縣に命じて調査中であるが十日に報告を取り纏め十四五日頃發表の豫定である尚五月一日現在高を基礎とする農林當局の推定では七月一日の現在々米高は二千二百六十一萬一千百五十二石で昨年同期に比し九十餘萬石の減少となつてゐる

### 日本民衆に
## 告ぐる書
### 廢約促進會發表

【上海八日發電】中央黨部の排日機關全國廢約促進會は昨日の會議で左の如く「日本民衆に告ぐる書」を發表した

排日は日本の帝國主義に反對するに在り大和民族の排斥に非ず唇齒輔車の關係に在る日支兩國の親善を阻害するは不平等條約ある爲めのみ日本民衆は政府を督し侵略政策を防止せしめよ

### 官制改正案
## 成行は不明
### 神田内務局長談

神田内務局長は關東廳官制改正案の成行について九日左の如く語つた

關東廳官制改正案は目下のところ制定公布のほどは不明であるが、豫算は既に通過してゐることであるから何とかなるであらうと思つてゐる、拓務省では實行豫算決定迄は凡て新規事業中未着手のものは見合せ、補助金の如きも法定のものは別としてそれ以外の未決定の補助は見合せるとの訓令がきてゐる、然し改正案の實行豫算に關する十分の研究を遂げて兩三日中には然るべき方法を講ずるつもりである

## 大石橋以東の
## 部落を巡療
### 診療團が豫定を變更

【奉天特電八日發】東蒙古にかける各部落の患者施療の爲去る七月一日當地を出發した滿洲醫大の診療團一行は洮南に到着後省政府の命なりと稱して入蒙を阻止され巡療不可能なる爲豫定を變更し大石橋以東にある岫巖を中心として各地部落の患者を施療することゝなり一行は八日午後五時十分奉天驛發營口行列車で南下、海城へ向つた尚同地巡療は約二週間の豫定である

## 朝鮮鐵道事業費
## 削減されぬ見込
### 憲政會内閣時代に承認濟
### 大村鐵道局長談

【京城特電八日發】朝鮮總督府の新規公債を半減される場合最も大きく影響を受けると見られる鐵道につき大村局長は語る

現在の鐵道敷設案なるものは幹線許りであるから地方開發、産業振興の度尺であるから敷設繰越或は削除される事は無からう寧ろ促進する必要があると信ず是等の事情よりして公債の半減は多分あるまいと思ふ、尚現在の鐵道敷設線は前憲政會内閣の時代に濱口現首相が大藏大臣として承認決定したのであるから恐らく削減はなからうと思ふてゐる

## 日本を忘れかね
### 米記者團歸途再び訪日

【上海特電九日發】夕刊所報——八日夕入滬した米國記者團一行は滿洲視察後、北平、天津、濟南、青島の各地を廻つて當地に來たのであるが一行は日本が滿洲開發のために非常な努力と莫大な資金を投じてゐることを今更の如くに驚嘆すると共に日本が滿洲の既得權を保持せんとすることは當然の要求であると見てゐる、殊に滿洲に於ける最後の晩餐會の席上松岡滿鐵副總裁が滿鐵の立場に就いて腹の底を割つた說明をなしたとに深く感動されたものゝ如くである、其後北平、天津地方では國民政府から特別列車を仕立てゝ待遇に努めたが一行は之に對し支那に對して最大の同情と援助を惜まぬものはアメリカである建設途上の國民政府が最も確實に此の大業を完成せんことを希望すると共にアメリカは能ふ限りの助力をするであらうと應對した、尚支那では政府が主として歡待したが日本では政府が干與せずに新聞記者が中心となり國民全般が非常な親しみを見せて呉れたので支那の視察を了つて再び日本へ歸ることは鄕里へ歸るやうな氣がすると言つてゐた

### 高等警察活動
某被疑者檢擧

大連署高等警察では思想係田畑主任の指揮により某方面より木村武(二〇)を逮捕し嚴重取調べると共に刑事連が指揮し捜査活動を開始する等一兩日來色めいてゐたが、探聞するに右木村は共産主義者にして東京に於て一味と畫策中、警視廳の手が廻り同僚が續々檢擧されるや、巧に警網を潜り當地へ遁走し來つたもので捜査の結果、當地に於てはまだ何等の活動をなし居らず從つて連累者もない事判明したが、取敢ず本人を勾留廿九日に處し詳細を東京警視廳に照會中である

### 松下法務部長

松下法務部長は十日午前十時發の列車で大連に向ひ十一日の[illegible]丸で任地熊本に出發することに決定した、因に同氏の送別宴に止むなく列席することのできなかつた神田内務局長、藤田學務課長其他の有志より康有爲の軸を記念として贈呈することになり、千歲クラブの文藝部俳句同人も亦記念品を贈つた

### 排日實行大會
### 解散
奉天當局から

【奉天特電九日發】七日支那側總商會では遼寧省國民外交協會成立大會並に排日實行具體案を協議し八日これが實行大會に入つたが午後五時頃支那官憲から排日演說及び示威運動の禁止令を發し解散された

### 人事

▲鎌田彌助氏(奉天滿鐵公所長)八日夜奉天より來連ヤマトホテルへ

▲增田直治氏(鞍山製鐵所員)鞍山より同上

### 安樂椅子

松岡滿鐵副總裁は八日の午後、滿洲館に新入社員百數十名を集めて茶話會を開き得意の長廣舌の中にシンミリと若い人の心に喰ひ入るやうな話をした▲「諸君は先づ滿鐵が如何にして出來たものであるかを知らねばならぬ、滿地の若い連中の間には滿鐵の資本主義が何うとかいふものもあるさうであるがお互の先輩の鮮血が基礎となり我民族の生[illegible]の上に極めて重大な意義のある會社であることを知らねばならぬ」と

本日廳報及廳報目錄を添ふ

滿洲日報

# 水は溢れる

◇水を排かうと築いた堤が、水勢を辨へぬ輩の手に成つたが故に反つて水を溜める結果となつた。水嵩は次第に増して今や堤を超さうとする。それでも彼等は何故溜るのかを覺らぬ、堤を高くすればする程水嵩は増す、堤上を狂奔する連中の顔には道に不安の色が漲つてゐる。己が身の危險に逆上した彼等の耳には他人の忠告など入りさうにはない。斯くして堤はより高く水はより嵩む。決し去つた跡の悲劇を想ふに充分である。

◇廣西派潰え西北派これに亞ぎ閻錫山亦後を追はうとするに到つて奉天派の料理を未來に殘しつゝも新軍閥掃蕩劇は或意味の段階に達した。次で來る可きものは左右兩派の抗爭である。然ば左翼運動が如何なる形式に於て擴大し來るか、興味ある論題である。今範圍を滿洲に限つて此問題を攻究して見やう。

第一に擧ぐ可きは學生團體である。滿洲の如き文化の後れた地方に於ては學生運動が最初の政治運動者流の利用する處となるは見易き道理であるが、已に吉林省では全省學生聯合會の組織に成功したと聞く。奉天省に於ても昨年の解散以來全省的組織は未だ之を回復するによしない樣に見受けられるが局地的な組織は々外に廣汎且鞏固に行渡つてゐる。近は公太堡事件の煽動者が新民縣學生聯合會であつた事に徴し得やう。

◇去一日以來奉天の勞働者が總商會に押掛け「物價騰貴取締運動」を起して居ると云ふ。一體何故に最近特に物價が騰貴したのであらうか。それは奉天官憲が現洋一元對奉天票六十元替の定率を定め之を強行した爲に其定率と市場相場との差額が商品の價額を吊上げる事によつて補塡され消費者に轉嫁されたが故である。而も奉票下落の係は奉天官憲の虐政にある。是左翼運動者にとつてもつて來いの好餌であらねばならぬ。

◇而して第三は奉天票激落に基く農民經濟の破綻である。現在奉票を保有する者は何人であらうか云ふ迄もなく農民である。都市と農村大商人の取引が現洋取引となつた爲に奉票の流通が著しく制限された結果漸次都市より農村に商人より農民に移動して居るのだ。玆に農民經濟破綻の原因がある。無論今日の情勢として左翼運動が農民の間に入り込む事はあり得ない、併し此の經濟破綻が生む民心不安は彼等左翼運動者の強き背景となるであらう。

◇處が奉天官憲は這般の理を覺り得ない。吾人が如何に警告を試みても耳を傾けやうとせぬ。其癖只慌てふためいて取締に狂奔してゐる、しかし其取締は左翼運動を刺戟する外何ものでもないのだ。自ら設計を誤つた堤の決潰を怖れ向これに土を積んで溢水を防がうとする馬鹿者に似てはすまいか。

# 奉天總工商會内の外交後援會を復活

## 榊原農場鐵道問題を動機として

## 奉天に排日運動擡頭

【奉天】近頃當地方に於ても南方の反日會に倣つて反日傾向が濃厚となつて來た、先の西公太堡事件並に今回の榊原農場の鐵道撤回事件に對して盛に逆宣傳をなし殊に榊原農場は排日の根源地である東北大學が附近にあつたので逸早く同校の學生連が現場の寫眞等を以て逆宣傳をなし之を動機として省城の各學生と聯絡をとり大々的反日運動を起さんと策動中であつた、然るに省政府では積極的行動を採ることを禁止するやう王奉天教育廳長をして各學校長に訓令を與へたので學生連は協議の結果東北大學副校長劉鳳竹氏に相談を持ち掛けたが劉氏は吉林出身で排日の親玉である處から直に學生に對し民衆の力を借りて反日運動を起す樣に説くと共に民衆の力を以て日本の反省を求めると稱して先づ劉氏自身が諸種の材料を集めて總工商會に意見書を送つた、當時總工商會は委員の改選中でかゝる問題に携はる事が出來なかつたが北平貿易公司經理楊大光氏も亦同樣の意見書を提出して委員の改選等は後廻しとし速かに外交後援會を復活せしめて排日運動に携はることを提議したので去る三日委員卅六名を招集して原農場問題等の討議をなして外交後援會の復活を決議したその準備委員として

楊大光、肇新窯業公司經理杜重遠、大威汽車公司經理張大威、旅館組合代表張介忱、商務印刷館經理蘇上達、老福順堂經理李福堂その他高健國徐士達外四名が任命され、去六日第二次大會を開き今後の策動に就いて協議し更に七日第三次大會を開き場を聯絡委員に杜重達を材料蒐集委員に李外二名を文書會計委員に任命し同日は各法團その他多數の出席者があり左の諸事項を決議すると共に更に八日から大會を續行することゝなり成立大會を行ふた

一、日本の滿蒙侵略に對し全支那に通電を發すること
二、民衆大會及び路傍演説を開催すること
三、民衆の排日示威運動を行ふと

## 公安局長處罰

【間島】延吉縣公安局長金國楨氏は去る六月上旬以來縣下各地に於ける區公安局長及び同分局長の不法行爲を調査中の處此の程之を了へたがその調査に依ると區公安局長及び分局長のうち約半數以上は違法の行爲者と認められたので同局長はその事實を延吉市公安局長永子元氏に報告し目下處罰方針を研究中であると

# 極東露領の住民

## 黨員の横暴に憤慨

### 各地で陰謀畫策さる

【間島】某所への情報によれば露國極東政廳では共産主義の徹底を期するため富豪及び土豪等に苛酷なる誅求を爲すと共に一般住民に對する取締もまた嚴重を極め凡ゆる自由を拘束し黨員の横暴甚だしきのみならず客年の大水害によつて食糧の缺乏その極に達し極東住民は餓死せんとする狀態である爲め政府を呪ひ去る六月一日土豪又は反主義者と目せられるもの四十名が結束して浦鹽のソウエート國庫に放火したほか各地に於ても住民の陰謀を畫策するもの續出したので政府は極東軍部をして最近スラヴカンカ、小王嶺、ニコリスク地方に一聯隊を出動せしめ烏蘇里地方一帶の反政府陰謀の鎭壓に努めて居ると

# 長春附屬地内に

## 馬鐵敷設を計畫

### 支那側の不法工事に

### 我當局調査に着手

【長春】支那官憲の條約違反は近來事大小となく各種の形となつて表れてゐるがこの程支那側は長春附屬地内西石碑嶺から小稗溝子に至る馬鐵敷設を計畫し無許可にて工事に着手したので八日井上長春警察署高等主任及び藤田地事土地係員が現地に急行取調ることゝなつた

## 奉票保合狀態

### 官憲壓迫緩和で

【奉天】奉天省城の錢鈔並に商販引は最近官憲の壓迫緩和のため漸く順調に復して來たが一時張學良氏の北平入りで多少變動を見越してゐた奉票も何等變りなく保合狀態である

## 州外豫選大會

【奉天】今秋九月廿三日旅順に於て擧行される滿洲教育會廿周年記念州内外中等學校以上の職員對抗陸上競技大會の州外競技豫選大會は愈十月七日午前九時から滿洲教育専門學校グラウンドに於て開催される事になつたが出場選手は庭球六十名、陸上競技三十名で當日の盛況が期待されてゐる、尚陸上競技は百米突、二百米突、四百米突、千五百米突、八百米突リレー、圓盤投、砲丸投、走高跳、走巾跳の九種目である

# 支那群衆殺到し

## 映畫公開を妨害

### 商圏侵害なりと怒號して

### 脅迫退散せしむ

【間島】東亞煙草會社間島販賣所では此のほど支那公安局に手續きのうへ商品廣告の爲め局子街に於て活動寫眞を上映し一般の無料觀覽に供したところ支那學生及び一般民衆數百名が殺到し商圏侵害なりと怒號しつゝ觀覽者を脅迫退散せしめ遂に映畫中止のやむなきに至らしめたが其の際支那官憲は傍觀して何等取締らなかつたので同地領事分館は支那當局に抗議中である

## 滿日詩壇

別犀東先生　李文權

犀東先生分多韻以多韻留

屈指飄蓬二十冬、自傷老態已龍鍾、年々國府津頭客（余於日本全國足跡三府三十五縣北海道臺灣朝鮮最喜箱根耶馬溪與鹽原因箱根交通最便毎暇必往至國府津不止五十三次矣）酒句橋邊撫古松、

香峰分鹽韻以鹽韻口占

留別香峰　前人

世人爭慕麗、唯我學無鹽、讒識余心苦、趨時敢附炎、

# ラヂオ英語講座

大連放送局七月十日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

## 第十五回（第十五週第九課）

### SWIMMING.

1. The summer vacation is approaching. How would you spend the long holidays?
2. I wish to spend them to the best advantage for both body and mind.
3. What will you do then?
4. I think I will study English in the morning and practise swimming in the afternoon.
5. Are you fond of swimming?
6. Yes, very much.
7. Where do you go for swimming?
8. I usually go to Hoshigaura or to Rokotan.
9. Which is better for swimming, Hoshigaura or Rokotan?
10. Hoshigaura is better, I think.
11. Can you swim on your back?
12. Yes, that's quite easy.
13. Do you swim everyday?

Kakakashi with Mr. Kurashige, but the water was muddy, and I did not enjoy the swimming.

15. How many hours do you swim at a time?
16. Generally an hour or so.
17. Do you like fishing?
18. Yes, very much. I'm going to Ryojun next Sunday.

How would you like to go with me?

19. Please take me with you.

# フランスの旅から

## ―(女學生の皆さんへ)―

（五）　太田芳郎

みかんのみのる南歐の夢も三月初旬かぎりとして、私はまた親子三人旅でパリーへ渡りました私はもう見物にはあきてゐますが、久しぶりで出かけた妻が慾ばつてなんでも見たがりますので、牛にひかれて善光寺まゐり式に遂にパリー全市を餘す所なく驅けめぐりました。

パリーの中心は凱旋門に集まります。此處から八方に向ふた路の中でも、日本にまで名を知られたのがシャンゼリゼイの大通り、マロニエの並木に包まれた廣い美しい道で一分間に數百臺の自動車が通過し、盛裝したパリー美人が夏の夜のそゞろ歩きをする所です。然しマロニエの葉のない冬のシャンゼリゼイは、唯さびしい印象しか私にのこしません、名に負ふルクサンブルグの小公園も、乳母車が五六十臺あちこちに散在してゐただけで、人影もまばらでした。凱旋門は、どこからでも見える高い建物で、まわりはしごを三十分もかかつて上りつめましたら瑞枝ちゃんがおしつこが出たくなり、下りるにも下りられず困つて頂上の番人に聞くと「そこらへやらせろ」とのこと、シャンゼリゼーの大通りからプラス、デ、コンコードの大廣場を見渡し乍ら遠慮なしにすまさせました。ついで乍ら、ノートルダム寺院の屋根の頂上、ヴェルサイユ宮殿の中でも尿意大いに催うして困り子供も困り、ママも困り、特に指揮官のパパ最も困り其の度に番人に聞いては戸のかげやかわらの上に失敬しましたが、恐れ入つたるお孃さんではありませんか。

ノートルダムは小説のせむし男で有名なパリー第一の寺院で屋根の上には氣味の惡い動物の石像が數知れず並んでゐました。苗村先生が好きそうな形なので模型の人形を買ひました。ヴェルサイユの宮殿は夏でないと噴水に水を通しませんので、これまた失望しましたが、さすがはルイ十四世の豪奢をしのぶに足るだけの壯麗極まりなき室内と廣大無比の庭とに感嘆しました。パリーから電車で約一時間の郊外にあります。尚西洋史に出て來るマリアンネツト皇后の化粧室だのナポレオンの寢室、馬車其の他數知れぬ歴史的興味あるものを見ました鏡の間の大鏡には、ナポレオンやルイ十四世や或はマリアンネツト皇后（キロテンで殺された人）等が顔をうつした所で、その中へ私共親子どんぶりも亦其のまゝ至つて非英雄的な出來の惡い顔を並べてうつしてゐるのかと思ふと感慨無量でした。

ナポレオンの墓はパリーの市内にあります。大きな圓屋根の建物の中央の地下室の樣になつた所に、ロシヤの前皇帝の寄贈になるポーランド産のピカ〳〵した褐色の大理石の棺かあり、其の中には不世出の英雄は今でも眠つてゐるのです、其のまはりにオーストリーからぶんどつた五十四旒の聯隊旗を始め各國の軍旗が丁度優勝旗の樣になつて飾られてゐました。私はオーステルリツツやケイニヒグレーツの彼の野戰の時の勇士を眼のあたり見、またモスコーからトボ〳〵とかへつた敗軍の將の姿を想ひうかべ、またセントヘレナの夕陽をしのびましたロンドンのセントポール寺に眠るウエリントン公と此のナポレオンの墓とをお詣りした私はすべてが夢と化して去るタイムの力と人生のはかなさを今更乍ら考へて見ました。

特産　◇定期後場（銀建）　◇現物後場（銀建）

錢鈔　◇定期後場　◇現物後場

商品　後場

神戸特産物（九日）

大阪期米

大阪綿糸

東京株式（長期）

東京株式（短期）

大阪株式

# 皇漢醫學上から見た

# 胃腸病と其療法

## 經驗に立脚して治病に獨特の長所を有する皇漢醫學では胃腸病の起因と豫後と其療法とをどう見るか

胃腸は二六時中働いて居るから疲勞し易い、疲勞の度が加はると弛緩する、即ち胃アトニー（胃筋無力症）が起り飲食物や分泌物が胃に停滯する、我日本人には特に此病氣が多いと云はれて居る、それが永く續くと胃擴張を起し胃下垂を來し、停滯物は益々滯溜して腐敗し分解し醱酵し更に毒物が出來るのである、此

胃腸障害から來た病氣の爲めであると見るから、勿論病症に應じて處方は變へるが要するに胃中の停滯物を排除し血中の毒素を驅逐して胃腸病を根治すると同時にそれから來た腦や肺や心臟や腎臟や其他の障害は手を下さずして消散せしめるのである之れが幾千年の經驗によつて皇漢醫學のかち得た眞理であり基礎である

## 誰か皇漢醫學を非科學的なりと云ふ

所謂新人は皇漢醫學を以て非科學的なりと云ふ然しながら現代の醫學では外科手術に俟つの外如何ともすることの出來ない盲腸炎や蓄膿症の如きを草根木皮の内服藥によつて其毒を下し膿を排して、根治する事實を何と見るか、又おそるべき結核性疾患の如



# タラコン服用者の體驗は何を語る

## 見よ！難治の胃擴張に、一たび世をかなみし官海の紳士が克己奮鬪して病魔を退治したその治病實驗談

# 腸と肺

# タラコン

# 滿日地方版

## 鐵嶺

# 鐵嶺駐剳大隊に赤痢續出す

### 既に隔離者八十名に達し　當局防疫に腐心

當地市中に於ける赤痢は其の後新患者出づ市民は警戒を厳にしつゝも安堵の思ひをしてゐるが駐剳歩兵第二大隊では連日の如く疑似患者續出し大隊營内に隔離せるもの八十名に達し其中疑似患者五十名を衛戍病院に

### 收容

隔離し檢菌の結果二十餘名が赤痢と決定したる爲め大隊では營内に搬入する一切の飲料水を停止せしめ兵士の外出は勿論行軍や大規模の演習は全部中止し極力防止策に熱中してゐるが、病勢は益々蔓延の兆あり一個中隊に十五六名の疑似患者を出してゐる有樣であると、新駐剳軍が初めて迎へる夏季は惡疫に惱まされるを例とするも今年の如く多數の患者を

### 隔離

室を急造し徹底的防止策を講じてゐる、併し手當の完全な爲めか未だ一人の犧牲者をも出さず不幸中の幸とされてゐる

でも考慮中であつたが今回愈設置と決定長春滿鐵細菌檢査所を之に當て院長は長春守備隊附小林軍醫正に三十八聯隊岩川軍醫が任命せられ看護長三名看護卒七名は鐵嶺本院より赴任せしむるに決定し右兵員は十日午前五時發列車にて長春に赴任した

# 衛戍病院

### 長春に新設

歩兵聯隊の主力が長春に移つて以來長春には急に兵員增加しこれが爲め同地に鐵嶺衛戍病院の分院を設置すべしとの要求は當然起る問題として軍部でも鐵嶺衛戍病院

## 對四平街

# 庭球戰

### 第一回戰慘敗

昨年の雪辱戰として全四平街軍から挑戰された全鐵嶺庭球軍は七日午後一時松島町コートにこれを迎へて一戰したが第一回戰には鐵嶺軍頗る振はず五組を殪されたるに反し四平街軍は優退五組を殘し斷然優勢の地を占め第二回戰に移つたが戰ひ酣なる頃審判の問題でファンとプレヤーとの中に面白からぬ空氣が漲り第二回戰中途で四平街軍は急に歸りを急ぎ戰ひを中止しドロンゲームに終つたが最後まで戰へば昨年の雪辱は完全に効を奏してゐた筈であるのにドロンゲームに終らせたのは遺憾であつた當日の戰績左の如し

| 四平街 | | 鐵嶺軍 |
|---|---|---|
| 一尾上（日下部） | 一——四 | （北村）（今野） |
| （上野）（平塚） | 四——三 | （柴田）（青木） |
| （酒田）（春澤） | 四——三 | （小山）（坂井） |
| （藤田）（吉井） | 四——二 | （矢野）（内倉） |
| （金子）（市松） | 四——一 | （上本）（佐藤） |
| （末武）（禿） | 四——三 | （林山）（淺） |
| （古川）（藤原） | 一——四 | （濱崎）（大西） |

第二回戰

| 四平街 | | 鐵嶺軍 |
|---|---|---|
| （上野）（平塚） | 三——〇 | （北村）（今野） |
| （坂田）（春澤） | | （濱崎）（大西） |

### 遠（鹽）入り水道（營口）

## 一九　繪筆遍路　大野斯文

遼河の水は徹底して濁つてゐる、それを漉して飲んでゐるのが營口の人々だ、實にダリヤの芋とそれに咲く花との相違の如く遼河の汚さと營口の水道の綺麗さは人を食つた變り方をしてゐる。然し素性は爭はれぬもの、飲んでみると云ふに云はれぬ妙味がある、と云ふと褒めたやうだが實は鹽氣を含んで居るので飲んだ結果は決して釋然とするものでない。

# B組庭球戰

鐵嶺庭球界の恒例となつてゐるまつや運動具店寄贈のカップ爭奪組選手の庭球戰は今年も來る十四日の日曜日に擧行と決定せるが出場希望の選手は前後衛を組み會費一圓を添へまつや運動具店に申込まれたしと但しA組選手の參加は之れを禁じB組選手のみの試合とす申込期日は十三日正午まで

## 奉天

# 滿俱軍再び敗る

### 二A對一で國學院に

國學院大學對奉天滿俱の第二回野球戰は八日午後四時から新グラウンドに於て擧行された、滿俱は前日の雪辱のため一層緊張味を加へたがその効なく遂に二A對一にて滿俱惜敗した閉戰六時半、尚當日のメンバーとスコアは左の通りである（審判萩原、大橋兩氏、滿俱先攻）

| 滿俱 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 得點 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 大國 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2A |

滿俱：8 肥（土肥）、1 塚（持塚）、4 山、5 野、9 村、3 木、2 藤、6 井、7 谷
室近青田中榊油（打順表）

大國：5 田房、6 方坂、2 村狩、7 岡、1 木原、2 倉河、7 楮、1 早木、3 猪平、8 佐榊、9 々

## 遼陽

# 千山探勝の邦人馬賊團に襲はる

### 所持の金品を強奪す　夏の千山登りは危險

撫順炭坑在勤の邦人青年三名は七日の休日を利用して大孤山から千山探勝に出掛け靑雲觀と五佛頂に到着した際突然十四、五名の馬賊に遭遇所持金品悉く強奪裸體の儘追ひ返されんとした時五佛頂に在つた頭目（双龍ならん）が下山して靑年を一瞥するや所持の時計のみポケットに捻ぢ込み現金も衣類も返し部下に命じて靑議觀の麓まで護送せしめたまではよかつたが今度は部下の油虫共が然心を起し現金は勿論卷ゲートル迄奪ひとり追ひ返したと夏季は高粱繁茂し殊に双龍、黑龍の一團が千山を根城として附近に横行しつゝある折柄同山の探勝は危險である

# 診療所の工事

赤十字社遼陽支部で豫て城内診療所設置の爲め家屋改築中の處工事の豫定の通り進行遲くも月末迄に竣工すべく診療醫に就ては赤十字本部及び關東軍々醫部に於て人選中なれば之又八月中には着任する豫定であると

# 警官武道昇級

遼陽警察署の黑坂巡査は劍道一級に廣田警部補は二級に以下十八名それ〴〵昇級の旨一日附發令されたが尚柔道一級沸原劍道一級小野寺、阿部の三巡査は十四日奉天に於ける進級試驗に出場すると

# 步兵隊實彈射擊

遼陽駐剳步兵第廿聯隊長は十三日午前六時から午後五時まで城東峨嵋庄東方高地に於て曲射步兵砲の實彈射擊を實施すと之がため機關銃隊は十二日夜同地に露營の豫定

# 置時計を盜む

### 客を裝うて

普蘭店生れ住所不定無職温祥林（三〇）は七日午前十時頃江島町木炭商遲守信方に客を裝うて入り主人に水を求め、店先に家人のゐない隙

まゝ歸つて來ないので搜查中の處居村は撫順永安大街池上寬吉所有坂本龍馬肖像畫を六月廿六日借用し海城に赴いたがその後行方不明となつたので池上は之を横領し逃走したるものと認め撫順署に横領の告訴をなした、何でも居村は海城に赴き自分で書いた畫五六幅を賣り代金を受取り行方を晦ました らしく撫順署より奉天署に搜査方依賴があつたので搜査中のところ七日午後五時頃市內春日町八春日旅館に止宿中を探知し、浪速通り十八番地先にて逮捕し奉天署に引致の上目下取調中である

に乘じて机上にあつた置時計を持去つた、同日午後十時頃右犯人が市場前を徘徊中を被害者が發見しその旨保官に屆け出たので直に之を逮捕することが出來たが目下餘罪取調べ中である

## 人事

▲乾奉天署長　八日午後一時着安奉線急行にて內地より歸奉

▲太田滿鐵運轉課長　八日朝安奉線にて來奉、同日歸連

▲山西撫順炭礦長　八日朝大連より過奉歸撫

▲佐村大佐（參謀本部附）　八日朝安奉線にて來奉同日撫順へ

▲藤田關東軍經理部長　七日夜歸旅

▲オーレル、ジャンワツリウ氏（駐日ルーマニア公使）　夫妻八日安奉線急行にて來奉、十日北平に向ふ筈

▲ルイブラランチーム氏（日佛協會々長）　七日過奉歐洲へ

▲森滿洲醫大幹事　八日夜赴連、十三日頃歸奉の筈

# 范家屯に拳銃强盜

范家屯南大通北第二十一號に居住する奉天省生れ無職雷孚氏（二九）方に七日午前二時ころ、裏口の錠を破つて一名の賊押入り炊事場に居合せた料理人李振正（五〇）及び同家に來て阿片吸飲中であつた附屬地外支那街靴修繕業張支信（二七）を縛り上げ別室にゐた主人雷孚氏にブローニング拳銃をつきつけ脅迫して現金哈大洋十二元衣類其他合せて邦貨約二十一圓に相當する物品を强奪し威嚇的に外から拳銃を發射し裏口に見張りさせた同類一名と共に逃走した、同地警官派出所では本田警部補以下守備隊と協力し支那側と連絡とつて犯人搜査の手配したがまだ就縛しない

等は祝町東二條通り其他町の角に集合し市の美觀を損なふのみならず衛生上危險なので長春警察署では嚴重取締ることゝなり先づ小手調べに八日早朝三上保安主任以下之等の自由集合苦力を引致し各科料二圓に處した

# 指定地外の苦力嚴重に取り締る

### 八日早朝一齊に檢擧

長春附屬地內の本年度建築界は近來稀らしく賑はふので早くも甚る、最近市中の苦力は俄に增加してゐる、之等苦力は日本橋附近を集合屋としてゐるにも拘らず彼

## 長春

# 肖像畫を畫家が橫領

愛媛縣生れ居村春三（二七）といふ畫家は去る二日來奉し奉天驛前武藏屋旅館に投宿し三日午後外出した

# プール愈よ開く

### 七日諸名士列席して盛大なる開場式

河童連が待ちこがれてゐた西公園のプールが愈出來上つて七日午前十時に開場式を擧行した、土肥地事所長、白濱庶務係長、永井領事其他多數の列席あり先づ神官の修祓式及び祝詞に次ぐ土肥所長の玉串奉獻で式を終り直に公開したが當日の入場者は約千人であつたプールは水量一千八百噸（約一萬石）で水道の水を使用してゐるから淸淨であるがそれでも自然アメーバ赤痢その他の黴菌が混入する恐れがあるので近く消毒劑カルボ

リトを投入することゝなつてゐる因に會費は一期間大人二圓子供五十錢外國人は倍額でその他に一回券は十錢十回々數券が九十錢だと

# 天然痘患者

七日午前六時四十分長春着東支列車四等乘客中に天然痘患者あるを發見し檢診の上支那側に引渡したが同人は双城縣下で農業を營む毛林喜（二七）と判明、滿鐵驛では早速三等待合室其他大消毒を行つた

## 撫順

# 是非辨へたい水道の現狀

### 郡工務事務所長詳談

撫順全區住民の生活に直接影響ある今回斷水に就き八日午後郡工務事務所長は語る

### 撫順

上水は一分間給水總量六百五十立方尺の內現在は井戶湧水によるもの三百五十立方尺乃至四百立方尺、渾河からは二百五十立方尺、乃至三百立方尺使用してゐた、所が連日に亘る渾河奧地の間歇的豪雨の爲め濁り方が餘りに激しく渾河の水は當分の間濾過不能に陷つたので、結局源水半減の結果今回の斷水の止むなきに至つたものである、且つ前記井戶湧水、電燈及び各種動力用としては發電所に絕對的要するものが二百立方尺で是を供給しなければ

### 炭礦

各種の動力作業は休止するの外ないので結局飲料水に充て得るのは平素六百五十立方尺要するものが百五十立方尺乃至二百立方尺に激減した結果である事を一般家庭は御承知願ひ度い、且つ大正十四年以來の撫順の上水使用量を統計の上から觀るに同年は六百三十三萬噸昭和元年は六百九十萬噸同三年は實に九百五十五萬噸に急增し從つて渾河水使用量も十四年度平均は一分間百三十立方尺であつたのに昭和三年度は一分間三百五十立方尺に

### 激增

してゐるため、上水使用總量及渾河水の使用量が前記の如く激增してゐるこの際渾河水を全然使用出來なくなつた故例年以上その打擊が極端に現はれたのである、その應急處置としては大官屯工業用水水源地に一分間能力二百立方尺の揚水ポンプ急設、目下送水パイプの據續中である故、是は八日午後十一時頃出來る豫定で發電所用水はこゝから供給し得ると共に、今一豪前同樣の

### 揚水

ポンプを急造中であるから是が出來ると一分間約百五十立方尺位の飲料水も大官屯

から供給される筈で、是さへ出來れば雨期の間悉く渾河の水が使へないとしても大した不自由はない

尚八日午後の狀態では九日から約一週間位の斷水時間は次の如き豫定である

△晝間斷水　自午前七時、至同十一時

△夜間斷水　自午前零時至同四時

尚是は源水の增減如何で變更されるかも知れないと

# 赤痢蔓延す

### 特に小兒に注意

傳染病流行地とは言ふもの、今年は大丈夫と思つてゐた撫順に比較的小兒に死亡率多い赤痢襲來市民は悔々としてゐるが、七日の發生數のみで十三名一日以來三十二名と言ふ凄じい數字を示し、その過半が八歲以下の幼兒に多いので幼兒持つ一般家庭は湯冷をさゝぬ事、生水を呑まさぬ事、あやしい水菓子類をたべさせぬやう御要心が肝腎とのことである、因に目下の傳染病は總計五十四名で滿員の態で

## 金州

# 十二對十にて新市街軍勝つ

### 野球リーグ戰第一日

七日朝來の雨雲に氣づかはれた天候も九時頃より全く晴れ絕好の野球日和と化して定刻八時を繰下げ十時に開戰する事に變更、十時三十分チームの入場式を終へて石川內外棉支店長の始球式に新市街先攻にて對內外棉組の試合の火蓋は切られた

三回目迄三點を勝ち越し優勢を示した內外棉は四六回に各一點を新市街組に奪はれ一點の差となり殘る一回の興味をそゝつたが新市街組の好打に滿壘となれば今日をお名殘と新市街組に參加出場した森重前署長の安打に一點を送りまたもや滿壘の好期到來す此の時打者中山は自重して選球一擊を加ふれば球は左翼越の大ホームランとなり一擧四點を入れ並に大勢は決し最後の內外棉組の總攻擊も功を奏せず二點を得しのみにて結局左のスコアーにて凱歌は新市街組に揚る時十二時半

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 內外棉 | 1 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 2 | 10 |
| 新市街 | 2 | 0 | 3 | 1 | 0 | 1 | 5 | 12 |

# 舊市街組大勝す

### 對新市街戰

第二回舊市街對新市街の試合は各選手休養の上午後一時四十分より開始された新回新市街に二點を奪はれて危ぶまれた舊市街は鶴見投手の好投に敵軍の打擊を封じ加ふるに續出する新市街の失策に無人の野を行くが如く午後四時十二分

五を以て舊市街組大勝す、得點は左の通り

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新市街 | 2 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 舊市街 | 0 | 0 | 5 | 4 | 1 | 0 | 2 | 12 |

因に內外棉對舊市街組の試合は來る十四日行ふはずであるが時間及場所等は追つて發表すると

# 製油工場に獨人を招聘

### 十一月作業開始

大官屯製油工場も本年十一月から實作業に移るまで諸工事進捗したが製油界のオーソリテー獨人コテツキー氏を招聘することとなり氏は同工場試運轉前十月着任する筈

## 滿鐵バス

# 開通す

### 愈よ本日から

待ちに待たれた金大間乘合バスも愈本日より運轉を開始する事になつた、運轉回數は一日に六往復所要時間は新市街より常盤橋停留所迄約五十分賃金は新市街及城內方面より同地點迄七十五錢滿鐵の發車後を運轉することになつて居る

# 兒童水泳開始

小學校兒童の年中行事となつて居る海水浴は去八日より龍王廟裏の浴場に於て二週間の豫定を以て開始した

# 森重氏送別會

青年團では今回拓務省事務官に榮轉せし關東長森重千夫氏の送別會を七日午後五時より小學校講堂に於て催したが出席人員七十名一本のビールに二人に一皿の肴握飯と青年團らしき體はしい送別宴であつた本午後七時よりは文藝家に於て民政支署員と二三の市民有志を交へて盛大な送別の宴を催した

## 旅順

# 旅大の兩療病院相變らず大繁昌

### 當局の防止策も効なく　六月の患者五十三名

旅順、大連の兩市では極力流行病の發生を未然に防止するため各警察署の衛生係は大に努力しつゝあるが、容易に根絶せしめることはできない、六月中の關東廳旅大療病院に入院した患者は矢張り總數五十三名あり、腸チブス、發疹チブスが各二名、ジフテリが一名、計五名死亡してゐる、五月よりの繰越人員は三十九名、治療退院が五十三、翌月への繰越は三十四名、在院者延人員は一千七十一名、延人員は六千八百九十七名と、一月以降の累計は二百七十八名となつてゐる、六月中の入院患者と病氣の種類は左の如くである

赤痢七、腸チブス一四、パラチブス二、猩紅熱二〇、發疹チブス三、猩紅熱二二、ジフテリ五、傳染性脊髓膜炎は一

# 學生思想取締に學校主事新任か

### 既決の案を變更して　工大五年度豫算計上

學生の思想取締としては行政司法方面に專任の檢事を設けることに關東廳官制改正では決定してゐるが、學務課敎育方面では文部省の社會局案に基いて學校主事が當ることになり、旅順工科大學校にはこれがため昭和五年度の新規要求として奏任の主事一名、主事補一名、判任の書記二名合計四名豫算に計上したと

屯多賀谷農園主多賀谷俊吉氏は從來大連に在て時々當地に來り農業を監督し居りたるも去月末より愈當地農園內に移住し本腰となつて同農園を經營することゝなり旣に着々其改良に努力し近き將來には從來の面目を一新するであらうとのことである

# 施餓鬼供養祭

來る十五日午後四時から共同墓地に於て地方事務所主催の下に各開敎師參列盂蘭盆會施餓鬼供養祭を行ふ筈、有緣無緣を問はず多數參詣ありたしと

# 神のお告げで建つた夾河廟

### 貔子窩夾河廟に傳はる數奇な數々の傳說

【貔子窩】世は淸朝の順治十三年、山東省大蓬萊縣劉家口の漁夫に馬某と云ふ一人の小倫があつた、倘或夜のこと神が枕邊に現はれて申す樣「渤海の彼方に神の愛する新州あり臨山ゝ稱し我分身たる娘々廟たる汝其地に參りて一朶の衆生を說法し而して廟宇を建立すべし」と云つて何處にか消え去つた、彼は夢か幻かと疑つたが遂に決する處あつて康熙五十年の春單身丸木船に乘り渤海の彼方新州指して乘り出したが、途中暗夜に針路を失ひ將に難破せんとした時、遙か彼方に不思議の光明を認め之を目標に航海を續けた處汁光明こそ神の御告げの新州であつた。

◇

漸く辿りついて小廟を見出したが附近一帶は殆ど無人の境で、當時の人家は貔子窩では淸水河の廣文屯と復州では現在の第七區老母猪旬子の二ケ屯であつたと傳へられて居る、然し山水秀麗にして渤海を望み靈域の感深く彼は慾意を强めて難業苦行二十有餘年乾隆六年八月漸く廟宇を建立した、是が即ち今日の夾河廟であると傳へられる。

◇

そして古來種々の傳說があるが本廟建立の當時御神體（元銀子）を紛失した事があつた、それは建立の丁成る前夜馬某の枕邊に神が再び現はれて歸來の旨を告げた、其翌朝御神體は消へてなくなつたが偶然にも現大道士屯の南林中に腹部を切斷され心臟を露出した人間の死體が發見された、是は御神體を竊取した者が御神罰を蒙つたものだと云はれてゐる。

◇

第五世道士馬悟元在世中廟內に書房を開設した事があつたが、或夜書房敎師の廟內に何者か點燈し且燒香燒紙をなして居るを發見し直に馬道士に告げ廟宇內を調べたが何事も無かつた、これは同夜は月例祭にも拘らず道士が念經を怠たつたので神が自ら點燈燒香したもので、以後一層宗道に盡したと、尙夾河廟派出所初代巡查杉山信治氏は或夜部下數名を率ひ夜間警戒中同廟內に點燈しあるを發見、當時第七世士道であつた樂某と共に宇內隈なく取調べたが何等異狀を認め得られず其不可思議に驚き燒香をなし引揚たが氏一代の不可解であつたと。

◇

其他靈驗の顯なる傳說等も相當多く廟宇內には三淸、娘々、王皇、準提、藥王、關帝、龍王、聖母等を祀り數多の信者を有し毎年舊四月十四日を大祭日に前後五日間參詣者は遠く蓋平、海城、莊河、復州、大連、旅順、金州其他近鄕よりの參詣者其數實に十數萬に達する盛況である

## 營口

# 三艦十日入港

伊知地少將の率ゆる第二遣外艦隊木曾、桑、槇の三艦は十日午前十時入港の筈であるが當地方事務所では數日來當地官民と數回打合せの上歡迎方法を決定したるが十一日正午准士官以上を公會堂に招待し下士以下には浴場の解放休憩所に茶菓の饗應料理店組合の出演にかゝる紅裙連の手踊り其他の餘興を營口座に催して觀覽せしむることになつた尙十一、二の二日午前十時半から艦隊と市民との柔劍道試合が小學校講堂に於てある筈で

# 青聯の早起會

靑年聯盟旅順支部では豫て委員附託中の早起會を八月一日から實施する事になつたが、此の早起會は毎月一日、十五日の二回行ふので日の出前に白玉山に登り、納骨祠に參拜し、それより東方を遙拜するもので一般希望者の參加をも希望してゐる

# ポプラ團慘敗

各地よりの猛者を集めて一チームを組織してゐるポプラ庭球團は七日午後三時よりポプラコートにて新興の郵便局チームと庭球試合を行つたが新興の郵便局チームは老巧なるポプラの爲めに二十對十三と言ふ成績にて慘敗した當日のメンバ及成績は左の通りである

| ポプラ | | 郵便局 |
|---|---|---|
| （上田）（淵田） | 〇——四 | （平田）（酒井） |
| （江上）（川南） | 一——四 | （喜多）（關） |
| （井手）（長屋） | 四——二 | （藤田）（村） |
| （濱村）（木崎） | 〇——四 | （石原）（山本） |
| （文）（和田） | 四——二 | （上田）（安田） |
| （安武）（浦川） | 三——四 | （上田）（松永） |
| | 十三對二十 | |

# 警友軍連勝す

新興の警友スポンジ野球チームは記者團チームを粉碎したる餘勢を以て各チームに挑戰し連戰連勝しつゝ居るが七日午後四時より滿友クラブと大和校々庭にて試合を擧行し十一對五と言ふ成績にて大勝した當日のスコアーは次の通り

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 警友 | 4 | 2 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 11 |
| 滿友 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 5 |

多賀谷農園改良　牛家

## 開原

# 實業會總會

開原實業會にては十日午後五時より水源地雨天の節は公會堂に於て定時總會を開催し、事務報告、昭和三年度決算、昭和四年度豫算、財產目錄報告等を附議し會議終了後納涼親睦會を開催する事となつた

# 銅貨沒收の不服申立

王家店會鹽廠屯入方振航は七月二日米岡赤雄氏を代理人とし銅貨沒收に對する不服申立保護願を民政署の手を通して關東長官宛に提出した

其理由とする處は方は發爾順なる戎克船を所有しそれに乘組んで渤海又は黃海等の海上に於て魚類の賣買取引營業を爲してゐるもので取引の關係上常に日支兩國管內の領海に出入する事がありい

### 兩國

官憲に對して公課を收めて來て居るが本年舊四月末熊岳城沖芝罘沖海上に於て貨花魚約六千斤鮑魚約四十斤を買受け之を山東省登州府劉家灣沖に於て支那商人に賣却して三千百四十吊（三十一萬四千枚）の銅子兒を受領し、更に海洋島附近の海上に於て太刀魚を買占んとする目的で本年六月八日旅順管內鮑魚肚屯沖に向つた處、大連海關旅順分關員が戎克內を臨檢に來り前記銅子兒を發見し、食糧費二百四十吊を支辨せる殘額二千九百吊を

### 沒收

してしまつた、申立人は決して此の銅子兒を支那領より輸出したものでは無いから沒收處分を受ける覺は無く右沒收處分は不當と思ふから適當なる御裁斷を仰ぐと云ふ意味の願書であり、邦貨約三千圓に相當する近頃珍らしい銅子兒沒收事件であると

## 安東

# 金承煒に死刑求刑

### 警官襲擊事件公判

去る大正十四年七月三日午後三時頃中江と言ふ僞靈間京義線車輦舘警察官駐在所を襲擊し村上警部補外三名を即死せしめた外各所の良民を苦しめ金品を奪取せる大膽不敵の兇賊金承煒、李春同、龍永福の三名は新義州署に逮捕され治安維持法違反及殺人に係る公判は五日午後四時から新義州地方法院公判廷に於て開かれ羅檢事は金に死刑無期李に五年の懲役の求刑をなしたが朴辯護士は李及び龍に對しては適確なる證據學がらざる故無罪に相當すると述べ五時閉廷した

マラソンの練習會

關東廳體育研究所では山本主事岡崎指導員が先頭に立つてマラソンの練習會を催してゐる

會員は汗をかけ上る三百二高地へかゝるこがれ一陣凉風の襲ひ來る後に苦熱の快味は湧く

# 大連金州間バス開通記念

# 金州案內

寫眞說明 右から金州城、金州民政支署、南山神社

## 一躍滿洲に名立る 金州の發展を見よ

### 人口十一萬餘を擁し產業愈よ隆盛

### 探勝に値す幽邃境

金州管內は關東州の腹部に當り面積四十六方里四、南は大連灣と金州灣との腹背挾扼せる彼の日露戰史上有名なる南山及其の支脈により大連管內と境し、東北は普蘭店管內に隣し西北は三十里堡川及其上流に連亙せる丘陵を界とし普蘭店管內に隣し西は渤海に面して東は黃海に臨み關東州第一の高峰たる大和尚山は金州驛の東北約一里餘の地點に巍然として屹立し其の支脈は蜿蜒して周圍に起伏す、山腹には鬱蒼たる幾多觀音の仙境ありて一日の探勝に値し又潺湲たる響水の清湍ありて一塵紅塵を洗ふに足る、東南麓一帶は地味概ね肥沃にして坦々たる平野を現出するも北部は地勢高燥にして概ね磽确の地域なり

管內の戶口は現在一萬六千三百三十二戶、十一萬四百五十名に達し年々增加しつゝあるの狀況にして今後尚一層の增加を見るべく豫想さる、地方開發については特に積極的獎勵助長の方法を講じたる結果、今や果樹に於ては栽培面積千町步と言ふ州內第一の廣面積を有し殊に棉花栽培の如きは好成績を收め其他水田普通作等種々改良を加へられ逐年增收を見、一方工業方面に於ても金州驛東方に內外棉紡績の大工場建設されたるほか尚種々の新規計畫進められ愈々工業地區としての價値を充分に認められる、其他衞生的施設に於て、市街建設に於てあらゆる方面に長足の進步を來し近く四五年にして一躍世人に認めらるゝに至りたり、今金大間道路工事も竣成をつげ南滿電氣株式會社に於て金大間の乘合自動車運輸營業を開始するに當り茲に金州に於ける主なるものを列擧して全滿否全國に向つて紹介す

## 官衙

### 金州民政支署

管內の行政事務を司る金州唯一の行政官廳である堂々たる二階建の金州會一圓を一望の裡に納むる同署は現在總務、警務の兩課に分れ警務課は城內なる前民政署に構へ兩課相和して歷代署長及び屬僚の努力に依り今や圓滑に統治されて居る、近く官制の改正により本署に昇格して大部分組織變更が行はれる筈であるが蓋し大金州實現の前提であらう

### 農事試驗場

大正十三年十二月大連市外沙河口より移轉す、面積約四十六町步にして內棉花栽培面積五町四反、蔬菜栽培面積一町六反、果樹園二十町步、普通作二町步、畜產部六町步其他場舍敷地等にして他に愛川村に水田試驗場として五町步を有し徹底的に農作物の試驗試作並に發表を爲し、以て滿洲農業界の改良發達を圖り近くは技術員の增員を行ひ內容の充實を見る筈である

### 種馬所

同所は大正十五年四月設置され滿洲に於ける畜馬改良の目的にある目下種馬二十一頭を有し尚今年度に於て三頭の購入を爲す豫定で既に今年度に於て本所を除く在滿十三ケ所の各地種付所に於て種付を了せるもの千餘頭に及ぶ狀態である、本所は農事試驗場と共に金州城東門外に位置し列車にて大和尚山下を通過する時車窓下に見下すことを得る

### 郵便局

本局は城內東街にありこのほか驛前民政支署內に郵便局あるも近時

## 農業

當地方に於ける農業狀態は當局の指導獎勵に依り益々改良せられ前途愈々期待されて居るが、殊に果樹園に至つては千町步の廣面積を擁し果樹の名產地として滿洲第一の稱を集め、亦落花生棉花の特產農作物も相當多量の收穫を爲して居る尚蔬菜の產出も多數に上り管外に輸出するの盛況にして近時水田の開拓も盛んに行はれ農業界に於て相當認めらるゝに至つた

### 福昌農園

同園は南山道路の最上左側に位し大連福昌公司主相生由太郎氏の經營にかゝる、果樹栽培面積二十三町步に達し林檎五千三百本の內目下結實するもの一千三百本にして櫻桃八百本、桃三百本を既植して年一萬四千貫の收穫あり、此の賣上高二萬圓に及び產出額に於て金州一と稱せられて居る、主任本丸弘氏の堅實なる事業經營により將來益々有望である

### 原田農園

同農園は大連原田猪八郎氏の經營面積二町五反步の小面積なるが目下主任戶崎靖雄氏の熱心なる經營に依り着々と好成績を擧げて居る場所は南山道路右側

### 天和園

同農園は安永乙吉氏の經營にかゝるもので面積約六町步、兩三年前迄は金州澤庵として有名な大根漬を市場に出して居たが之れを中止して現在草花の植付を行ひ相當の收益をあげてゐる、八月下旬に於ける草花滿開の頃は觀花を爲すも亦一興、所は南山道路右側

### 遼東農園

同農園は金州驛を去る南方約五丁の附近にあり大藏公望氏の所有で面積三十町步、林檎のみを植付けてゐる、未だ樹齡若きため收穫なきも二三年後には收穫を得る見込である

### 金州園

同農園は金州驛南線路に面積約二十町步に達し植付林檎は四千本、この內現に結實收益を得るもの三千本桃二百本、櫻桃三百本この收穫高年一萬貫賣上高九千圓に達し相當の成績を擧げてゐる、殊に金州驛に接近し居る事とて金州見學者等の參觀するには好適地である

### 南山園

同農園は福昌農園に隣接し金州木下龍氏の經營にかゝり果樹栽培面積十五町步內林檎十八年生三千本四年生千本あり外櫻桃等も二三百本を有するが、金州に於ける果樹園經營者として早くより同農園の名聲を博して居る、產出高は一ケ年二萬圓位

### 谷本果樹園

金州東門外に在り昨年十二月安永乙吉氏より讓受けたもので、面積約五町三反步、園主谷本金次郎氏は懸命之れが增收改良に努めつゝあれば二三年後に全部收穫を得る見込である

### 愛川村

本村は金州城北四里二十町、二十里臺驛の西二里十五町の距離にある管內大魏家屯會の西部にある東西約一里南北約二十町に亘る廣汎たる平坦地にして關東州唯一の移民住地である、目下日本人家族七家族にして水田三十二町步、畑五町步を開墾して漸次好成績を擧げつゝある、今後少なくとも十五家族の移民を入るゝ可能性を有し

### 泉陽農場

同農場は鎌野與三平氏(大連)の經營にかゝり金州を去る約六里、三十里堡より一里半の地點にあり面積約七十町步、開墾着手後未だ日淺きも凡ゆる犧牲を拂つて開墾に努力せる結果、大半之を了し今年は水田十町步を開拓して前途益々有望である

將來益々有望である、此處は匿れたる雁或は白鳥等の狩獵地である

### 西園農場

同農場は金州南門外に位し大正十二年官有地の貸下を受けその後專心開墾改良に努力せる結果、約十五町步の熟田を作り且水源池には養魚を爲し農場として最も模範的とも言ふべく、同業者は一度之を參觀して他山の石に供するも徒事でない、經營者は大連の西園慶助氏である

內外棉紡績工場(上) 棉花採取の支那少女

## 工業

### 內外棉金州支店

同支店は金州に於ける工業界の重鎭として各地に知られて居る、開業日未だ淺きも從事員日本人六十餘名と支那人千餘百名の精汗の結晶に依り業績益々上り、既に第一工場にて不足を感じ昨年來より建設中であつた第二工場竣工して社運愈よ隆盛に向ひつゝある同社は本社を大阪市北區堂島北町四十一番地に有し資本金一千六百萬圓(全額拂込)にして、商標は桂月四十番手彩球十六番手を製造す、當支店長は石川作太郎氏にして工場長は村山增雄氏である

## 金州名所案內略圖



## 彌よ目覺ましい わが『金州都』

### 金大間バス運轉開始に當て

金州民政支署長事務取扱 池田公雄

「文字と印刷術を除いては、總ての發明中、距離を短縮することの發明ほど、人類の文明に大なる貢獻をして居るものはあるまい」と彼のマコーレーが交通觀に於て看破して居る樣に、交通機關の發達程、今日の時勢に重大なる影響を及ぼしたるものはあるまい。

==世界== 文化の發達を歷史的に見れば、恐らくこの交通機關の發達につれて、或は結合され或は開發され、或は融合統一されて進んで來たことであると思惟される。惟ふに、文化の發達は交通機關の發達に伴ひ、ますく地表の距離を時間的に短縮接近せしめ、而もその距離を時間的に表示されるに至る觀がある、日鮮滿連絡郵便飛行の實現と共に三十時足らずの時間を以て、東西文化の結合接觸を見るに至つた。實に交通機關の發達の如何は、一國文化の程度を知る

==唯一== のバロメーターといつてよいではないか、今回金大道路の改修につれ、いよく金州電バスの運轉開始を見れば、蔬菜、並に沿道の主要物產たる穀類、生果等は從來より一層迅速低廉に且つ新鮮なものが大連市場に輸送消費され、有無相通ずるの理に基き、各種の貨物が消費者の要求を滿たす上に、よりよく自由を得るに至るは明かな事であらう、將來唯一の工場地と喧傳せられてゐる金州も、此の新設機關に依つて其の開發促進の基礎が更に

==濃厚== になるではなからうか、或は內地の大都市に見るが如く、十里同心圓上に在る金州の地は大連市の發展と共に郊外住宅地化せん事も豫期される、更に當地を歷史的、或ひは遊覽的の地として見る時は、此の新設機關が如何なる使命を有するか、既に周知の如く金州の地たるや、支那研究の資料を相當に有し、壯大な城壁は往古金州都の俤を語り

==城內== の街路を彷徨せば何となくおつとりとした支那氣分を味はふに充分で東に州內最高の大和尚山を有し、其の山麓には繼林幽邃にして水聲淙々たる響水寺あり、附近に林間學舍の設けあり、又小規模ながらも滿洲にては他で見られない、水力電氣の施設があり、之れより東へ二十四五町峰を越え二十町許り下れば州內第一の勝區ともいふべき觀音閣があつて、都市生活者の心を慰める一日の淸遊には、最もふさはしい場所として、今後是等

==遊覽== の客を乘せた滿電バス、一般自動車等がいと繁く往來するの盛況を見るは想像に難くない事である。斯く一條の道路開通によつて、如何に當地方の產業其の他各方面の施設が地理法の下に自然開發されて、金大兩者間は益々接近融合さるゝものと想像されるので、今回の社會的貢獻事業は實に內地住民の等しく

==感謝== の意を表する所と思ひ、茲に金大道路改修とバス運行開始に當り偶感の一端を述べた次第である

## 商業

交通機關の發達と新市街方面の發展とにより著しく商業方面の活動舞臺となり、爲めに近時特產物の輸出入頻繁を加へ亦普通商店等の如きも漸次市街發展に伴ひ其賣行も增加し目下堅實なる營業を持續しつゝある、公設市場としては金州城內に金州會經營の魚菜市場ありて需用供給者の便宜を圖りつゝあるが、近くは魚菜市場を通して取引する蔬菜の年額約四十萬圓に上れるため蔬菜出荷組合なるものを設けて其の取引の圓滑を圖りつゝある

### 商務會

同會は金州城內に於ける中國商店四百戶より成る團體にして、評議員三十名を選出し中國人商店界の圓滑を圖り、現在郭光甲氏を會長に、張宇中氏を副會長としてゐる

### 阿津坂商店

同店は金州に於ける唯一の百貨店で當主阿津坂理三郎氏は古くより同店經營に努力したる結果、目下各方面の信用最も厚く益々繁昌してゐる

### 中空吳服店

大連沙河口に本店を持ち昨年當地に開店してより金州における吳服類を一手に引受け好評を博してゐる

### 西園商店

大連魚類商界に知られてゐる西園慶助氏の經營にかゝる魚商にして新市街に於ける唯一の魚販賣所である、堅實親切なる點に於て益々人氣を得て家運愈々隆盛に赴きつゝある

### 鳴瀨商店

同店は鳴瀨番三氏の經營にかゝる雜貨店にして目下懸命奮勵を續けつゝありまた同店は滿洲日報の販賣をも兼營してゐる

### 小島商店

同店は金州菓子商界に於て堅實なる點に於て信用厚く經營者は小島轉氏である

### 內海商店

同店は金州唯一の雜誌書籍店にして內海靑一氏の經營にかゝり、文房具類販賣をも兼營し家運益々隆盛を加ふ

### 山本新聞店

同店は滿洲日報及大阪朝日新聞を販賣し兼ねて洗濯業を營む、當主は山本其太郎氏にして頗る活動家である

### 聚增長

城內に於ける支那反物類商として最も堅實なる點に於て信用最も厚い

### 大德豐

城內に本店を有し新市街驛前に支店を有する雜貨商にして日支人間の好評益々あり、當主曲作楷氏は金州の巨商として信望を一身に集めてゐる

## 慶福に堪へず

內外棉株式會社金州支店長 石川作太郎

古代南滿交通の要路を占めし金州は汀線後退以後繫船の利を喪ひ久しく地方的中心聚落の觀あるに過ぎざりしが往年我租借圈內に移りて以來大連港の發展著しきものあるに及び僅かに一條の鐵路を通して文物を移入し逐年古城の閑寂を保つに由なく世上の刺戟に活況を帶ぶるに至れり、然りと雖も尚未だ昔日の隆榮を偲ぶに足らず、吾人私かに之を遺憾とせしに關東廳當局は夙に茲に鑑みる處あり、州內幹線路築造の議熟して巨費を投じ其完成を圖り遂に輓近工を竣へしは感激措く能はざると共に慶福の至りに堪へざる處なり、若しそれ金大道路の功果に至りては之れを將來にトする外なしと雖も、一に懸て其利用策如何に存するものと斷じて憚らず此秋に當り南滿電氣會社は率先乘合自動車を開通せしめ金大兩都市の連結及び沿線の富源開發に貢獻する處あらんとす、蓋し機宜の壯擧として吾人敢て稱讚の辭を惜まざるものなり、然り而して之れが必然の結果として金州の明媚なる勝景は博く江湖に紹介せらるゝは勿論、經濟價値亦其度を加へ各種產業の勃興を招徠するは瞭然疑ひなきを信ず、今や多年風景と農藝を以て名を馳せたる當地金州に近く好個の住宅特に工業地として囑目せられ、爰に面目一新の昌期を劃せるものと謂ふべく驥懷轉豪せざらんとするも得ず茲に金大自動車開通を祝し一言蕪舌を呈す

展けゆく新市街

## 金融

經濟界不況の影響に依り目下各機關とも堅實を期し取引等は安全に取引行はれ割合圓滑である、當地に於ける金融業としては金融組合滿洲銀行金州支店ほか二、三の銀莊がある

### 金州金融組合

大正十三年三月の設立に係り當時は民政署の一隅を借受け營業を開始せしも昨年九月建築費五千餘圓を投じて建設せる新築事務所に移轉し專ら業績の發展を期したる結果貸付金の回收成績も良好にして一萬四千五百餘圓の剩餘金さへも見るに至つた

### 滿洲銀行支店

昭和三年末における現在預金二萬千百餘圓銀五萬二千九百餘圓貸付金十六萬四千百餘圓、銀三萬千七百餘圓にして金融組合と相並び相當の成績を擧げてゐる

## 發車時間

| | 金州發 | 大連發 |
|---|---|---|
| 午前 | 7.30 | 7.30 |
| | 9.— | 9.30 |
| | 11.— | 11.30 |
| 午後 | 1.— | 1.30 |
| | 3.— | 3.— |
| | 5.— | 5.— |

## 土建業

管內に於ける土木建築は近時新市街發展と諸工業新規計畫とに伴ひ時ならぬ盛況を示し前途益々有望である、現に今回竣工せる金大間道路の延長として金州城南門外より普蘭店に至る道路の工事中にして竣成漸く近づきつゝある、今茲に當地に於ける土木建築請負業者を示せば左の如し

### 泉屋組

當主泉屋與吉氏は金州に於ける草分にして當地土木建築請負業界の元老とも言ふべく幾多大工事の完成を遂げ其の名聲價は益々昂まつてゐる

### 櫻町組

組主櫻町茂氏は年少氣銳の活動家にして今後金州に於ける土木建築界は氏の努力に俟つ處が多い

### 倉重組

當主倉重光藏氏は古くより金州に居住し其業經營は年齒未だ短かきも堅實なる點に於て信用頗る厚い

## 旅館料理店

### 金州旅館

同旅館は金州唯一の旅館にして棗田久助氏の經營に成る、氏は非常な努力家にして全線に於ける旅館業者の信望を集め亦金州有力者として重きを爲し、氏はまた撫順炭の特約販賣をも爲して居る

### 文麵家

金州料理店の草分で大正十三年に開業して金州に於ける紅燈慰安所としてその名全滿に響く、營業主は小嶺富士太郎氏

### 三浦屋

金州にたつた二軒の料理屋のうちの一つ、女將峯脇スガ氏の經營にかゝる

### 筑紫

金州驛前にして前身は南山食堂である、親切丁寧なる點に於て顧客に好感を與へて居る、今後金州遊覽者の休憩所として相當繁昌を見るであらう

### 千代麵家

これも金州に唯二軒の食堂の一軒である今後ますく設備を整へ旅人を慰めるとある營業主は重田長樋氏

## 賃金表

| | 香爐 | 周水 | 南關 | 姚家 | 大房 | 金州 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 大連 | 15 | 25 | 40 | 45 | 60 | 75 |
| 香爐 | | 15 | 30 | 35 | 50 | 65 |
| 周水 | | | 20 | 25 | 40 | 55 |
| 南關 | | | | 15 | 30 | 45 |
| 姚家 | | | | | 20 | 35 |
| 大房 | | | | | | 20 |

## 衞生

當局の衞生思想普及善導に依り金州では傳染病等の如き蔓延流行も稀となり、病院施設の完備と共に人命の保證を期するに至つてゐる、大連醫院金州分院は本年一月舊金州小學校を改築して開業したるものにして現在外來患者一日平均四十名、入院患者平均二十名に達し分院長堀內博士は溫厚にして名醫として知られてゐる、また育生病院は金州唯一の開業醫院として金州に於ける中國人有志百元著氏愛嬌の經營にかゝり城內中國人の診療に努めて居る

## 水產

近時人口の稠密なるに從ひ漸次魚族の游來稀薄なる傾向あるも渤海及黃海に介在し漁業根據地として最も天惠の地位にあるを以て沿岸一帶及島嶼の住民の大部分は專業又は副業として漁業に從事しその漁獲年額は約六十萬圓の多きに達してゐる

## 祝金大間バス開通 (イロハ順)

池田公雄 岩間德也 石川作太郎 泉柳次郎 池內又四郎 泉屋與吉 長谷場純 西園廣助 本丸弘 堀內正重 戶崎靖雄 飛田英治 鬼丸末松 渡部喜兵衞 加世田彌一郎 金森忠吉 門脇誠郎 辻野龜太郎 中富貞夫 棗田久助 長岡重太郎 向井友次郎 村山增雄 國島四郎 倉賀野晋 久保田熊吉 安永乙吉 大和田勝次郎 山田於兎丸 松本良房 松本計介 松木勘十郎 昆野巽 河野占男 江口光夫 靑柳健 我妻源平 貞永啓作 眞田文門 木谷鶴次郎 木下龍 三浦健造 鹽澤角兵衞 篠有邦 森重干夫 關山勝三

賈郭張王申許楊初王曹霍邵邵邵閻盧曲曹邵閻孫
雨光宇明明玉仁文楊世官倘尚倘傅元作正承家永
田甲中中倫廉書樸成利科德儉勤忠紱善楷業立相增

# コドモページ

## ラヂオ童話劇　赤い小鳥（七）

白崎正夫

王子。を、妹！
姫様。まあ兄様、私會ひ度うございましたわ
兄様、速く仇敵を討つて下さい
王子。靜かになさい、勿論、仇敵を討ちに來たのだ！
赤い小鳥。姫様、私の言つた事は本當だつたでせう
王子。おや！誰か居るのか
姫様。いゝえ兄様、あれはあの小鳥です
王子。何？窓の上に立つてゐるあの赤い小鳥だつて
姫様。えゝさうです、本當に此の小鳥さんは不思議なのよ、兄様がお出でになることをちやんと一時間も前に、私に知らせて下すつたのですもの
王子。さうかい、小鳥さん有り難う
赤い小鳥。どう致しまして併し王子様速く王様を殺してしまひなさいませ、王様はきつと貴男に降參するでせうけれども許してはいけません
王子。有り難う、そして王様は何處に居ります
赤い小鳥。次の部屋で寢てゐます
（パタンと戸の音）
王子。をい惡い王様！出て來ないか！
王様。誰だ？
王子。お城を穢された隣りの國の王子だ、
王様。何、おーい、家來達、速く此の王子を縛つてしまへ！
（パタン、パタンと激しい戸の音）
家來一同。王様、何事でございます
王様。此の王子を殺してしまへ！
王子。騒ぐな、うろたへるな、寄らば斬るぞ！
王様。おい家來達、何をぐずぐずしてゐるのだ！
王子。アハヽ……おい隣國の王よ！見苦いぞ、劍を抜いて勝負をしろ
王様。お前の様な子供と勝負をするのは嫌だ
王子。何故、卑怯者！
王様。私が劍を抜けばお前の首が無くなるからだ、
王子。ぐずぐず言はずに劍を抜け
おい隣國の王よ、抜かないのかでは仕方がない、お前の首を貰ふ迄だ！
王様。おい、待て、危い、一寸待つてくれ
王子。今更何を言ふのだ
王様。いや、仲直りをしてくれ、お願ひだ、此の通り手を合せてお願ひする、
王子。では降參したのだな。
王様。いゝや、さうだ、まあさう言ふ譯だ、
赤い小鳥。王子様、油斷をしてはいけません、神様でさへ、惡鬼を豚の群と一緒に、海に溺れさせて殺してしまはれました、其奴は惡者です、
王子。をい隣國の王よ、仲直りはもう止めだ、覺悟をしろ！
王様。まて、危ない、そんなに劍を振り廻さないでくれ、
（劍と劍とかち合ふ音）

## 童謠　雨の港

大連　武藤一枝

しとしと冷たい
こぬか雨
雨のふる日は
にぎやかな
港も淋しく
しづまつて
悲しい汽笛の
音ばかり。
遠いお山も
ぼんやりと
雨にけむつて
見えもせず
お船は默つて
浪の上
港は雨に
暮れてゆく

## 汽車の窓から【第八信】

大正小學校長　湯下誠一郎

### 一、神戸から

神戸の町は話でお聞きの通り帶のやうに横に長い町です。大楠公奮戰の地、戰死の地、湊川神社のあるところです。當地では此の神社のことを楠公さん、楠公さんと呼んでゐます。大連の港を出た定期船がつく港です、日本第四の都會、人口七十六萬の港市である神戸の町には六十二の

**小學校** があつて八萬人の生徒がお勉強をしてゐます二千人といふ大ぜいの生徒が通つてゐるといふやうなびつくりするほど大きな學校もあります私はこゝでいろ／＼の調べ方をしてゐるといふ學校や、器械や標本などをほんとうによく備へた學校などを三ケ所だけ見たのです。

子供の教育といふことについて富豪たちが——お金持の人たちがたくさんなお金をなげだしてどし／＼仕事をして下さるといふお話をどこでも聞きました。中味の

**設備は** 大ていさうして出來たのださうです。中村さんといふお方が御大典の記念に二宮金次郎の銅像を神戸中の小學校に一つ殘さずみんなに御寄附なさつたといふことを聞いてそのおえらいのに感心しました

### 二、大阪から

日本一の大都會である大阪。大きなビルデイングが行列をしてゐる大阪、森林のやうに煙突が立ちならんだ大阪。大阪城、高津の宮、天王寺、堀川、橋、電車

**自動車** 店、人——あるひはそのしかけの大きいために、あるひはその動きの多いために、單に人口二百八十萬といつただけの大きさではない、空をおほふ黒煙、生氣みなぎる産業、百花らんまんの商業地區、なんでもが日本一の大阪です。市中に小學校を二百三十校ももつ大阪です。昔仁徳天皇が都になさつたこと今は商工業が盛であること、空を曇らす煙突の多いこと、川、堀、橋が行列をしてゐること、電車、自動車の往復、船の出入のひんぱんなること——みんな尋常四年の讀本に書いてあるとほりの大阪です。私はその

**大阪を** 見てゐるのです。すみからすみまで見てゐるのです。ぴち／＼魚のはねてゐるやうな勇ましい動きを見てゐるのです。その雜沓の中に育つ子供を見てゐるのです。その子供の教育を見てゐるのです——學校を見てゐるのです。親い友だちの家に本陣をふまへて出ては見、出ては見してかへるのです。府廳にも行きました、市廳にも參りました。學校は五つ見ました。大阪のにほひがしました。大阪の味がしました。

## フトウ

「オネエチヤン　大キナ　オフネガ　ハイツテキタヨ」
「アレハ　バイカルマルヨ」
「チガウワ　バイカルマルハ　コノアヒダ　コワレタヂヤナイノ」
「ダツテ　モウ　ナホシタノカモシレナイワ」
「ソンナニ　ハヤク　ナホラナイワネ　大キナ　アナガアイタノダモノ」
「チガウヨ　アレハ　セキタンブネダヨ　ダカラ　オフネガ　マツクロダヨネ　[illegible]ウダロ」

## 短歌

神明高等女學校二年生　小山泰子

古岩に木洩日うつり青苔の上なめらかに清水流るゝ
みどりの木のにほひすがしき谷あひに見えがくれする赤き橋かな
初夏の木々の中ぬふ水べりに足なげいだしひるげしたたむ
夜の雨の音をきゝつゝ捨てゝ來し子雀思へば我が心悔ゆ
濱に寄する波の音もよし海原のはてなく廣きにうつし世忘る
春淺きゆふべの濱にたゝずみて我ひとりなるを淋しく思へり
庭隅の桃一本に花咲きてあこがれの春今は來にけり

同　土井恵美子

若葉もえし大樹のかげに支那墓の三つ四つあるも寂しかりけり
海こひし濱べの貝も磯の香もゆきし昔を思はするかな
新しきゆかたまとひし此の夕ピアノひく手のいと輕きかな
疲れゐし身をやすませばしやくやくの甘き香りにゆめ心地かな
夕日さすまどべの鉢の緋の金魚藻の間ゆひれの見えがくれする
水草にかくれし魚の小さき影夕風ふきてゆらぎしを見る

## 兒童の作品　魚つり

嶺前小學校三年　小倉三郎

昨日兄さんやお父さんとれいこうわんの方へ舟にのつて魚つりにいきました。
嶺甲わんの前の岩のへんにくるとお父さんが「ここらへんに魚がたくさんゐさうだ」とおつしやるので舟をとめてつりはじめました。
しばらくするとお父さんが「あつれた」とおつしやつたのでみますと大きなめばるを一ぴきつつてゐました。
こんどはぼくがつりました。それは小さなあぶらめでした。兄さんは一匹もつれないのでくやしがつてそんな小さいのなんかすてていいなどといつてゐました。あとでやつとのことで兄さんは一匹つりました。
おとうさんが「ああしまつた」とおつしやつたのでどうしたのとみるとえさをとられたのでした。
兄さんが「つれた」といつてあげようとしましたが、さをが弓のやうにまがつても上りませんおとうさんが岩にひつかかつたのだらうとおつしやつてひいたりおしたりしてやつとのことではづしました。
だん／＼くらくなつたのでそろそろかへらうとかへりかけました。
かへりがけにりよじゆん丸のよこを通つた時その大きいのにおどろきました。
かへつてかぞへてみると八匹でした。

## ニドメノ　大チャンノタンケン（70）

ハルミチ作　ジラウ畫

オホキナ　カタナハ　イマニモ　ウチオロサレヤウト　シテヰタ　トキデス。ウシロノ　ヤマノウヘニ「ズドン」ト　テツパウノ　オトガシテ　カタナヲ　フリアゲテヰタ　ドジンノカシラハ　パタリ　ト　タフレマシタ。

ビツクリシタノハ　アトノ　ドジンタチデス。キヨロキヨロアタリヲ　ミマワシテヰルト　マタ「ズドン」ト　オトガシテ　ベツノ　ヒトリガタフレマシタ　ドジンタチハ　イヨイヨ　オドロキマシタ。

ツヅイテ　マタ「ズドン」トナリマシタ。ソシテ　マタ　ヒトリタフレマシタ。アトニ　ノコツタ　ドジンドモハ　コノヤウスニ　オドロイテ　ヤリヲカツイグママ　モリノナカヘ　ニゲテユキマシタ。

# 十五日から始める空の旅の申込み
## 僅かに半時間で滿員
### いの一番は六十七歳の老人

【東京八日發電】日本空輸會社では來る十五日より開始する東京、大阪、福岡間の旅客輸送の切符を八日午前九時から櫻田本郷町の飛行館内同社營業所で賣出したが、昭和金融會社取締役左右田信次郎氏は六十七歳の高齢にもかゝはらず是非初乘りしたいとあつて朝八時から待受け目出たくナンバーワンの切符を手に入れて大ニコ／＼で

私は大の旅行好きで家族が飛行機だけはと不賛成を唱へたが、ナーニ大丈夫です

と元氣な所を見せた、僅か三十分間で大阪行五枚、福岡行一枚は全部賣切れ二十餘名の客は翌日廻しとなり最初の店開きは上々の景氣であつた

## 朝博を機會に滿蒙の紹介
### 運賃の割引、案内券の發行等
### 滿鐵は計畫に大童

今秋九月中旬から十月末にかけ朝鮮京城において開催される朝鮮總督府主催始政廿周年記念博覽會は相當大規模なもので内地より各方面多數の觀覽客を吸收するものと豫想され滿鐵、關東廳でも滿蒙特設館を建築する等——滿蒙の宣傳紹介に大に努める筈であるが此の博覽會の開催を機として鮮滿方面の觀光視察團が相當多數に上る模様あり教育家、米穀業者等の全國的大會が廿數個も開かれるので滿鐵々道部及情報課では全國鮮滿案内所と協力して滿蒙紹介の絶好機會としてこれを利用すべく運賃割引、案内券の發行、博覽會に案内所の特設等をなして團體觀光客の誘致を爲すべく下關では案内所を主催、大阪では朝鮮博協贊會で何れも各種の實業團體、商工會議所を中心とする觀光團の組織に努めてゐるが各地よりの申込續々あり本年九月より十月にかけ滿洲觀光團が多數來滿する見込で滿鐵旅客係では目下之が準備に忙殺されてゐる

## 米國機羅馬へ

【メイン州レートルオルチヤード八日發電】米國飛行家ヤンシー、ウイリアムスの單葉機パツスファインダー號は今朝八時四十五分羅馬に向け出發した

## 鹿兒島縣水害

【鹿兒島八日發電】六日夜來の豪雨は八日に至るも歇まず縣下各地の水害甚だしく道路の崩潰橋梁の流失等數知れず川内町は一面泥海と化し床下浸水一千數百戸に達し役場は焚出に忙殺されてゐる、出水阿久根地方も被害多く死者は今の處五名あり電信電話全部杜絶し詳細不明である

## 英皇帝陛下行幸御延期

【ロンドン八日發電】英皇帝陛下は本日右の御胸部の舊患部診察のためエツキス光線の寫眞を撮られた、まだ御恢復全からぬためで本日サンドリンガム御保養地行幸の御豫定は當分御延期となつた

## 在米邦人飛行家世界一周の壯擧
### ロスアンゼルス出發

【東京八日發電】在米邦人民間飛行家後藤某は去る二日ロスアンゼルスを出發世界一周飛行の途に上つた旨、後藤後援會より海軍兵學校長永野中將宛入電あり、右につき當局では未だ何等報知なく詳細は不明であると語つた

十日から開場する星ケ浦家族會館

## 少年團の國際的露營
### 峽中の勝地で

【東京八日發電】少年團日本聯盟では本月七日から十四日迄山梨縣日下部在の笛吹川上流で合同夜營を爲すが同キヤンプには來朝中のサクラメント少年團四十四名暹羅少年團廿五名も參加し夜は國際的篝火の團欒を催し舞踊演說ページエント等國際的交驩にひたると

## 御料林列車河中に墜落
### 三名死傷

【木曾福島八日發電】帝室林野局木曾支局出張所管内の六輛聯結森林列車は八日午後三時半頃大桑村字阿寺樽ケ澤に差しかゝつた際數日來の雨のため地盤が弛んだ爲めか河中に墜落し乘組人夫十九名中一名死亡し二名重傷を負ふた

## 大連側選手猛練習
### 全滿競射會近く

全滿職友會競射會は來る十四日擧行されるが、伏見宮殿下優勝盃及山本滿鐵總裁優勝盃を繞つて出場者は極度に緊張味を示し、今や與味はその頂上に達してゐる、大連側の命中率は

龜頭(六二點)尾原(五八點)林(五二點)間山平(四八點)辻(四八點)久保田(四六點)豆塚(四六點)上野(四六點)安藤(四四點)市川(四二點)間山淺(四〇點)出尻(四〇點)大野(三六點)加藤(三六點)有松(三四點)

といふ成績であるから決して奉天側に對する樂觀は許さぬものがあるとして大會へ出發の十三日まで引續き猛練習を續けることゝなつた

## 三人組の馬賊が通行人を拉去す
### 安東縣水源地附近で

【安東特電八日發】三道浪頭鮮人周學林は友人三名と中江林の友人の息子の結婚祝ひに招かれ八日午後五時頃歸途につき水源地附近に差かゝりし際他の三名に遲れたる周は三名の怪支那人のために山中に拉去されたので友人等は此旨派出所に屆出た、安東署では馬賊の人質拉去であらうと守備隊員と協力附近山中を搜査したが手懸りなく目下嚴探中

# 大連全市をあげてけふ交通訓練デー
## 早朝から要所に警官を配置し
## 交通法則を嚴重適用

交通事故防止のため大連および水上、小崗子、沙河口の各署では連絡の上十日午前六時から午後八時まで交通訓練デーを行ふ事になつた、當日は市内交通頻繁の要所々々に立番及遊動し交通法則に基き

イ、左側通行
ロ、人は歩道、車馬は車道
ハ、街角左、右折する場合、左折は小廻り右折は大廻りを勵行
ニ、自動車その他高速度交通機關の速力監視取締
ホ、徐行區域の勵行
ヘ、音響器の使用自轉車等の諸構造裝置の監査
ト、徒歩者の車道横斷に當りては街角の直角横斷を勵行せしむる事(最近施設に係る指導白線のある場所は該地點通行を勵行せしむる事)
チ、放置物件の整理
リ、路上施設物(廣告塔、日覆、道路使用者等)取締
ヌ、路上遊戲取締
ル、諸車鑑札の有無及無免許者の取締

等に就き指導、整理を勵行し之が宣傳に就いては滿電および各交通業者を通じて電車、自動車、乘用馬車、人力車等に交通訓練デーの標旗を掲揚せしめ萬一事故發生の場合は嚴重取調をなし事情の輕重に從つて戒告または告發等の手續をなし將來交通取締上改善を要すべき點等あらば之を如何に改善すべきや、その他一般特に心付いた點を注意申報として提出せしむる事にしたと

## 自動車と衝突
### 左脛を挫折

八日午後二時十五分ごろ大連常盤町二十三番地路上に於て黑井町一關東自動車學院内運轉手丁沂河(二〇)の操縱する自動車と寺内通り七英支貿易商會かた露人エム、オセロフ(四二)の操縱するオートバイが衝突しオセロフは左脛を折りオートバイを少し破損した

## 密夫ありと思ひ殺す氣になつた
### 妻殺し犯人の自白

大連飛驒町五檜山勇二郎方にて妻ナツ(二七)を殺害した前田久太郎(四〇)に對し大連署大崎警部補は八日午後二時より殺害の原因その他に就き再び訊問したが、久太郎は大崎警部補からナツの絶命を聞いて「死んで了つたか」と流石に腰を落しながら

仁川に引揚げるといふので當日は逢坂町の相生樓から妻の荷物を馬車二台に積み自分はソレに乘り妻と子供とは人力車に乘せたが途中妻子の姿を見失つたので引返し多分相生で情夫と媾曳してゐるに相違ないと思つて相生に行つた處が別の女が變な擧動で斷り更に飲食店夜明とつる家に行つて搜したが同じく斷られた、止むなく檜山方に歸つた處既に歸宅してゐるので子供に訊いた處母ちやんと大きな家に寄つて來たといつた、其處で妻を責めたらみどり温泉に行つて情夫に會つてゐた、貴方に踏み込まれたら大變であつた等といひ、其上今仁川に行きたくない等と反對し出したので愈よ自分を棄て情夫と一しよになる考へだなと推察し嫉妬のあまり妻を殺し自分も死ぬつもりで支那人の床屋から剃刀を借りて來て、妻が腹物の事で玄關にしやがんだ處を後方より斬りつけ自分も死ぬ心算であつたが檜山に制止されて果さなかつた

と順序立てゝ述べてゐた、死人に口無しで果して妻女に情夫があつたか否かは不明である

## 靴泥棒の少年は海賊の手先
### 鴨綠江四道溝の根據を衝き
### 首魁ほか六名を捕ふ

【安東特電九日發】さきに六道溝竹内三郎方にて靴數足を窃取された旨の屆出があつたので當局では八日午前八時ごろ右窃盜品らしき靴を履きをる一支那少年を認め本署に引致取調べたるところ、該少年は山東省生れ唐田威(一七)といへるもので鴨綠江の

船中に根據を置く海賊の手先で連累者一同は四道溝近岸に船二隻に分乘してゐることを自白した、本署では直に餘越警部補ほか數名の警官は警備船鎭江丸に乘込み右犯人の案内にて出動午前十一時ごろ該地に於て首魁關東州鞭子窩船夫孫福順(四七)外六名を難なく逮捕したが、船中には贓品山を爲しをる有樣にて被害約二三千圓の多額にのぼるらしく目下本署に引致嚴重取調べ中である

## 關東廳對滿鐵
### ゴルフ決勝戰

關東廳對滿鐵の山本滿鐵總裁カツプ決勝ゴルフ戰は七日大連の星ケ浦ゴルフ場に於て開催され前回の成績表により關東廳側の中村土木技師、高田外事課囑託、源田事務官の三氏が其の選者となり雨中三氏の爭覇戰の結果高田囑託が月桂冠を得た

## 寶塚對滿俱一回戰(九日)

| 回數 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 十 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 寶塚 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 滿俱 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4A |

# 司直の手は遂に旅順に延ぶ
## 水產不正事件に絡み
### 漁業組合事務所の家宅搜索

大連地方法院池內檢察官は山崎書記を帶同し九日午後一時半自動車を驅つて赴旅、直に高等法院に安岡檢察官長を訪ね約三時間に亘り密議打合せ中のところ、果然活動に着手し午後五時高等法院判官及山崎書記同道、法院の自動車にて旅順漁業組合事務所に至り家宅搜索を開始した

## 池內檢察官の活動に委す
### 檢察官長談

右に就て安岡檢察官長は左の如く語る

此の事件について自分も近々大連に赴いて詳しく實狀を確かめたいと思つてゐたところ、池內檢察官が見えたので詳細內容を聽取し、爾今一切池內檢察官の活動に委ねることゝした、事件はどの程度迄に伸展するか目下のところ想像がつかない

## 市場の帳簿も取調

池內檢察官は漁業組合事務所より更に旅順市嚴島町の旅順魚市場に到り滿洲水產會社の木村林太郎氏を召喚し、市場の帳簿類を引出し階下にて取調べた

## 弓術千射會
### 大連支部成績

武德會大連支部では西公園道場にて十日間に亘り弓術千射會を催し八日終了したが五百中以上の成績を得たる者左の如し

九一八中竹內克巳、八一三中安達丈平、七四一中石松義太郎、六五〇中伊奈雅藏、五八〇中鴻重藏、五六〇中丸田甚一、五二〇中四元禎盛

## 演武大會申込延期

大日本武德會京都本部にては七月廿五日から三十日に至る六日間同本部に於て第三十回青年大演武會を開催するが滿洲からの出場者は個人及び團體に拘らず關東廳警務局の支部に申込めばよい、五日締切であつたが多少期日は延期した

## 壊機アゼンスへ

【バグダツド七日發電】オーストレリア飛行機サウザン、クロツス號はイギリスに向け飛行の途本日當地に到着し更にアゼンスに向け飛行を繼續した

## 追善演奏會

一樂會主催一樹會後援で故三原順三氏追善演奏會を十四日開催、會場は大連機械製作所俱樂部で入場隨意

## けふのラヂオ

昭和四年七月十日(水曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース

自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニユース

自午後三時五十分 野球連絡放送(實業對寶塚第一回戰)

自午後七時三十分

一、ニユース
二、英語講座「第九課」(大連彌生高等女學校)茶谷茂
三、中音獨唱「(イ)無慕夜曲ジヤンハザウエー作(ロ)牧人の嘆」弘田龍太郎作滿鐵音樂會演奏部員
四、萬歲 秀春、福原テートン
五、放送舞臺劇「明日の與三郎」解說及放送指揮後藤肝吉、配役醍順(與三郎)藤田庄太郎(忠助)清水敬(牛助)秋本𥡴造(そばや)木村孝(喜兵衛)山田辰雄、效果(擬音)谷口、藤本
六、料理獻立
七、天氣豫報

# 愛慾の窓 (34)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

## 生活の淵(一四)

自動車はいつか明るい光の街衢から、次第に灯の乏しい町外れへと辷り込んでゐた。

が、自動車が何處へ向つて自分を運びつゝあるか、そして自分は今何ういふ危險に近づきつゝあるか、そんなことには無關心な風で美知子は語りつゞけてゐる。

「……わたしはもとよりのこと、その子も――龍吉も、ついにそんな姉弟であるとは知らず、長い間、肉親の姉と弟同樣に、仲好く暮してまゐりましたが、後になつて考へると、父は兎もかく、母の態度には、確に面白くない節が御座いました。母としてみれば、そんな恐ろしい死刑囚の遺兒などを、眞實の我子として愛することは、感情的に出來なかつたにちがひありませんから……。わたしは、子供ごゝろにも、自分にはこんなにも優しいマヽさんが、何故弟の龍吉にはあんなにも邪慳なのであらうかと、何度審つたことでせうか?けれども龍吉とわたしとは、義理の姉弟であるなどとは、ゆめにも考へることは出來ませんでした。それにわたし達姉弟は、仲が好過ぎるほどでしたし、顔などもも、肉親の實の姉と弟と云つてもよいくらゐに、よく似てゐたものですから、かういふ秘密を知るものは、父と母とより他にはなかつたのでせう。この秘密は長く保たれてまゐりましたが、つい近頃になつて或る出來事が起つたために、遂にこのヒステリイを起した母から、わたしはこの悲しい秘密を洩らされたので御座います!わたしの驚き、歎きとは、言葉の外でした。何うしてこれが弟に打明けられませう。父や母に對しては、冷たく反抗的な素振ばかり見せてゐる弟も、わたしにだけはほんとに素直な優しい弟なのですもの……」

「……で、その弟さんは御存じないのですね?まだあなたを眞實の姉さんだと思つてゐられるんですね……」

美知子の眸は涙で潤んだ。

英輔も、話がひどく眞面目な性質を帯てゐるので、硬く膝の上で美知子の手を劬るもののやうに愛撫しつゝ、釣込まれてさう訊ねかける。

「……えゝ、弟はもとよりわたしの兩親を、眞實の兩親だと信じてゐます。が、爭はれないのは、血です!わたしがアラウネを見て堪らなくなつたのは、そのせゐなのですが……龍吉には、怖ろしい死刑囚の血が流れてゐるんですわ!それはわたしの母も、隨分冷たかつたでせう、眞實の母性愛の温かさなどを、母から期待することは出來なかつたにちがひありませんが、その代りには――わたしはかう云つてはをかしいかも知れませんけれど、意識的にも無意識的にも、母親の分まで、龍吉を愛してゐたんですのに、弟は、手のつけられない不良少年になつてしまひました……次第に物ごゝろがついてゆくにつれて、その不良性は加速度的に加はつていつて、もう今日では、箸にも棒にもかゝらない人間になつてしまひました。怖ろしいのは血です!父も今ではすつかりまゐつて、愛は敗れた、遺傳を說く「科學」の前に「神」は敗れたよ……などと、半分は冗談めかして云つてをりますけれど、わたしは、さうは思ひませんわ!わたしは「愛」は神であり、救ひであると信じて疑ひませんわ!そしてわたしのこの信念に、今夜見た映畫アラウネは、深い衝動を與へたんですの、血の怖ろしさと愛の强さと……わたし、この秘密を打明けて、わたしのかういふ信念に力を添えて下さる方を、求めてゐましたのよ!」

美知子は、涙の一杯になつた眼で、縋るやうに英輔の顔を見擧げた。

## 新刊紹介

近國民思想の動搖惡化著しきものあるを鑒へて之が對策は先づ自己を正し自己を改造し自己を淸淨ならしむるに在りとの信念のもとに多年修養雜誌巻頭に掲載した獅子吼を蒐集し一面新に記述せしものである(四六版三四〇頁、一圓二十錢、京都西陣大宮通五辻上赤誠奉仕會本部)

▲大乘(七月號) 京都府紀伊郡堀内村字堀大乘社(定價四十五錢)

▲工事畫報(六月號) 東京市麹町區丸の内三丁目六番地工事畫報社(定價七十錢)

▲わか竹(七月號) 大阪市東區南久太郎町二丁目根津合資會社内若竹吟社(定價十五錢)

▲東亞(十月號) 大連市紀伊町中日文化協會(定價二十錢)

▲雄邦日本(七月號) 東京市麻布區田島町三十一番地雄邦日本協會(定價二十錢)

▲印刷雜誌(六月號) 東京市牛込區矢來町三十一番地印刷雜誌社(定價四十五錢)

▲滿洲短歌(七月號) 大連市鳶島町一三八滿洲郷土藝術協會(定價三十錢)

▲戰友(七月號) 東京市牛込區原町三丁目八番地帝國在郷軍人會本部(定價十錢)

▲實業界(七月號) 東京市麹町區平河町六ノ二四實業界社(定價八十錢)

▲財界研究第六巻(野村證券株式會社調査部著) 野村證券出版の月刊雜誌財界研究は斯界に於ける一方の權威である、本書は第六巻の一號より六號迄を合輯したもので財界時評海外事情、企業調査、論說評論等の各部門に亘る專門的の有益な記事で滿たされてゐる(菊版、九〇八頁)

▲書畫骨董雜誌(七月號) 東京市牛込區南山伏町十二番地書畫骨董雜誌社(定價三十五錢)

▲石楠(七月號) 東京市外中野新町三七九〇番地石楠社(定價五十錢)

▲露西亞事情 東京芝區新橋驛烏森口角露西亞通信社(定價二十錢)

▲農民(七月號) 東京府北多摩郡千歳村八幡山全國農民藝術聯盟(定價十錢)

▲黒白(七月號) 撫順春日町二ノ三黒白社(定價五錢)

▲電氣之友(七月號) 東京市京橋區新橋電友ビルディング電氣之友社(定價七十五錢)

▲大タイムス(七月號) 東京市麹町區内幸町一丁目五番地大タイムス出版(定價廿五錢)

▲關西文藝(七月號) 大阪市北區玉江町一丁目大石堂活版所内關西文藝協會(定價十錢)

▲海友(七月號) 大連市寺内通り三番地大滿海務協會(定價三十五錢)

▲滿洲建築協會雜誌(第六號) 大連市紀伊町八五滿洲建築協會(定價一圓)

▲飛行(七月號) 東京市芝區櫻田太郷町七帝國飛行協會(定價三十錢)

▲法律戰線(七月號) 東京市高田町雜司ケ谷八一五生活運動社(定價二十錢)

▲昭和精神訓發(淨岡信宗著) 最

## 七月川柳課題

七月十日締切 「暗號」 篠田醉雷選

七月十五日締切 「扇風機」 高橋月南選

◇用紙は必ず別記のこと

滿日文藝係